



福島県立美術館
年報
平成26年度
2014



福島県立美術館年報
平成 26 年度 (2014)

目 次

設置の目的と立地	2
沿革	3
平成 26 年度主要記事	4
第 1 節 委員会等	4
運営協議会	
他館等との連携	
第 2 節 収集・保存	5
収集作品点数	
収集評価委員会	
平成 26 年度収集作品	
図書資料の収集	
保存修復	
第 3 節 展示事業	12
常設展	
企画展	
観覧者数一覧	
第 4 節 調査研究事業	42
第 5 節 普及事業	42
館内解説	
鑑賞講座	
実技教室	
美術館への年賀状展	
博物館実習	
美術館・学校教育連携事業	
友の会・協力会との連携	
その他の事業	
第 6 節 工事関係	47
災害復旧事業	
改修工事等	
関係法規	48
施設・設備	53
施設配置図	54
組織図・職員名簿	55
利用案内	56

◆設置の目的と立地



福島県立美術館は、すぐれた美術作品にふれることで人々の感受性が高まり、情操が養われ、憩いと喜びのなかに創造の手がかりが得られる場として、1984（昭和59）年7月に、隣接する福島県立図書館とともに設けられました。

この目的のために、収蔵作品の充実をはかり、貴重な文化財である美術品の保存につとめ、継続的な調査研究にもとづく展示・普及事業を積極的に展開するとともに、美術に関するさまざまな情報を提供します。

美術館は、福島市のシンボルであり、憩いの場として親しまれている信夫山のふもとにあります。福島駅からも近く、交通の便もよい場所にありながら、野鳥の声もきこえる静かで落ち着いた環境にあります。60,000㎡もの広大な敷地には、樹木や花々、広い芝生や日本庭園があり、散策や休息の場として親しまれています。

美術館と図書館は、多面的な機能と豊富な情報にもとづく、さまざまなサービスを提供することによって、見る・聴く・語る・作る・考える空間として活用していただくことをめざしています。

◆沿革

1977年	5月	文化を考える県民会議を設置	8月	屋根改修工事のため23日以降常設展を休止(-2000年7月19日)
	6-8月	文化に関する県民意識調査を実施		
1978年	1月	文化を考える県民会議より「県の文化振興について」を県知事に報告	9月	通算100本目の企画展「生誕100年関根正二展」を開催
	7月	文化振興会議を設置	10月	18日以降臨時休館となる(-2000年7月19日)空調機械改修工事(第一期)着工
1979年	2月	文化振興会議より「文化振興策の具体策について」を県知事に報告		「移動美術館」開始(第1回は喜多方市美術館)
	3月	文化施設等整備基金条例制定	2000年	3月 『福島県立美術館所蔵作品選 ポケット・ミュージアム』発行
	4月	県教育庁文化課内に文化施設班を置く	4月	第四代館長に酒井哲朗が就任(-2012年3月)
	6月	福島県立美術館基本構想検討委員会を設置(委員10人を委嘱)	7月	空調機械工事(第一期)竣工、再開館(20日)
	12月	美術品等取得基金条例制定	2001年	11月 19日以降臨時休館となる(-2002年4月26日)空調機械工事(第二期)等着工
1980年	1月	「福島県立美術館建設基本構想について」を同委員会より知事に報告	2002年	3月 空調機械工事(第二期)、展示室改修工事竣工(県立図書館空調工事も竣工)
	2月	美術館・図書館の建設地を福島市に決定 版画家斎藤清氏より県に自作227点が寄贈される	4月	再開館(27日) レストラン「カフェ・ドゥ・ミュゼ ムスターシュ」開店(-2008年3月23日)
	4月	福島県立美術館収集評価委員会を設置(委員7人を委嘱) 美術館・図書館の建設地を福島大学経済学部跡地に決定	10月	「美術館友の会(仮称)設立に向けて県民の意見を聴く会」を設置
	5月	第1回収集評価委員会開催、ワイエス「松ぼっくり男爵」他の購入を決定	2003年	4月 高校生以下の常設展観覧料金を無料化 「福島県立美術館友の会設立発起人会」を開催、友の会発足
	12月	美術館基本設計を委託(大高建築設計事務所)	2004年	6月 「特定非営利活動法人 福島県立美術館協力会」発足
1981年	7月	美術館実施設計を委託(大高建築設計事務所)	7月	「アート オブ スター・ウォーズ展」開催、77,601人の観覧者を記録する
1982年	7月	美術館設計工事着工	10月	開館20周年記念展「田園の夢」開催
1984年	3月	美術館本體工事完了 福島県立美術館条例を議決	2005年	3月 『収蔵作品図録1990-2005』発行
	4月	福島県立美術館設置	2006年	5月 入館者通算200万人を記録する
	6月	福島県立美術館博物館所管の県有美術品365点を移管	8月	初の県立美術館・図書館連携事業として「アートな おはなしかい」を開催
	7月	開館(22日) 初代館長に原田實が就任(-1989年3月) 開館記念展第1部「戦後の名作に見る人間像」展開催 『所蔵品図録抄』を発行	2008年	10月 レストラン「ミュゼ・ドゥ・カナール」新装開店
	10月	第1回運営協議会開催	2009年	7月 開館25周年記念展「福島県立美術館のすべて」「文化の力」「アルバム」展開催
1986年	3月	『研究紀要第1号』発行	2011年	3月 12日以降東日本大震災の被害により臨時休館となる(-4月25日)
1989年	4月	第二代館長に佐藤昌志が就任(-1990年3月)	4月	再開館(26日)
1990年	3月	『収蔵作品図録1984-1989』発行	5月	入館者通算300万人を記録
	4月	館長事務代行を教育長兼務とする(-1992年3月)	2012年	2月 震災復旧工事のため1日以降臨時休館となる(-4月6日)
1992年	4月	第三代館長に長谷部満彦が就任(-2000年3月)	4月	第五代館長に早川博明が就任 再開館(7日)
1994年	7月	開館10周年記念展「ルネサンスの絵画」「日本画の風景」開催	2013年	7月 「若沖が来てくれました」展開催、155,592人の観覧者を記録する
1995年	6月	入館者通算100万人を記録する	2014年	7月 開館30周年記念展「コレクション・クッキング」展開催
1998年	4月	「ピカソ回顧展」開催、67,125人の観覧者を記録する		
1999年	3月	屋根改修工事着工		

◆平成 26 年度主要記事 (2014.4 - 2015.3)

第 1 節 委員会等

平成 26 (2014) 年

- 4月 1日 館内消毒にともなう臨時休館 (-11日)
小形淳子主査着任、坂本篤史学芸員・白木ゆう
美学芸員新任
- 4月12日 「コレクション展Ⅰ」開幕 (-6月29日)
- 4月26日 「ちひろ美術館コレクション」展開幕(-6月1日)
- 5月 5日 常設展無料観覧日 (こどもの日)
- 5月22日 全国美術館会議総会出席 (広島市、-23日)
- 5月25日 【友の会】通常総会
- 5月30日 【協力会】理事会、総会
- 7月 1日 常設展示替による臨時休館
- 7月 2日 「コレクション展Ⅱ」開幕 (-9月28日)
- 7月19日 「コレクション・クッキング」展開幕(-9月15日)
- 8月19日 博物館実習 (-24日)
- 8月21日 常設展無料観覧日 (県民の日)
- 9月15日 常設展無料観覧日 (敬老の日)
- 9月30日 常設展示替による臨時休館
- 10月 1日 「コレクション展Ⅲ」開幕 (-12月27日)
- 10月11日 「小川千襲展」開幕 (-11月24日)
- 10月18日 「移動美術館」新地町で開幕 (-30日)
- 11月 3日 常設展無料観覧日 (文化の日)
- 11月 6日 美術館・図書館合同消防訓練
- 11月16日 【友の会】第6回アート・チャリティー・バザー
開催 (会場:美術館エントランスホール)
- 12月21日 美術館・図書館連携事業「アートな おはなし
かい」開催
- 12月29日 臨時休館および年末年始休館 (-1月5日)

平成 27 (2015) 年

- 1月 6日 「コレクション展Ⅳ」開幕 (-4月5日)
- 1月12日 「美術館への年賀状展」開幕 (-31日)
- 1月27日 「飛驒の円空」展開幕 (-4月5日)
- 2月24日 平成 26 年度収集評価委員会
- 3月 3日 平成 26 年度運営協議会
- 3月26日 【協力会】公用車贈呈式
- 3月31日 鶴澤義孝副館長転任

1 美術館運営協議会

(1) 委員

- 山口 功 福島県中学校教育研究会美術専門部
(平成 25.1.1 ~)
- 番匠あつみ 福島県高等学校教育研究会美術工芸部会会員
(平成 27.1.1 ~)
- 遠藤俊博 公益財団法人福島県文化振興財団理事長
(平成 25.1.1 ~)
- 坂本節子 福島県家庭教育インストラクターいわきの会事務局長
(平成 25.1.1 ~)
- 酒井昌之 福島県美術協会副会長
(平成 19.1.1 ~)
- 高橋 聡 日本放送協会福島放送局長
(平成 25.1.1 ~)
- 星眞智子 西会津国際芸術村事務長
(平成 27.1.1 ~)
- 清水眞砂 世田谷美術館学芸部長
(平成 27.1.1 ~)
- 齋藤美保子 郡山女子大学短期大学部教授
(平成 27.1.1 ~)
- 貝沼幹夫 福島県立美術館友の会副会長
(平成 25.1.1 ~)

(2) 協議会の開催

期日:平成 27 年 3 月 3 日(火)

内容:・運営協議会会長及び副会長の選出

- ・平成 26 年度事業実績の概要
- ・平成 27 年度事業計画案の概要
- ・県立美術館の運営等

2 他館等との連携

県内外の博物館施設および全国組織等との連携を図り運営・事業等に関する情報交換や研修等を実施した。

〈加盟団体〉

- ・全国美術館会議 (理事)
- ・日本博物館協会 (会員)
- ・日本博物館協会東北支部 (監事)
- ・東北地区博物館協会 (監事)
- ・福島県博物館連絡協議会 (理事)

第2節 収集・保存

優れた美術作品鑑賞の機会を提供し、文化財を保存継承するために、コレクション(収蔵作品)の収集活動を継続的に行っている。

平成26年度は72点の作品、および美術資料1件を寄贈により収蔵した。

1 収蔵作品点数(平成27年3月31日現在)

種別	購入点数	受贈点数	移管点数	合計
海外作品	421	12	0	433
日本画	75	120	116	311
洋画	99	516	96	711
素描・下絵	15	113	17	145
版画	376	694	40	1,110
写真	0	390	20	410
立体	14	51	48	113
工芸	76	44	33	153
書	0	1	36	37
美術資料(件数)	1	30	4	35
合計	1,076点	1,941点	406点	3,458点

2 収集評価委員会

(1) 委員

- 原田 光 岩手県立美術館長(平成23.12.1～)
 村田真宏 愛知県美術館長(平成23.12.1～)
 荒屋鋪透 ポーラ美術学芸部長(平成23.12.1～)
 三上満良 宮城県美術館副館長(平成23.12.1～)
 佐々木吉晴 いわき市立美術館長(平成23.12.1～)

(2) 委員会の開催

期日：平成27年2月24日(火)

内容：・平成25年度収集作品の報告
 ・平成26年度収集候補作品について

3 平成26年度収蔵作品

(1) 美術作品及び美術資料の収集

国内・日本画	小川千襲	1点
	酒井三良	1点
国内・洋画	小川千襲	1点
	大内のぶ子	1点
	織田彩子	8点
	長谷川昇	1点
	深沢軍治	2点
国内・版画	大宮政郎	7点
	三瓶光夫	1点
国内・立体	佐藤朝山(玄々)	2点
国内・写真	瀬戸正人	47点
国内・資料	織田彩子・大内のぶ子関係資料	1件
		計72点 美術資料1件

(2) 新収蔵作品一覧

1. 小川千襲(1882-1971)

《宇都乃山道》1917年頃 絹本着色
 126.0×39.7cm 阿部七重氏寄贈



2. 小川千襲(1882-1971)

《紀伊新宮河原》1917年頃 カンヴァス・油彩
 45.5×52.7cm 阿部七重氏寄贈



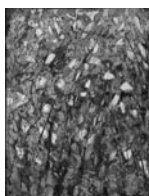
3. 酒井三良(1897-1969)

《冬暖》1936年 絹本着色(軸装双幅)
 (各)160.4×83.9cm 株式会社思文閣 田中大氏寄贈



4. 大内のぶ子(1889-1982)

《風景》1951年頃 カンヴァス・油彩
 116.7×90.9cm 織田高彬氏寄贈



5. 織田彩子(1911-2004)

《花》1950年代 カンヴァス・油彩
 91.2×73.0cm 織田高彬氏寄贈



6. 織田彩子(1911-2004)

《ガラス器の静物》1952年 カンヴァス・油彩
 73.2×91.2cm 織田高彬氏寄贈



7. 織田彩子 (1911-2004)

《サイネリア》 1959年 カンヴァス・油彩
53.4 × 45.9cm 織田高彬氏寄贈



8. 織田彩子 (1911-2004)

《花》 1959年頃 カンヴァス・油彩 53.2 × 46.0cm
織田高彬氏寄贈



9. 織田彩子 (1911-2004)

《静物》 1963年 カンヴァス・油彩 117.0 × 91.2cm
織田高彬氏寄贈



10. 織田彩子 (1911-2004)

《ローマの遺跡》 1980年 カンヴァス・油彩
162.2 × 130.0cm 織田高彬氏寄贈



11. 織田彩子 (1911-2004)

《森》 1984年 カンヴァス・油彩 162.2 × 130.5cm
織田高彬氏寄贈



12. 織田彩子 (1911-2004)

《早春》 1993年 カンヴァス・油彩 162.4 × 130.3cm
織田高彬氏寄贈



13. 長谷川昇 (1886-1973)

《裸体》 1923年 カンヴァス・油彩 33.1 × 41.2cm
株式会社名古屋画廊 中山真一氏寄贈



14. 深沢軍治 (1943-)

《チカ子の空気・A》 1984年 麻布・油彩、アクリル
130.4 × 162.0cm 佐藤邦幸氏寄贈



15. 深沢軍治 (1943-)

《ひとりがなにげなくふりかえる1》 1985年
麻布・油彩 162.0 × 194.0cm 佐藤邦幸氏寄贈



16. 大宮政郎 (1930-)

《ミリオンカラットの友人たち アーノルド・シェンベルク》
1988-87年頃 綿・エッチング 86.5 × 25.8cm 大宮政郎氏寄贈



17. 大宮政郎 (1930-)

《ミリオンカラットの友人たち イブ・クライン》 1988-87年頃
綿・エッチング 78.2 × 25.8cm 大宮政郎氏寄贈



18. 大宮政郎 (1930-)

《ミリオンカラットの友人たち ウラジミール・マヤコフスキー》
1988-87年頃 綿・エッチング 78.0 × 27.1cm 大宮政郎氏寄贈



19. 大宮政郎 (1930-)

《ミリオンカラットの友人たち エゴン・シーレ》 1988-87年頃
綿・エッチング 77.0 × 26.6cm 大宮政郎氏寄贈



20. 大宮政郎 (1930-)

《ミリオンカラットの友人たち グスタフ・マーラー》
1988-87年頃 綿・エッチング 77.2 × 26.6cm 大宮政郎氏寄贈



21. 大宮政郎 (1930-)

《ミリオンカラットの友人たち ピョートル・チャイコフスキー》
1988-87年頃 綿・エッチング 78.5 × 26.8cm 大宮政郎氏寄贈



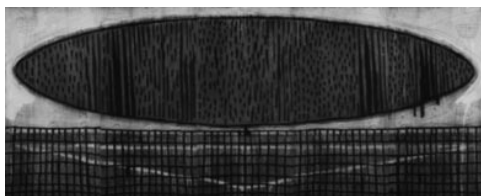
22. 大宮政郎 (1930-)

《ミリオンカラットの友人たち ポール・セザンヌ》
1988-87年頃 綿・エッチング 79.0 × 26.5cm 大宮政郎氏寄贈



23. 三瓶光夫 (1974-)

《玉響 457》 2005年 紙・メディウムはがし刷りによる木
版画 182.5 × 459.0cm 三瓶光夫氏寄贈



24. 瀬戸正人 (1953-)

《国見町》 1978年 (2014年プリント) ゼラチン・シル
バー・プリント 31.1 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



25. 瀬戸正人 (1953-)

《梁川町》 1979年 (2014年プリント) ゼラチン・シル
バー・プリント 31.1 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



26. 瀬戸正人 (1953-)

《保原町》 1982年 (2014年プリント) ゼラチン・シル
バー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



27. 瀬戸正人 (1953-)

《梁川町》 1982年 (2014年プリント) ゼラチン・シル
バー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



28. 瀬戸正人 (1953-)

《梁川町》 1984年 (2014年プリント) ゼラチン・シル
バー・プリント 31.1 × 45.7cm



29. 瀬戸正人 (1953-)

《安達太良山》 1985年 (2014年プリント) ゼラチン・シ
ルバー・プリント 31.1 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



30. 瀬戸正人 (1953-)

《国見町》 1987年 (2014年プリント) ゼラチン・シル
バー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



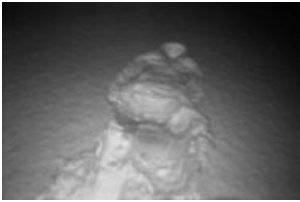
31. 瀬戸正人 (1953-)

《二本松市》 1989年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.1 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



32. 瀬戸正人 (1953-)

《会津/田島町》 1990年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



33. 瀬戸正人 (1953-)

《梁川町》 1999年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



34. 瀬戸正人 (1953-)

《梁川町》 2000年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



35. 瀬戸正人 (1953-)

《国見町》 2001年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



36. 瀬戸正人 (1953-)

《国見町》 2001年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.0 × 45.6cm 瀬戸正人氏寄贈



37. 瀬戸正人 (1953-)

《梁川町》 2010年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.0 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



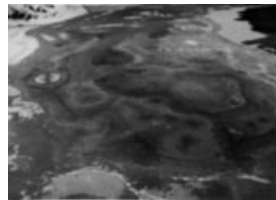
38. 瀬戸正人 (1953-)

《保原町》 2011年以前 (2014年リプリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.1 × 45.7cm 瀬戸正人氏寄贈



39. 瀬戸正人 (1953-)

《会津/東山ダム》 2012年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



40. 瀬戸正人 (1953-)

《会津/東山ダム》 2012年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 30.5 × 44.6cm 瀬戸正人氏寄贈



41. 瀬戸正人 (1953-)

《会津/湯野上》 2012年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



42. 瀬戸正人 (1953-)

《会津/湯野上》 2012年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.8 × 44.0cm 瀬戸正人氏寄贈



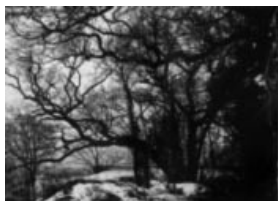
43. 瀬戸正人 (1953-)

《会津／若郷湖》 2012年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.8 × 44.0cm 瀬戸正人氏寄贈



44. 瀬戸正人 (1953-)

《猪苗代》 2012年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



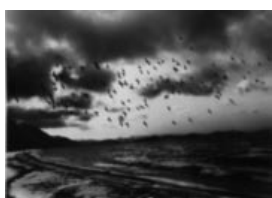
45. 瀬戸正人 (1953-)

《霊山町》 2012年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



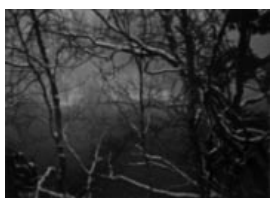
46. 瀬戸正人 (1953-)

《会津／猪苗代湖畔》 2013年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 44.0cm 瀬戸正人氏寄贈



47. 瀬戸正人 (1953-)

《会津／田島町》 2013年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



48. 瀬戸正人 (1953-)

《塔のへつり》 2013年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



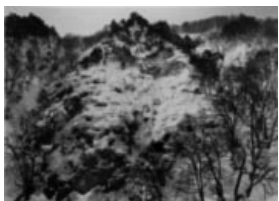
49. 瀬戸正人 (1953-)

《会津／川口》 2014年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



50. 瀬戸正人 (1953-)

《会津／下郷》 2014年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.8 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



51. 瀬戸正人 (1953-)

《会津／早戸》 2014年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 44.0cm 瀬戸正人氏寄贈



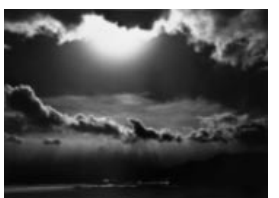
52. 瀬戸正人 (1953-)

《会津／三島》 2014年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 43.9cm 瀬戸正人氏寄贈



53. 瀬戸正人 (1953-)

《会津坂下町》 2014年 (2014年プリント) ゼラチン・シルバー・プリント 31.9 × 44.0cm 瀬戸正人氏寄贈



54. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津／芦ノ牧温泉》 2011年 (2013年プリント) インクジェット／顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



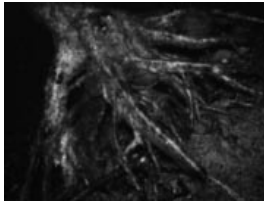
55. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津/五色沼》 2011年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



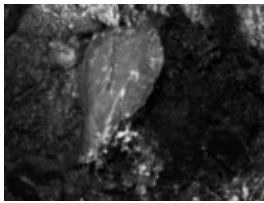
56. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津/田島町》 2011年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



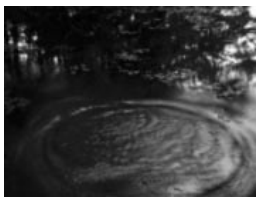
57. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津若松市》 2011年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



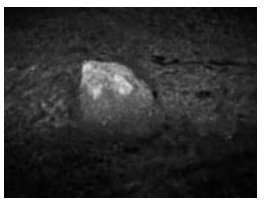
58. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津/五色沼》 2012年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



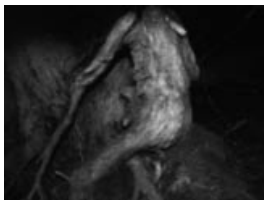
59. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津/五色沼》 2012年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



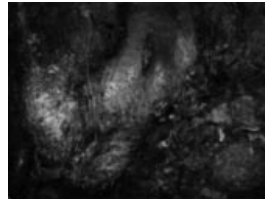
60. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津坂下町》 2012年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



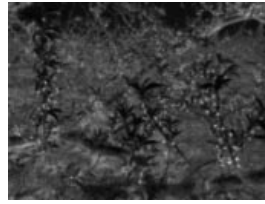
61. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 白河市》 2012年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



62. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 伊達市/梁川町》 2012年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



63. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 伊達市/梁川町》 2012年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



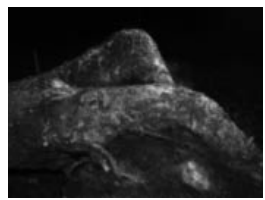
64. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津/金山町》 2013年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



65. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津/田島町》 2013年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



66. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 会津若松市》 2013年 (2013年プリント) インク
ジェット/顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



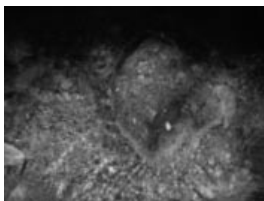
67. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 伊達市／保原町》 2013年 (2013年プリント) インクジェット／顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



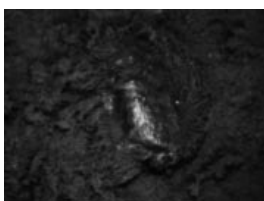
68. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 伊達市／霊山町》 2013年 (2013年プリント) インクジェット／顔料プリント 69.7 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



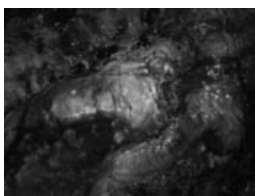
69. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 福島市》 2013年 (2013年プリント) インクジェット／顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



70. 瀬戸正人 (1953-)

《セシウム 福島市》 2013年 (2013年プリント) インクジェット／顔料プリント 69.6 × 93.0cm 瀬戸正人氏寄贈



71. 佐藤朝山 (1888-1963)

《鼠》 1930年頃 木彫 6.0 × 18.4 × 7.0cm 佐藤静江氏寄贈



72. 佐藤朝山 (1888-1963)

《山兔》 1951年頃 木彫彩色 13.0 × 22.0 × 12.6cm 佐藤静江氏寄贈



73. 《大内のぶ子・織田彩子関係資料一式》

(独立美術協会、女流画家協会等関係資料、スケッチブック、繪葉書、目録等) 織田高彬氏寄贈



4 図書資料の収集

収蔵図書数 54,575冊 (平成27年2月18日現在)

5 保存修復

美術品の状態を維持回復し、美術品の保管・展示の環境を良好に保つために、計画的に美術品の修復や館内の保存環境調査を実施している。

(1) 虫菌害モニタリングと環境測定の実施

時期：平成26年8月22日～9月5日、

平成27年3月8日～22日の2回

場所：展示室、収蔵庫、搬入口およびその他の館内

(2) 美術作品の修復

平成26年度は、松島一郎《コック部屋》の修復・額装、速水御舟《女二題其二》の修復を実施した。

(3) 放射線測定

美術館施設内および敷地内の放射線測定を実施、測定結果を当館ホームページで公開した。

時期：毎月1回、計12回測定

場所：美術館内および敷地内、計45か所

測定機種：ALOKA TCS-172 (γ線)、ALOKA TGS-146 (β線)

第3節 展示事業

1 常設展

収蔵および寄託の美術作品を展示している。美術の多様な領域や数多くの作家を紹介するとともに、作品の状態の保全に配慮して、年4回（版画は年8回）展示替えを行っている。

常設展については、より多くの県民が利用できるように、無料観覧日を設けている。

(1) コレクション展

① 「コレクション展Ⅰ」

会期：平成26年4月12日(土)～6月29日(日)

内容：・現代の日本画：横山操《黒い工場》、黒沢吉蔵《煙突》

- ・明治～大正期の洋画：関根正二《神の祈り》など
- ・佐藤朝山（玄々）の彫刻：《牛》《鳩》《冬眠》
- ・昭和の洋画：吉井忠《寓話》、中谷泰《炭鉱町》など
- ・アメリカの美術：ベン・シャーン《農民にたずねよ》
- ・フランス美術の名品：シャガール版画集《死せる魂》
- ・小特集「保田春彦と山中 現」



展示風景（保田春彦と山中 現）

◆出品リスト：

[作家名/作品名/制作年/材質・技法/備考（*は寄託作品）]

展示室A

【春の日本画、現代の日本画】

竹内栖鳳/浪に鶴/制作年不詳/絹本着色/*

勝田蕉琴/煙の小雨/1922/絹本着色

斎藤清/野仏(田代)(1)/1977/紙本墨画淡彩

斎藤清/野仏(田代)(2)/1977/紙本墨画淡彩

斎藤清/野仏(田代)(3)/1977/紙本墨画淡彩

斎藤清/野仏(田代)(4)/1977/紙本墨画淡彩

斎藤清/野仏(田代)(5)/1977/紙本墨画淡彩

黒沢吉蔵/桜谷/2002/紙本着色

黒沢吉蔵/白い連山(飯豊)/2004/紙本着色

黒沢吉蔵/煙突/1956/紙本着色

黒沢吉蔵/起重機/1956/紙本着色

湯田玉水/春日遅々/1922/絹本墨画淡彩

小杉放庵/水荘訪客/大正末期/絹本墨画淡彩

酒井三良/江南春色/1940/紙本墨画淡彩

横山大観/雷霆/1912/絹本着色/*

平福百穂/ふき/制作年不詳/紙本墨画淡彩

福田豊四郎/ふるさとへ帰る/1964/紙本着色

菊池養之助/煙突の下の子供達/1956/紙本着色

横山操/黒い工場/1961/紙本着色

横山操/闇迫る/1958/麻布着色

太田正弘/遠い茜/1977/紙本着色

太田正弘/雲烟の中/1974/紙本着色

展示室B

【明治・大正期の洋画】

高橋由一/鐸木西美像/1881/カンヴァス・油彩

高橋由一/栗子山昔時景/1881頃/亜麻布・油彩

吉田博/小出雲村月出/1903頃/紙・水彩

岸田劉生/自画像/1914/カンヴァス・油彩

木村莊八/自画像/1915/紙・墨

木村莊八/樹の下に遊んでいる子供/1915/カンヴァス・油彩

上野山清貢/ムッシュOの肖像/1915/カンヴァス・油彩

恩地孝四郎/自画像D(白和服)/1919/カンヴァス・油彩

萬鉄五郎/庫/1918/カンヴァス・油彩

前田寛治/裸婦/1925/カンヴァス・油彩

小出楯重/けしの花/1926/紙・グアッシュ

関根正二/風景素描/1916/紙・鉛筆/*

関根正二/風景図案/1917頃/紙・水彩/*

関根正二/風景図案/1917頃/紙・水彩/*

関根正二/裏の娘/1917/紙・水彩、パステル

関根正二/チューリップ/1918/紙・インク

関根正二/自画像/1918/カンヴァス・油彩

関根正二/神の祈り/1918頃/カンヴァス・油彩

【佐藤朝山（玄々）の彫刻】

佐藤朝山(玄々)/巢鴨/1920頃/木彫彩色/* [横井美恵子コレクション]

佐藤朝山(玄々)/南洋人物/大正初期/木彫彩色/* [横井美恵子コレクション]

佐藤朝山(玄々)/花林/1916/木彫彩色/*

佐藤朝山(玄々)/牛/1926/木彫/* [横井美恵子コレクション]

佐藤朝山(玄々)/鳩/1931/木彫/* [横井美恵子コレクション]

佐藤朝山(玄々)/鹿/1931/木彫 [横井美恵子コレクション]

佐藤朝山(玄々)/冬眠/1928/木彫 [横井美恵子コレクション]

佐藤朝山(玄々)/青鳩/1933/木彫彩色 [河野保雄コレクション]

佐藤朝山(玄々)/釈迦如来像/制作年不詳/木彫

佐藤朝山(玄々)/陶仏頭/1945/白磁/* [横井美恵子コレクション]

【昭和の洋画】

中谷泰/常滑/1964/カンヴァス・油彩

中谷泰/炭坑町/1963/カンヴァス・油彩

吉井忠/寓話/1966/カンヴァス・油彩

展示室C

【アメリカの美術】

ベン・シャーン/農民にたずねよ/1941/ボード・グアッシュ

ベン・シャーン/スイミングプール/1945/ボード・テンペラ

アンドリュー・ワイエス/ドイツ人の住むところ/1973/紙・水彩

アンドリュー・ワイエス/そよ風/1978/紙・水彩

【フランス美術の名品】

マルク・シャガール／版画集『死せる魂』より／1923-25（1948 発行）
／紙・銅版
(1) チーチコフの到着／(5) ベトルーシカ／(8) マニーロフ／(16) ベッドの上のチーチコフ／(18) 朝のお茶／(23) ベンキ職人たち／(29) ミチャイ小父とミニヤイ小父／(36) 食卓のサバケーヴィチ／(45) 橋の下で拾い集めるブリューシキン／以上★
(48) 書類を探すブリューシキン／(53) 耕作／(57) 妙な女／(63) 裁判所／(65) 賄賂／(72) チーチコフの朝の支度／(77) 感じのよい婦人と何ごとにつけても感じのよい婦人／(82) 役人たちの密談／(93) 教会にて／以上☆
カミユ・コロ／ヴィル・ダヴレー 林を抜けてコロ家へ向かう池沿いの道／1873／カンヴァス・油彩
ポール・ゴーギャン／プルターニュの子供／1889／紙・水彩、パステル
ヘンリー・ムーア／母と子：腕／1980／ブロンズ
ピエール＝オーギュスト・ルノワール／帽子を被る女／制作年不詳／カンヴァス・油彩
カミユ・ピサロ／エラニーの菜園／1899／カンヴァス・油彩
フェルナン・レジェ／『サーカス』より6点／1950／紙・リトグラフ

展示室 D

【保田春彦と山中 現】

保田春彦／季節の残像 1／2005／木、竹・アクリル絵具
保田春彦／季節の残像 2／2005／木・アクリル絵具
保田春彦／季節の残像 4／2006／木・アクリル絵具
保田春彦／季節の残像 5／2006／木・アクリル絵具
保田春彦／季節の残像 6／2006／木・アクリル絵具
保田春彦／季節の残像 7／2006／木・アクリル絵具
山中 現／第一夜／1984／和紙・木版
山中 現／第二夜／1984／和紙・木版
山中 現／第三夜／1984／和紙・木版
山中 現／第四夜／1984／和紙・木版
山中 現／第五夜／1984／和紙・木版
山中 現／第六夜／1985／和紙・木版
山中 現／第七夜／1985／和紙・木版
山中 現／第八夜／1985／和紙・木版
山中 現／第九夜／1985／和紙・木版
山中 現／第十夜／1985／和紙・木版
山中 現／第十一夜／1985／和紙・木版

屋外・ホール彫刻

マリノ・マリーニ／騎手／1956-57／ブロンズ
林 範親／路地裏／1994／ナラ、ヒバ、古材・アクリル絵具
佐藤忠良／若い女・シャツ／1982／ブロンズ
井上武吉／My Sky Hole 89-2／1989／ステンレス・鏡面磨き
マリソール／ママと私／1968／ステンレス、ブロンズ／＊
フェルナン・レジェ／歩く花／1952-53 原型作成／ブロンズ・エナメル塗装／＊
エミリオ・グレコ／スケートをする女／1951／ブロンズ

★＝展示期間 4月 12 日(出)～ 5月 15 日(木)

☆＝展示期間 5月 16 日(金)～ 6月 29 日(日)

② 「コレクション展Ⅱ」

会期：平成 26 年 7 月 2 日(木)～ 9 月 28 日(日)

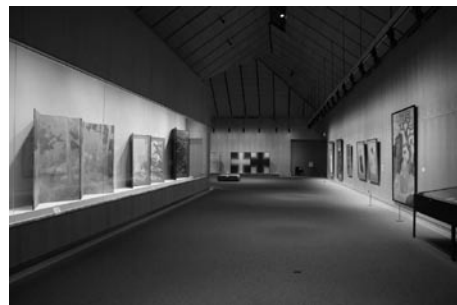
内容：・日本画：速水御舟《女二題》、池田遙邨《大漁》など

・彫刻：三木宗策《かやのひめの神》など

・洋画：関根正二《姉弟》、岸田劉生《静物》など

・海外の作品：ワイエス《松ぼっくり男爵》など

・版画：斎藤 清《初夏の舞》、恩地孝四郎《母と子》など



展示風景（日本画）

◆出品リスト：

【作家名／作品名／制作年／材質・技法／備考（＊は寄託作品）】

展示室 A

【日本画】

平福百穂／赤茄子と芋／1911／絹本着色
小茂田青樹／農婦／1914 頃／絹本着色
勝田蕉琴／安らかなる鳥の巣／1921／絹本着色
小茂田青樹／薫房／1927／紙本着色
池田遙邨／大漁／1932／絹本着色
酒井三良／水郷の一日／1939／紙本墨画淡彩
橋本関雪／倪雲林／1917／絹本着色
速水御舟／女二題／1931／絹本着色
安田鞞彦／茶室／1962／紙本着色
福田豊四郎／春を待つ／絹本着色
大山忠作／爽涼／1980／紙本着色

【彫刻】

佐藤朝山（玄々）／牛／1926／木彫／＊ [横井美恵子コレクション]
佐藤朝山（玄々）／冬眠／1928／木彫 [横井美恵子コレクション]
佐藤朝山（玄々）／青鳩／1933／木彫彩色 [河野保雄コレクション]

【工芸】

加守田章二／灰釉壺／1964／陶器
加守田章二／灰釉大皿／1966 頃／陶器
伊砂利彦／瀬／1978／和紙・型染め
伊砂利彦／海に逝きし人々にささげる鎮魂歌／1992／和紙・型染め

展示室 B

【洋画】

関根正二／菊川橋／1916／紙・インク
関根正二／自画像／1916 頃／紙・インク
関根正二／真田吉之助夫妻像／1918／カンヴァス・油彩
関根正二／姉弟／1918／カンヴァス・油彩
関根正二／神の折り／1918 頃／カンヴァス・油彩
村山槐多／庭園の少女／1914／紙・水彩
岸田劉生／静物（白き花瓶と台皿と林檎四個）／1918／カンヴァス・油彩
恩地孝四郎／静物（レモン）／1920／カンヴァス・油彩
長谷川利行／浅草の女／1935／カンヴァス・油彩

松本竣介/駅/1942/板に紙・油彩
 麻生三郎/家族/1959/カンヴァス・油彩
 吉井忠/老農夫/1964/カンヴァス・油彩
 糸園和三郎/夜/1973/カンヴァス・油彩
 北川民次/二十年目の悲しみの夜/1965/カンヴァス・油彩
 脇田和/窓/1966/カンヴァス・油彩
 堂本尚郎/コンポジション/1954-59/カンヴァス・油彩
 斎藤義重/作品13/1961/合板・油彩
 山口長男/垣/1962/板・油彩
【彫刻】
 三木宗策/かやのひめの神/1927/木
 橋本朝秀/拈華/1959/木・着色
 橋本高昇/白夜/1967/木
 赤堀信平/地に立ちて/1925/木
 赤堀信平/空/1927/木
 赤堀信平/大地を行く/1926/木
 橋本堅太郎/慈光/2006/木
 佐藤静司/孤影/1978/木
 建畠覚造/WAVING FIGURE47(大)/1987/合板、木・ウレタン塗装

展示室C

【海外の作品】

ジョン・スローン/ジェファーソンマーケット、ナイト/1911/カンヴァス・油彩
 国吉康雄/婦人と子供/1920/カンヴァス・油彩
 清水登之/十四番街の地下鉄駅/1918/カンヴァス・油彩
 野田英夫/牛乳ワゴン/1936/カンヴァス・油彩
 レジナルド・マーシュ/回転ブランコ/1931/板・テンペラ
 ベン・シャーン/トム・ムーニーの母親に挨拶するジミー・ウォーカー/1932-33/紙・グアッシュ
 ベン・シャーン/W.P.A. サンデー/1939/紙・グアッシュ
 ベン・シャーン/恐怖の夜の町/1951/ボード・グアッシュ、テンペラ
 ベン・シャーン/ラッキードラゴン/1960/綿布・テンペラ
 ベン・シャーン/創造のアルファベット/1963/紙・グアッシュ
 アンドリュー・ワイエス/そよ風/1978/紙・水彩
 アンドリュー・ワイエス/松ぼっくり男爵/1976/ボード・テンペラ
 アンドリュー・ワイエス/農場にて/1988/紙・水彩
 アンドリュー・ワイエス/冬の水車小屋/1978/紙・水彩
 カミュー・コロー/ヴィル・ダヴレー 林を抜けてコロア家へ向かう池沿いの道/1873/カンヴァス・油彩
 クロード・モネ/ジヴェルニーの草原/1890/カンヴァス・油彩
 カミュー・ピサロ/エラニーの菜園/1899/カンヴァス・油彩
 ヘンリー・ムーア/母と子:腕/1980/ブロンズ

展示室D

【斎藤清の版画】

斎藤清/凝視(猫)/1948/紙・木版/★
 斎藤清/凝視(花)/1950/紙・木版/★
 斎藤清/仏陀、阿修羅、奈良(C)/1959/紙・木版/★
 斎藤清/本屋、セーヌ、パリ/1960/紙・木版/★
 斎藤清/六月、鎌倉(B)/1972/紙・木版/★
 斎藤清/会津の家(A)/1972/紙・木版/★
 斎藤清/稔りの会津(2)/1975/紙・木版/★
 斎藤清/会津の冬(坂下)/1938-40/紙・木版/★
 斎藤清/会津の冬(3)/1970/紙・木版/★
 斎藤清/会津の冬(17)/1970/紙・木版/★
 斎藤清/会津の冬(50)/1981/紙・木版/★
 斎藤清/霊峰(1)/1980/紙・木版/★

斎藤清/初夏の舞/1990/紙・木版/★
 斎藤清/ミルク/1948/紙・木版/☆
 斎藤清/赤い花/1948/紙・木版/☆
 斎藤清/雨のミシガン/1956/紙・木版/☆
 斎藤清/白磁/1960/紙・木版/☆
 斎藤清/唐招提寺、奈良(D)/1959/紙・木版/☆
 斎藤清/競艶/1973/紙・木版/☆
 斎藤清/初秋、会津/1973/紙・木版/☆
 斎藤清/会津の冬(御母堂)/1938-40/紙・木版/☆
 斎藤清/会津の冬(19)/1970/紙・木版/☆
 斎藤清/会津の冬 残柿/1973/紙・木版/☆
 斎藤清/会津の冬(26)/1977/紙・木版/☆
 斎藤清/霊峰(15)、晴天なり/1980/紙・木版/☆
 斎藤清/地の幸/1989/紙・木版/☆

【創作版画】

田中恭吉/画稿より/1915/紙・木版/★
 恩地孝四郎/母と子/1917/紙・木版/★
 藤森静雄/路傍の子猫/1929/紙・木版/★
 谷中安規/一族の長/1933/紙・木版/★
 谷中安規/詩巻(心の花I)/1934/紙・木版/★
 平川清蔵/風景(坂の道)/1926頃/紙・木版/★
 平川清蔵/奈良風景/1927/紙・木版/★
 川上澄生/六月の風/1926/紙・木版/★
 川上澄生/風見のある風景/1927/紙・木版/★
 前川千帆/本所工場地帯(新東京百景)/1929/紙・木版/★
 平塚運一/日本橋(新東京百景)/1929/紙・木版/★
 平塚運一/代々木ヶ原(新東京百景)/1931/紙・木版/★
 深沢索一/千住大橋(新東京百景)/1929-32頃/紙・木版/★
 山口進/橋/1929/紙・木版/★
 武藤六郎/清洲橋/1932/紙・木版/★

【銅版画】

長谷川潔/アレキサンドル三世橋とフランスの飛行船/1930/紙・銅版/☆
 長谷川潔/玻璃球のある静物/1959/紙・銅版/☆
 長谷川潔/狐と葡萄(ラ・フォンテーヌ寓話)/1963/紙・銅版/☆
 長谷川潔/メキシコの鳩 静物画/1966/紙・銅版/☆
 長谷川潔/メキシコの種子草 静物画/1967/紙・銅版/☆
 駒井哲郎/思い出/1948/紙・銅版/☆
 駒井哲郎/東の間の幻影/1950/紙・銅版/☆
 駒井哲郎/海底の祭/1951/紙・銅版/☆
 駒井哲郎/鳥と果実/1959/紙・銅版/☆
 駒井哲郎/調理場/1960/紙・銅版/☆
 浜口陽三/西瓜/1954/紙・銅版/☆
 浜口陽三/白菜/1960/紙・銅版/☆
 浜口陽三/14のさくらんぼ/1963/紙・銅版/☆

屋外・ホール彫刻

マリノ・マリーニ/騎手/1956-57/ブロンズ
 林 範親/路地裏/1994/ナラ、ヒバ、古材・アクリル絵具
 佐藤忠良/若い女・シャツ/1982/ブロンズ
 井上武吉/My Sky Hole 89-2/1989/ステンレス・鏡面磨き
 マリソール/ママと私/1968/ステンレス、ブロンズ/＊
 フェルナン・レジェ/歩く花/1952-53原型作成/ブロンズ・エナメル塗装/＊
 エミリオ・グレコ/スケートをする女/1951/ブロンズ

★=展示期間7月2日(水)～8月8日(金)

☆=展示期間8月9日(土)～9月28日(日)

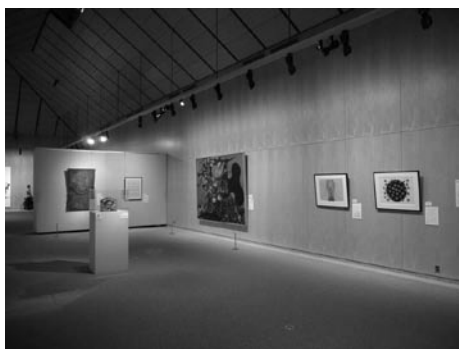
③ 「コレクション展Ⅲ」

会期：平成26年10月1日(木)～12月27日(土)

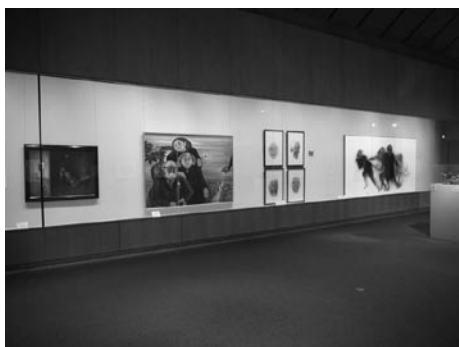
内容：・高校生キュレーターによる小さなコレクション展

- ①ありのままの時代になるの～少しも寒くないわ～
- ② Your Portrait
- ③時の流れ～つながるピース広がる世界～
- ④親子で見られる現代アート

- ・小特集「喜多方美術倶楽部」：酒井三良、小川芋銭など
- ・創作人形：川崎プッペ《弦》、植木正子《早春》など
- ・清宮質文と日和崎尊夫の版画



展示風景（ありのままの時代になるの）



展示風景（Your Portrait）



展示風景（時の流れ）



展示風景（親子で見られる現代アート）

◆出品リスト：

[作家名/作品名/制作年/材質・技法/備考（*は寄託作品）]

展示室A

【高校生キュレーターによる小さなコレクション展/コレクション・クッキング】

- ①ありのままの時代になるの～少しも寒くないわ～

斎藤 清/初夏の舞/1990/紙・木版

斎藤 清/かすみ 慈愛/1991/紙・木版

橋本 章/武装する都市/1979/カンヴァス・油彩

斎藤 清/赤い実(A)/1975/紙・木版

橋本 章/赤い盾/1961/板・塗料、砂、鎖、鉄

- ② Your Portrait

工藤哲巳/危機の中の芸術家の肖像/1976/鳥かご、ミクストメディア

星野真吾/暗色の記憶/1979/紙本著色

鈴木芳子/ある家族の肖像/1975/紙本著色

齋藤 隆/貌I/2003/紙本墨画

齋藤 隆/貌III/2003/紙本墨画

齋藤 隆/貌IV/2003/紙本墨画

齋藤 隆/貌V/2003/紙本墨画

齋藤 隆/ドラマ/1986/紙・コンテ

百瀬 寿/NE. Blue, Blue, Blue and Blue/1993/綿布、ネパール紙・岩絵具

- ③時の流れ～つながるピース広がる世界～

勝田蕉琴/磯なぎ/1931/絹本著色

勝田蕉琴/仔牛/1939/絹本著色

橋本 章/ビルディング/1967/カンヴァス・油彩

田淵安一/花林朱径/1985/カンヴァス・油彩

小林 浩/星辰軌道/2010/カンヴァス・アクリル

佐藤幸代/東方から/2007/紙・顔料、墨、アクリル

- ④親子で見られる現代アート

ヤノベケンジ/ラッキードラゴン構想模型/2008/アルミニウム、鉄、真鍮、FRP ほか/*

大岩オスカール/入れ歯/1991/合板・鉛筆、アクリル

岸田劉生/天地創造(1)欲望/1914/紙・銅版

岸田劉生/天地創造(2)怒れるアダム/1914/紙・銅版

岸田劉生/天地創造(3)石を噛む人/1914/紙・銅版

秀島由己男/メロン/1994/紙・メゾチント、手彩色

展示室B

【大正期の洋画・日本画】

恩地孝四郎/静物(レモン)/1920/カンヴァス・油彩

岸田劉生/静物(白き花瓶と台皿と林檎四個)/1918/カンヴァス・油彩

岸田劉生/畑と赤土の道(浜松風景)/1920/板・油彩 [河野保雄コレクション]

木村莊八/樹の下に遊んでいる子供/1915/カンヴァス・油彩

関根正二/牛舎/1915頃/カンヴァス・油彩

関根正二/風景/1916頃/板・油彩

関根正二/死を思う日/1915/カンヴァス・油彩/*

関根正二/神の折り/1918頃/カンヴァス・油彩

関根正二/信仰/1918/紙・インク、着彩

岸田劉生/白狗図/1923/絹本著色 [河野保雄コレクション]

村上華岳/秋谿図/1933 頃/絹本墨画淡彩 [河野保雄コレクション]

速水御舟/晩冬の桜/1928 頃/紙本著色

【喜多方美術倶楽部小特集】

小川芋銭/太刀豆の芽菓子皿「木欣欣向荣」/制作年不詳/磁器/*

小川芋銭/於那羅合戦/1921/紙本墨画淡彩

小川芋銭書簡 田代與三久あて/年不詳3月25日/紙本墨書 [河野保雄コレクション]

田代與三久はがき 3枚 富田冬嶺(重俊)宛/*

山本 鼎/富田冬嶺旧蔵色紙帖『大象無形』より/紙・コンテ/*

小川千穂/富田冬嶺旧蔵色紙帖『大象無形』より/金地絹本著色/*

森田恒友/富田冬嶺旧蔵色紙帖『大象無形』より/紙本著色/*

小川千穂/富田冬嶺旧蔵色紙帖『大象無形』より/絹本著色/*

森田恒友書簡 田代與三久あて/紙本墨書

喜多方美術倶楽部 設立趣意書と揮毫依頼/1918/紙本墨書

喜多方美術倶楽部 月次会規定/1918年10月/紙本墨書

喜多方美術倶楽部 総会通知/1919/紙本墨書

喜多方美術倶楽部 名取春仙画会趣意書/年不詳6月8日/紙本墨書

小川芋銭/飲中八仙/1916/紙本墨画淡彩/*

酒井三良/雪に埋もれつつ正月は行く/1919/絹本著色

【創作人形】

川崎ブッペ/誕生/1966/石膏・金粉

川崎ブッペ/弦/1973/石膏に布貼り

川崎ブッペ/飛驒の荷そりを引く童/1970/石膏に布貼り

植木正子/早春/1971/紙

植木正子/浅春/1960/布・紙

鈴木三恵子/月白/1974/布・紙・胡粉

【現代彫刻】

建畠覚造/さ傘(天の点滴を此の盃に)(小)/1973/アルミニウム、真鍮、クロームメッキ、ステンレススチール

建畠覚造/WAVING FIGURE 65/1987/合板、木、ウレタン塗装

吾妻兼治郎/MU-785/1978/ブロンズ/*

澄川喜一/そりのあるかたち/1980/ブロンズ/*

流 政之/風の実/1977/研ぎ出しブロンズ/*

建畠覚造/WAVING FIGURE47(大)/1987/合板、木、ウレタン塗装

【抽象絵画】

菅井 汲/YARI/1958/カンヴァス・油彩

元永定正/作品(1)/1959頃/板・油彩

杉全直/眼No.6/1960/カンヴァス・油彩

展示室C

【アメリカの美術】

ジョン・スローン/サンタフェからの二人の女/1921/カンヴァス・油彩

清水登之/十四番街の地下鉄駅/1918/カンヴァス・油彩

レジナルド・マーシュ/回転ブランコ/1931/板・テンペラ

国吉康雄/綱渡りの女/1938/紙・リトグラフ

国吉康雄/仮面/1948/紙・リトグラフ

アンドリュー・ワイエス/ガニング・ロックス/1966/紙・水彩

アンドリュー・ワイエス/冬の車水小屋/1978/紙・水彩

アンドリュー・ワイエス/ドイツ人の住むところ/1973/紙・水彩

アンドリュー・ワイエス/松ぼっくり男爵/1976/ボード・テンペラ

アンドリュー・ワイエス/農場にて/1988/紙・水彩

【フランスの美術】

カミーユ・コロー/ヴィル・ダヴレー 林を抜けてコロー家へ向かう池沿いの道/1873/カンヴァス・油彩

クロード・モネ/ジヴェルニーの草原/1890/カンヴァス・油彩

カミーユ・ピサロ/エラニーの菜園/1899/カンヴァス・油彩

ポール・ゴーギャン/プルターニュの子供/1889/紙・水彩、パステル

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑(6) デュフォーール/1848/紙・リトグラフ/★

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑(8) ピエール・ルルー/1848/紙・リトグラフ/★

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑(12) バスティード/1849/紙・リトグラフ/★

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑(15) オディロン・パロー/1849/紙・リトグラフ/★

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑(23) セナール/1849/紙・リトグラフ/★

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑(24) プレイ(ド・ラ・ムルト)/1849/紙・リトグラフ/★

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑 立法議会(3) ルブルトン/1849/紙・リトグラフ/☆

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑 立法議会(7) モンタランペール/1849/紙・リトグラフ/☆

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑 立法議会(11) プーバン/1849/紙・リトグラフ/☆

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑 立法議会(14) ララビット/1849/紙・リトグラフ/☆

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑 立法議会(19) ルシアン・ミュラ/1849/紙・リトグラフ/☆

オノレ・ドーミエ/当世代議士鑑 立法議会(24) コルヌ/1849/紙・リトグラフ/☆

展示室D

【斎藤清の版画】

斎藤 清/みろく/1948/紙・木版/★

斎藤 清/唐招提寺、奈良(B)/1959/紙・木版/★

斎藤 清/慈愛/1959/紙・木版/★

斎藤 清/障子(D)/1964/紙・木版/★

斎藤 清/嵯峨、京都(B)/1965/紙・木版/★

斎藤 清/桂、京都'70(C)/1970/紙・木版/★

斎藤 清/円覚寺、鎌倉(B)/1971/紙・木版/★

斎藤 清/門、鎌倉(F)/1973/紙・木版/★

斎藤 清/桂、京都/1974/紙・木版/★

斎藤 清/高山寺、京都(B)/1974/紙・木版/★

斎藤 清/門、唐招提寺/1979/紙・木版/★

斎藤 清/春の鎌倉、甘縄神明宮/1983/紙・木版/★

斎藤 清/野良犬、メキシコ/1956/紙・木版/☆

斎藤 清/メキシコ(B)/1963/紙・コラグラフ/☆

斎藤 清/ニューメキシコ/1965/紙・木版/☆

斎藤 清/教会、フランス(A)/1960/紙・木版/☆

斎藤 清/ショップガール・パリ/1960/紙・木版/☆

斎藤 清/セーヌ、パリ(B)/1963/紙・コラグラフ/☆

斎藤 清/セントラル公園、ニューヨーク/1962/紙・コラグラフ/☆

斎藤 清/グリニッチビレッジ (ニューヨーク) / 1962 / 紙・コラグラフ / ☆

斎藤 清/雪のボストン / 1963 / 紙・コラグラフ / ☆

斎藤 清/公園 (シアトル) / 1962 / 紙・コラグラフ / ☆

【清宮質文の版画・ガラス絵】

清宮質文/ある空間 (蝶) / 1962 / 紙・木版 / ★

清宮質文/九月の海辺 / 1962 / 紙・木版 / ★

清宮質文/火屋の中 / 1966 / 紙・木版 / ★

清宮質文/歲月 / 1970 / 紙・木版 / ★

清宮質文/窓のカンテラ / 1972 / 紙・木版 / ★

清宮質文/入日 / 1972 / 紙・木版 / ★

清宮質文/夕日の静物 / 1972 / 紙・木版 / ★

清宮質文/虜囚の窓 / 1972 / 紙・木版 / ★

清宮質文/葬送の花火 / 1973 / 紙・木版 / ★

清宮質文/深夜の蠟燭 / 1974 / 紙・木版 / ★

清宮質文/早春の静物 / 1977 / 紙・木版 / ★

清宮質文/夜明け/制作年不詳/ガラス・油彩 [河野保雄コレクション] / ★

清宮質文/蠟燭 / 1988 / ガラス・油彩 [河野保雄コレクション] / ★

【木口木版の魅力】

日和崎尊夫 / KALPA 夜 / 1972 / 紙・木口木版 / ☆

日和崎尊夫 / KALPA X / 1969 / 紙・木口木版 / ☆

日和崎尊夫 / メルヘン / 1982 / 紙・木口木版 / ☆

日和崎尊夫 / 海花 / 1983 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 迷宮の潭 I / 1980-81 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 迷宮の潭 V / 1980-81 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 迷宮の潭 IX / 1980-81 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 肖像画IV アルチュール・ランボー / 1982 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 肖像画VII シャルル・ボードレー / 1983 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 肖像画VIII エドガー・アラン・ポー / 1983 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 肖像画XVI マティアス・グリュネバルト / 1983 / 紙・木口木版 / ☆

柄澤 齊 / 肖像画XXVII オディロン・ルドン / 1985 / 紙・木口木版 / ☆

屋外・ホール彫刻

マリノ・マリーニ/騎手 / 1956-57 / ブロンズ

林 範親/路地裏 / 1994 / ナラ、ヒバ、古材・アクリル絵具

佐藤忠良/若い女・シャツ / 1982 / ブロンズ

井上武吉/My Sky Hole 89-2 / 1989 / ステンレス・鏡面磨き

フェルナン・レジェ/歩く花 / 1952-53 原型作成 / ブロンズ・エナメル塗装 / *

エミリオ・グレコ/スケートをする女 / 1951 / ブロンズ

★=展示期間 10月1日(火)~11月14日(金)

☆=展示期間 11月15日(土)~12月27日(土)

④ 「コレクション展Ⅳ」

会期：平成 27 年 1 月 6 日(火)~ 4 月 5 日(日)

内容：・没後 50 年 須田珙中：《篝火》《枯山水石組》など

・院展の日本画：福王寺法林《バドガオンの月》など

・生誕 100 年 野地正記：《スダマティ》など

・100 年前の関根正二：《死を思う日》《大樹》《裸婦》

・河野保雄コレクション：麻生三郎、竹久夢二など

・海外作品：ワイエス、ベン・シャーン、ルオーなど

・斎藤 清とエルンスト《博物誌》



展示風景 (生誕 100 年 野地正記)

◆出品リスト：

[作家名/作品名/制作年/材質・技法/備考 (*は寄託作品)]

展示室 A

【没後 50 年 須田珙中】

須田珙中/牡丹/制作年不詳/絹本著色、軸装

須田珙中/梅吹く夜/制作年不詳/絹本著色、軸装

須田珙中/滝飛燕/制作年不詳/絹本著色、軸装

須田珙中/夏の月/制作年不詳/絹本著色、軸装

須田珙中/紅葉の溪/制作年不詳/絹本著色、軸装

須田珙中/磐梯初秋/制作年不詳/絹本著色、軸装

須田珙中/溪の葉月 / 1936 / 絹本著色、屏風四曲一隻 / *

須田珙中/篝火 / 1959 / 紙本著色、屏風四曲一隻

須田珙中/枯山水石組 / 1956 / 紙本著色

【院展の日本画】

星 茂/木精 / 1979 / 紙本著色

星 茂/三神像 / 1986 / 紙本著色

常盤大空/天馬奨来図 / 1968 / 紙本著色

福王寺法林/バドガオンの月 / 1982 / 紙本著色

福王寺法林/ヒマラヤの花 / 1983 / 紙本著色

【生誕 100 年 野地正記】

野地正記/自画像 / 1936-40 頃 / ボード・油彩

野地正記/男の像 / 1936-40 頃 / カンヴァス・油彩

野地正記/スダマティ (死んでしまった) / 1948 / 紙・水彩

野地正記関係資料 1、2、3 マライ (マレーシア) 抑留時代の習作から / 1946-48

野地正記/試作 4 / 1956 / 紙・パステル、木炭、インク

野地正記/無題 (かお) / 1965-67 / 紙・水彩

野地正記/みどり・天使 / 1963-65 頃 / 紙・水彩、インク

野地正記/六月の青の愛達 / 1966-67 / 紙・水彩

野地正記/愛の中の愛たち / 1960 年代 / 紙・水彩

野地正記/無題 (赤) / 1960 年代 / 紙・水彩

野地正記/習作 人体 1 / 1965-67.5.10 / 紙・水彩、インク、鉛筆

野地正記/習作 人体2 / 1965-67 / 紙・水彩、インク、鉛筆
 野地正記/習作 人体3 / 1965-67 頃 / 紙・水彩、インク、鉛筆
 野地正記/女・砦 / 1966.8.24 / 紙・水彩、インク、鉛筆
 野地正記/無題 (はな) / 1964.7.22 / 紙・水彩
 野地正記/雨 / 1970 / 紙・水彩
 野地正記/無題 (魚のいる) / 1963.6 / 紙・水彩、インク
 野地正記/無題 (目のある) / 1963-66 / 紙・水彩、インク
 野地正記/無題 (茶) / 1966-67 / 紙・水彩
 野地正記/女の砦 / 1965-77 / 紙・水彩、インク
 野地正記/無題 / 1964-66 / 紙・水彩、インク
 野地正記/被爆 / 1965-77 / 紙・水彩、インク
 野地正記/葉の記憶 / 1967 / 紙・インク
 野地正記/核 / 1964-67 / 紙・水彩
 野地正記/無題 (みどり) / 1963-66 / 紙・水彩
 野地正記/無題 (紅) / 1963.9.4 / 紙・水彩
 野地正記関係資料4 瀧口修造との交流を中心に / 1960年代以降
 野地正記/飾り帽子の女 / 1963-78 / 紙・水彩
 野地正記/散歩 / 1960年代-1978 / 紙・水彩
 野地正記/ひと / 1994-96 / 紙・水彩、クレヨン

展示室 B

【100年前の関根正二】

関根正二/大樹 (裸婦) / 1915 / 紙・木炭
 関根正二/菊川橋辺り / 1915 / 板・油彩 / *
 関根正二/砂村石渡牧場 / 1915 頃 / 板・油彩 / *
 関根正二/死を思う日 / 1915 / カンヴァス・油彩 / *
 関根正二/風景 / 1915 頃 / カンヴァス・油彩 / *
 岸田劉生/静物 (白き花瓶と皿と林檎四個) / 1918 / カンヴァス・油彩

村山槐多/庭園の少女 / 1914 / 紙・水彩
 上野山清貢/ムッシュOの肖像 / 1915 / カンヴァス・油彩
 関根正二/井上郁像 / 1917 / カンヴァス・油彩 / *
 関根正二/真田吉之助夫妻像 / 1918 / カンヴァス・油彩
 関根正二/自画像 / 1918 / カンヴァス・油彩

関根正二関係資料

関根正二書簡 村岡黒影宛 / 1918年5月20日消印
 関根正二年賀状 村岡黒影宛 / 1919年1月1日消印
 関根正二葉書 村岡黒影宛 / 1919年1月25日消印
 関根正二遺作『慰められつつ悩む』絵はがき
 関根正二遺作展覧会目録『信仰の悲み』兜屋画堂 / 1919.9.4. 発行

【河野保雄コレクション：彫刻と絵画】

吉井 忠/森林帯 / 1938 / カンヴァス・油彩
 山口 薫/水 / 1944 / カンヴァス・油彩
 麻生三郎/街と人 / 1959 / カンヴァス・油彩
 鶴岡政男/マスク (仮面) / 1954 / カンヴァス・油彩
 鶴岡政男 / untitled / 制作年不詳 / カンヴァス・油彩
 川西 英/版画集『南蛮曲』より / 1927 / 紙・木版
 竹久夢二/花火 (『婦人クラブ』8月号表紙) / 1924 / 紙・木版
 竹久夢二/雪の風 (『婦人クラブ』12月号表紙) / 1924 / 紙・木版
 竹久夢二/雪の夜の伝説 (『婦人クラブ』口絵) / 1926 / 紙・木版
 中原淳一/ものおもひ / 制作年不詳 / 紙・石版
 谷内六郎/狸囃子 / 制作年不詳 / 厚紙・油彩
 初山 滋/風 / 1948 / 紙・木版

初山 滋/少年の顔 / 制作年不詳 / 紙・色鉛筆
 初山 滋/あめんぼの行進 / 制作年不詳 / 紙・水彩
 萩原守衛/洗濯する女 / 1909 / ブロンズ
 朝倉文夫/装甲自動車 / 1930年代 / ブロンズ
 中村直人/楽器 / 制作年不詳 / ブロンズ
 陽 威二/支那人の皿廻し / 1928 / ブロンズ
 梅原龍三郎/エウロペとゼウス / 制作年不詳 / ブロンズ
 梅原龍三郎/裸婦像 (椅子に座る) / 制作年不詳 / ブロンズ
 梅原龍三郎/裸婦 / 制作年不詳 / ブロンズ
 鶴岡政男/死 / 制作年不詳 / ブロンズ
 鶴岡政男/鳥 / 1951 / ブロンズ
 岡本太郎/太陽の塔 / 1970 / 鉄
 桂 ゆき/躍動するカッパ / 1965 / ブロンズ

展示室 C

【アメリカの美術】

アンドリュウ・ワイエス/ガニング・ロック / 1966 / 紙・水彩
 アンドリュウ・ワイエス/松ぼっくり男爵 / 1976 / ボード・テンペラ
 アンドリュウ・ワイエス/冬の氷車小屋 / 1978 / 紙・水彩
 アンドリュウ・ワイエス/そよ風 / 1978 / 紙・水彩
 ベン・シャーン/ドレフュス事件〈8点組のうち〉 / 1930 (1984 刊行) / 紙・ポシヨワール
 (1) 鑑定人たち / (3) パレオローグとドゥマンジュ / (4) ドレフュス大尉 / 以上★
 (5) エステラジー / (7) デュ・パティ・ドゥ・クラム / (8) ラボリ弁護士 / 以上☆
 ベン・シャーン/トム・ムーニーの母親に挨拶するジミー・ウォーカー / 1932-33 / 紙・グアッシュ
 ベン・シャーン/W. P. A. サンダー / 1939 / 紙・グアッシュ
 ベン・シャーン/ラッキードラゴン / 1960 / 綿布・テンペラ
 ベン・シャーン/『久保山とラッキードラゴン伝説』 / 1965 / 書籍
 ベン・シャーン/リルケ『マルテの手記』より: 一行の詩のためには…〈24点組のうち〉 / 1968 / 紙・リトグラフ
 (2) 扉 II / (8) 小さな草花のたたずまい / (9) まだ知らぬ国々の道を / (11) 遠くから近づいて来るのが見える別離 / (17) 海そのものの姿 / (18) 星くずとともに消え去った旅寝の夜々 / (23) 死者の傍で / 以上★
 (1) 扉 I / (3) 多くの都市を / (7) 飛ぶ鳥の姿 / (10) 思いがけぬ邂逅 / (16) 海辺の朝 / (22) 死んでゆく人の枕もと / (24) 一篇の詩の最初の言葉 / 以上☆

【フランス美術の名品】

ジョルジュ・ルオー/超人 / 1916 / 紙・油彩
 ジョルジュ・ルオー/ミセレーレ〈58点組のうち〉 / 1922-27 (1948 刊行) / 紙・銅版混合技法
 (1) 神よ、我を憐れたまえ、御身のたいなる慈悲によりて / (7) 我ら自らを王と思ひ / (10) 長き苦悩の古き場末にて / (13) 愛すれば心嬉しきに / 以上★
 (31) 汝ら、互いに愛し合うべし / (39) われわれはみな愚かもの… / (42) 母たちに忌み嫌われる戦争 / (58) 我らが癒されたるは、彼の打傷によりてなり / 以上☆

展示室 D

【斎藤 清の版画】

- 斎藤 清/瞳(白椿) / 1950 / 紙・木版/★
 斎藤 清/仏陀、みろく(B) / 1957 / 紙・木版/★
 斎藤 清/唐招提寺、奈良(C) / 1959 / 紙・木版/★
 斎藤 清/パリ(4) / 1961 / 紙・木版/★
 斎藤 清/夕陽 / 1972 / 紙・木版/★
 斎藤 清/慈愛(B) / 1975 / 紙・木版/★
 斎藤 清/慈愛(E) / 1978 / 紙・木版/★
 斎藤 清/霊峰(13) / 1980 / 紙・木版/★
 斎藤 清/霊峰(14)、唐松 / 1980 / 紙・木版/★
 斎藤 清/霊峰(16)、牧場(C) / 1980 / 紙・木版/★
 斎藤 清/憩い(A) / 1981 / 紙・木版/★
 斎藤 清/無我 / 1950 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/愛撫(A) / 1953 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/孤篷庵、大徳寺、京都 / 1961 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/文楽(F) / 1961 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/舞妓、京都(L) / 1961 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/舞妓、京都(S) / 1961 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/舞妓、京都(M) / 1961 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/猜疑 / 1973 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/慈愛 / 1975 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/慈愛(D) / 1977 / 紙・木版/☆
 斎藤 清/憩い(B) / 1981 / 紙・木版/☆

【エルンスト《博物誌》】

マックス・エルンスト/博物誌〈34点組のうち〉 / 1926 / 紙・フロッタージュ、コロタイプ

- (1) 海と雨 / (2) 一瞥 / (3) 地球を囲む小さなテーブル / (4) 雪の結晶模様のショール / (5) 地震 / (6) 大草原 / (7) 彼ははるかかあなたに落ちていくだろう / (8) 誤った位置 / (9) 打ち明け話 / (10) 彼女は秘密を隠し持っている / (11) 鞭打ち、もしくは火山岩の紐 / 以上★
 (18) 木の葉の習性 / (19) 偶像 / (20) シーザーのパレット / (23) 予防接種を受けたパン / (24) 14歳以下の稲妻 / (25) ダイヤモンド婚 / (26) 振り子時計の起源 / (27) スフィンクスの馬小屋にて / (29) 光の輪 / (31) 太陽の通貨制度 / (34) イヴ、我々に残された唯一の女 / 以上☆

屋外・ホール彫刻

- マリノ・マリーニ/騎手 / 1956-1957 / ブロンズ
 林 範親/路地裏 / 1994 / ナラ、ヒバ、古材・アクリル絵具
 佐藤忠良/若い女・シャツ / 1982 / ブロンズ
 井上武吉/My Sky Hole 89-2 / 1989 / ステンレス・鏡面磨き
 フェルナン・レジェ/歩く花 / 1952-53 原型作成 / ブロンズ・エナメル塗装 / *
 エミリオ・グレコ/スケートをする女 / 1951 / ブロンズ

★=展示期間 1月6日(火)～2月13日(金)

☆=展示期間 2月14日(土)～4月5日(日)

(2) 特集展示

① 瀬戸正人展 バンコク・ハノイ・福島



A4 チラシ

会期：平成 26 年 6 月 10 日(火)～ 29 日(日)

展示数：62 点

観覧料：一般・大学生 270(210) 円、高校生以下無料

* () 内は 20 名以上の団体料金

観覧者数：1,050 名

担当：荒木康子

主催：当館

助成：NPO 法人福島県立美術館協力会

関連事業：

- ・ワークショップ「福島を撮る」

日時：6月14日(土) 14時～、15日(日) 10時30分～

講師：瀬戸正人氏(出品作家) 参加者：18名

概要：

瀬戸正人(1953年タイ生まれ)は日本人の父とベトナム人の母を持ち、福島の梁川町で育った写真家である。

本展では、収蔵作品に加え、古くから撮りためてきた福島の風景、震災後の福島、そして昨年発表した《Cesium-¹³⁷Cs》から展示構成。作家のアイデンティティを探る旅を追いながら、一人の写真家の眼が捉えた《福島》を辿った。



展示風景



ワークショップ (6/14)

◆出品リスト：

[No./作品名/制作年/寸法 (cm) /材質・技法/所蔵]

- 1 / バンコク、ハノイ 1982-1987 バンコク中央駅の裏通り。早朝。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 2 / バンコク、ハノイ 1982-1987 ラマ1世通りとパヤタイ通りの交差点付近。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 3 / バンコク、ハノイ 1982-1987 王宮広場。祭の後。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 4 / バンコク、ハノイ 1982-1987 チャオプラヤー川の渡し船。朝夕は通勤の人々で込み合う。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 5 / バンコク、ハノイ 1982-1987 若者が集まるサヤム・スクウェア。流行の先端をゆく街である。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 6 / バンコク、ハノイ 1982-1987 トンブリ地区 (チャオプラヤー川の西側) のウォンウェンヤイ駅のバス停。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 7 / バンコク、ハノイ 1982-1987 中華街ヤワラートの近く。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 8 / バンコク、ハノイ 1982-1987 船着き場の大道芸人。トンブリ地区。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 9 / バンコク、ハノイ 1982-1987 叔母のミエンさんとその夫のキエムさん。自宅の居間。額の中が祖父。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 10 / バンコク、ハノイ 1982-1987 ファンティ家の一族と母。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 11 / バンコク、ハノイ 1982-1987 キエム、ティエン、カイン、ジャン、ルーイの5人兄弟。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 12 / バンコク、ハノイ 1982-1987 トアンの子供たち。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 13 / バンコク、ハノイ 1982-1987 キエム家の向かいの家の娘。井戸まで水をくみに行くのが日課。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 14 / バンコク、ハノイ 1982-1987 ハノイのホアンキエン地区。ドンファン市場に通じるメインストリート。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 15 / バンコク、ハノイ 1982-1987 裏の林でつかまえたフクロウ。 / 1982-87 / 59.0 × 49.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 16 / 国見町 / 1987 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家

- 17 / 国見町 / 1978 / 31.1 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 18 / 国見町 / 2001 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 19 / 国見町 / 2001 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 20 / 安達太良山 / 1985 / 31.1 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 21 / 二本松市 / 1989 / 31.1 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 22 / 保原町 / 2011 以前 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 23 / 保原町 / 1982 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 24 / 梁川町 / 1982 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 25 / 梁川町 / 1979 / 31.1 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 26 / 梁川町 / 1984 / 31.1 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 27 / 梁川町 / 1999 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 28 / 梁川町 / 2000 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 29 / 梁川町 / 2010 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 30 / 会津 / 田島 / 1990 / 31.0 × 45.7 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 31 / 会津 / 若郷湖 / 2012 / 31.8 × 44.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 32 / 会津 / 下郷 / 2014 / 31.8 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 33 / 会津 / 田島町 / 2013 / 31.9 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 34 / 会津 / 早戸 / 2014 / 31.9 × 44.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 35 / 塔のへつり / 2013 / 31.9 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 36 / 会津 / 湯野上 / 2012 / 31.9 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 37 / 会津 / 湯野上 / 2012 / 31.8 × 44.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 38 / 会津坂下町 / 2014 / 31.9 × 44.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 39 / 会津 / 三島 / 2014 / 31.9 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 40 / 会津 / 猪苗代湖畔 / 2013 / 31.9 × 44.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 41 / 猪苗代 / 2012 / 31.9 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 42 / 会津 / 川口 / 2014 / 31.9 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家
- 43 / 霊山町 / 2012 / 31.9 × 43.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 作家

／作家

- 44／会津／東山ダム／2012／31.9×43.9／ゼラチン・シルバー・プリント／作家
- 45／会津／東山ダム／2012／30.5×44.6／ゼラチン・シルバー・プリント／作家
- 46／セシウム 会津／五色沼／2012／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 47／セシウム 会津／五色沼／2012／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 48／セシウム 会津／五色沼／2011／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 49／セシウム 会津若松市／2011／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 50／セシウム 伊達市／霊山町／2013／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 51／セシウム 伊達市／梁川町／2012／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 52／セシウム 会津若松市／2013／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 53／セシウム 会津／芦ノ牧温泉／2011／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 54／セシウム 福島市／2013／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 55／セシウム 福島市／2013／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 56／セシウム 白河市／2012／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 57／セシウム 会津／田島町／2013／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 58／セシウム 会津／金山町／2013／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 59／セシウム 会津坂下町／2012／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 60／セシウム 会津／田島町／2011／69.7×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 61／セシウム 伊達市／梁川町／2012／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家
- 62／セシウム 伊達市／保原町／2013／69.6×93.0／インクジェット、顔料プリント／作家

② 前衛美術会とその周辺 川妻さち子コレクションから



A4 チラシ

会期：平成 26 年 12 月 6 日(土)～ 27 日(日)

展示数：91 点

観覧料：一般・大学生 270(210) 円、高校生以下無料

* () 内は 20 名以上の団体料金

観覧者数：569 名

担当：荒木康子、坂本篤史

主催：当館

助成：NPO 法人福島県立美術館協力会

協力：アートギャラリー環

関連事業：

・ギャラリートーク

日時：12 月 13 日(土) 14 時～

講師：伊藤和子氏（出品作家）、

川妻さち子氏（アートギャラリー環主宰）、

荒木康子（当館専門学芸員）、坂本篤史（当館学芸員）

参加者：30 名

概要：

戦後まもない 1947 年に誕生した前衛美術会は、社会主義リアリズムに異を唱え、シュールレアリスムを通して社会や政治と芸術との関わりを考察し続けた美術家たちの集団である。当館では 2012 年、彼らの活動を長年紹介してきたアートギャラリー環を主宰する川妻さち子より 67 点の寄贈を受けた。

本展ではこのコレクションをもとに、前衛美術会とその周辺の作家たちを紹介した。



展示風景



ギャラリートーク (12/13)

◆出品リスト：

[No./作家名/作品名/制作年/画面寸法 (cm) /材質・技法/出品歴/所蔵先]

- 1 / 石井茂雄/彷徨/ 1952.2 / 50.0 × 60.5 /カンヴァス・油彩/第1回ニッポン展?/当館
- 2 / 石井茂雄/二人の女/ 1953 / 117.0 × 91.1 /カンヴァス・油彩/第27回国画会展/当館
- 3 / 石井茂雄/使者/ 1958 (1994) / 27.2 × 35.7 /紙・エッチング、アクアチント/第30回記念版画展(新宿ひろし画廊)/当館
- 4 / 石井茂雄/題不詳(しばられた男たち)/ 1958頃/ 18.2 × 23.2 /紙・エッチング、アクアチント/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 5 / 石井茂雄/タレントたちA/ 1960 / 23.5 × 36.0 /紙・エッチング、アクアチント/第28回日本版画協会展/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 6 / 石井茂雄/影/ 1960 (1994) / 35.7 × 23.5 /紙・エッチング、アクアチント/第13回前衛美術展/当館
- 7 / 池田龍雄/ある女/ 1951 / 45.5 × 33.3 /カンヴァス・油彩/当館
- 8 / 池田龍雄/《ある女》のデッサン/ 1951 / 29.0 × 17.0 /紙・コンテ/当館
- 9 / 池田龍雄/階段のある場所/ 1952 / 25.5 × 18.0 /紙・コンテ/当館
- 10 / 池田龍雄/沈んだものたち/ 1952 / 16.0 × 31.8 /紙・コンテ/当館
- 11 / 池田龍雄/沈めるものたち/ 1952 / 53.0 × 65.2 /カンヴァス・油彩/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 12 / 尾藤 豊/小河内ダム/ 1952 / 33.4 × 46.0 /カンヴァス・油彩/「尾藤豊の軌跡展」(環)* /アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 13 / 尾藤 豊/ある男の肖像画/ 1963 / 97.1 × 130.2 /カンヴァス・油彩/第16回前衛美術展/当館
- 14 / 尾藤 豊/フォルム/ 1964 / 23.0 × 35.5 /紙・パステル、鉛筆/「人物ランド2004」(環)/当館
- 15 / 尾藤 豊/旗のある街/ 1981頃/ 37.3 × 26.7 /紙・インク、水彩/「人物ランド2004」(環)/当館
- 16 / 尾藤 豊/風景の中の顔/ 1991 / 36.7 × 24.4 /紙・インク、水彩/「新作水彩展」(環)/当館
- 17 / 尾藤 豊/鳥/ 1988 / 27.3 × 22.0 /カンヴァス・油彩/「新作水彩展」(環)/当館
- 18 / 伊藤和子/ボタ山への道/ 1958 / 91.0 × 116.0 /カンヴァス・油彩/個展(樺画廊)/当館
- 19 / 伊藤和子/第2縦抗と選炭やぐら/ 1959 / 112.8 × 145.5 /カンヴァス・油彩/個展(樺画廊)/当館
- 20 / 伊藤和子/古河好間抗山/ 1958.1.4 / 54.3 × 38.5 /紙・コンテ、水彩/「伊藤和子・敗戦からの出発展」(環)/当館
- 21 / 伊藤和子/古河好間抗山/ 1958.1.4 / 38.4 × 54.0 /紙・コンテ/「伊藤和子・敗戦からの出発展」(環)/当館
- 22 / 伊藤和子/常磐炭坑/ 1958.1.4 / 37.4 × 54.5 /紙・コンテ/当館
- 23 / 高山良策/漁夫B/ 1958 / 162.9 × 130.3 /カンヴァス・油彩/第11回日本アンデパンダン展?/当館
- 24 / 高山良策/浄池/ 1963 / 90.2 × 145.5 /パネル・油彩/第16回前衛美術展/当館
- 25 / 高山良策/題不詳/ 1964 / 91.8 × 74.0 /パネル・油彩、石膏、コラージュ/当館
- 26 / 高山良策/題不詳/ 1964 / 145.5 × 100.2 /パネル・油彩、石膏、コラージュ/個展(椿近代画廊)/当館
- 27 / 高山良策/風積土風 風土の夜へ/ 1966 / 97.0 × 145.0 /パネル・油彩、石膏/東京芸術会議展/当館
- 28 / 高山良策/傘(核)のある風景/ 1967 / 162.5 × 113.0 /パネル・油彩、ボンド/第21回前衛美術展/当館
- 29 / 高山良策/記念写真/ 1975 / 73.0 × 117.0 /カンヴァス・油彩/第6回齣展/当館
- 30 / 高山良策/照葉樹林(縄文の方へ)/ 1981 / 162.2 × 112.5 /カンヴァス・油彩/第12回齣展/当館
- 31 / 志賀文二/おんな/ 1950年代後半/ 34.2 × 23.8 /紙・水彩、色鉛筆、クレヨン、ボールペン/「人物ランド2004」(環)/当館
- 32 / 入江比呂/三馬/ 1990.2 / 22.8 × 15.7 × 3.5 /石膏/「真昼の12時第7番目よぎる・・・展」(環)/当館
- 33 / 入江比呂/倒れる馬/ 1990 / 7.0 × 13.5 /紙・アクリル、石膏/「真昼の12時第7番目よぎる・・・展」(環)/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 34 / 山下菊二/弾乗りNo.1/ 1972 / 73.0 × 51.2 /紙・リトグラフ/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 35 / 桂川 寛/夜の歌/ 1997.1 / 54.0 × 38.0 /紙・水彩、コラージュ/個展「レクイエム」(環)/当館
- 36 / 桂川 寛/螺旋階段/ 2000 / 54.0 × 40.0 /紙・水彩、色鉛筆、パステル/個展「世紀の終わりに」(環)/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 37 / 桂川 寛/《螺旋階段》のための素描/ 2000頃/ 52.1 × 36.0 /トレーシング・ペーパー・鉛筆/当館
- 38 / 桂川 寛/《螺旋階段》のための素描/ 2000頃/ 51.9 × 35.9 /トレーシング・ペーパー・鉛筆、フェルトペン/当館
- 39 / 桂川 寛/《螺旋階段》のための素描/ 2000頃/ 51.8 × 36.2 /トレーシング・ペーパー・鉛筆、フェルトペン/当館
- 40 / 桂川 寛/ばろでい当節いろはかるた/ 1977 /紙・コラージュ/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 41 / 中村 宏/望遠鏡列車/ 1975 / 37.5 × 46.6 /紙・リトグラフ/アートギャラリー環・川妻さち子氏
- 42 / 中村 宏/飛ぶ首/ 1988 / 22.0 × 27.3 /カンヴァス・アクリル/「真昼の12時第7番目よぎる・・・展」(環)/当館
- 43 / 中村 宏/黄色法則/ 1990 / 45.6 × 38.2 /カンヴァス・アクリル、プラスチック/個展「黄色法則」(環)/当館
- 44 / 中村 宏/黄色法則-ひかり/ 1991 / 33.4 × 24.6 /カンヴァス・アクリル、真鍮/個展「開廊13年目の9月へのミッシング・リンク・

- メモリー」(環) / 当館
- 45 / 中村 宏 / 黄色法則一雲 / 1991 / 22.1 × 27.5 / カンヴァス・アクリル、真鍮 / 個展「開廊 13 年目の 9 月へのミッシング・リンク・メモリー」(環) / 当館
- 46 / 中村 宏 / 馬尾南風 / 1990 / 14.6 × 20.3 / カンヴァス・アクリル、フェルトペン / 「真昼の 12 時第 7 番目よぎる・・・展」(環) / 当館
- 47 / 中村 宏 / 馬尾北風 / 1990 / 14.9 × 24.0 / カンヴァス・アクリル、フェルトペン / 「真昼の 12 時第 7 番目よぎる・・・展」(環) / 当館
- 48 / 鎗木昌弥 / 帽子の伝説 / 1997 / 59.4 × 84.1 / 和紙・グアッシュ、アクリル / 第 25 回個展「メルヘンな欲望の夢」(環) / 当館
- 49 / 鎗木昌弥 / プラットホーム / 1998 / 50.5 × 34.2 / 和紙・グアッシュ、アクリル / 第 26 回個展「果実と野菜のように」(環) / 当館
- 50 / 鎗木昌弥 / 精霊祭 -1 / 1997 / 37.5 × 20.2 / 和紙・グアッシュ、アクリル / 第 25 回個展「メルヘンな欲望の夢」(環) / 当館
- 51 / 鎗木昌弥 / 精霊祭 -2 / 1997 / 37.6 × 20.4 / 和紙・グアッシュ、アクリル / 第 25 回個展「メルヘンな欲望の夢」(環) / 当館
- 52 / 鎗木昌弥 / 背中への不可能な接近を試みるパンツ -2 / 1989 / 199.4 × 99.2 / 和紙・金泥、アクリル、グアッシュ / 第 20 回個展 / 当館
- 53 / 鎗木昌弥 / 背中への不可能な接近を試みるパンツ -3 / 1989 / 199.6 × 99.1 / 和紙・金泥、アクリル、グアッシュ / 第 20 回個展 / 当館
- 54 / 鎗木昌弥 / 神かもしれない / 1970 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆 / 第 1 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 55 / 鎗木昌弥 / それは次第に集まり、生まれ、われわれのまえにあらわれてくるのです / 1970 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆、フロッタージュ / 第 1 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 56 / 鎗木昌弥 / 汀 / 1970 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆 / 第 1 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 57 / 鎗木昌弥 / 空中の窓 / 1971 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆 / 第 2 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 58 / 鎗木昌弥 / 測量技師の空 / 1971 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆 / 第 3 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 59 / 鎗木昌弥 / 苦しい魚 / 1973 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆 / 第 5 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 60 / 鎗木昌弥 / たのしみの精 / 1975 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆、銀色鉛筆 / 第 5 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 61 / 鎗木昌弥 / 戦争の -2 / 1973 / 55.0 × 39.5 / 紙・鉛筆 / 「戦争展」(地球堂ギャラリーー藤好画廊) / 当館
- 62 / 鎗木昌弥 / 流れと流体現象 / 1975 / 52.5 × 37.5 / 紙・コンテ / 第 5 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 63 / 鎗木昌弥 / 走力とふりかえり (鬼?) / 1975 / 52.5 × 37.5 / 紙・コンテ / 第 5 回個展 (あかね画廊) / 当館
- 64 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 1 / 2001-02 / 15.5 × 18.2 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 65 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 2 / 2001-02 / 16.5 × 21.5 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 66 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 3 / 2001-02 / 17.0 × 22.3 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 67 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 4 / 2001-02 / 16.5 × 22.8 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 68 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 5 / 2001-02 / 16.5 × 22.8 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 69 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 6 / 2001-02 / 17.0 × 22.1 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 70 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 7 / 2001-02 / 17.0 × 22.1 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 71 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 8 / 2001-02 / 17.0 × 22.1 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 72 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 9 / 2001-02 / 17.3 × 22.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 73 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 10 / 2001-02 / 16.5 × 23.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 74 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 11 / 2001-02 / 17.3 × 21.9 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 75 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 12 / 2001-02 / 16.4 × 22.8 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 76 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 13 / 2001-02 / 17.0 × 21.9 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 77 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 14 / 2001-02 / 16.5 × 22.2 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 78 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 15 / 2001-02 / 16.8 × 22.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 79 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 16 / 2001-02 / 16.5 × 23.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 80 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 17 / 2001-02 / 16.5 × 23.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 81 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 18 / 2001-02 / 16.9 × 23.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 82 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 19 / 2001-02 / 16.7 × 23.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 83 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 20 / 2001-02 / 16.5 × 22.8 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 84 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 21 / 2001-02 / 16.5 × 22.5 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 85 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 22 / 2001-02 / 16.5 × 22.5 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 86 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 23 / 2001-02 / 16.5 × 22.9 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 89 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 24 / 2001-02 / 17.0 × 23.0 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 90 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 25 / 2001-02 / 17.0 × 22.9 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館
- 91 / 鎗木昌弥 / 『別働隊の日』挿絵原画 26 / 2001-02 / 16.8 × 22.8 / 紙・鉛筆 / 「別働隊の日出版記念展」(環) / 当館

* (環) は、アートギャラリー環で開催されたことを表す。

(3) 移動美術館

当館所蔵作品の一部を、県内の文化施設で公開展示する事業で、開催館との協働でテーマ、作品選定から実務までを行う。今年度は新地町で開催した。



A3リーフレット表紙

展覧会名：「世界の名作展」

会期：平成 26 年 10 月 18 日(土)～ 30 日(木)

会場：新地町図書館（相馬郡新地町谷地小屋字樋掛田 40-1）

開館時間：〔火～金〕10時～18時、〔土・日〕10時～17時

休館日：毎週月曜日

展示作品：32点

観覧料：無料

観覧者数：746名

担当：伊藤 匡

主催：新地町、新地町教育委員会、当館

関連事業：

・ギャラリートーク

① 10月18日(土) 10時30分～

講師：伊藤 匡（当館学芸課長） 参加者 40名

② 10月26日(木) 14時～、15時30分～

講師：伊藤 匡 参加者計 39名



展示風景

◆出品リスト：

[No./作家名/作品名/制作年/材質・技法]

1 /ピエール＝オーギュスト・ルノワール/帽子を被る女/不詳/カンヴァス・油彩

- 2 /ジョルジュ・ルオー/流れる星のサーカス (1) 扉：見世物小屋の呼び込み / 1934-38 / 紙・エッチング、アクアチント
- 3 /ジョルジュ・ルオー/流れる星のサーカス (5) 曲芸師 / 1934-38 / 紙・エッチング、アクアチント
- 4 /ジョルジュ・ルオー/流れる星のサーカス (10) 親代々の旅芸人 / 1934-38 / 紙・エッチング、アクアチント
- 5 /ジョルジュ・ルオー/流れる星のサーカス (17) 眠れ、よい子よ / 1934-38 / 紙・エッチング、アクアチント
- 6 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (1) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 7 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (4) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 8 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (6) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 9 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (8) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 10 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (10) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 11 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (12) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 12 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (16) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 13 /パブロ・ピカソ/二人の裸婦 (18) / 1945-46 / 紙・リトグラフ
- 14 /フェルナン・レジェ/サーカス (26) / 1950 / 紙・リトグラフ
- 15 /フェルナン・レジェ/サーカス (48) / 1950 / 紙・リトグラフ
- 16 /マルク・シャガール/死せる魂 (1) チーチコフの到着 / 1923-25 / 紙・エッチング
- 17 /マルク・シャガール/死せる魂 (9) 扉口でのマニーロフとチーチコフ / 1923-25 / 紙・エッチング
- 18 /マルク・シャガール/死せる魂 (18) 朝のお茶 / 1923-25 / 紙・エッチング
- 19 /マルク・シャガール/死せる魂 (24) トランプ / 1923-25 / 紙・エッチング
- 20 /マルク・シャガール/死せる魂 (36) 食卓のサバケーヴィチ / 1923-25 / 紙・エッチング
- 21 /マルク・シャガール/死せる魂 (47) プリュエシキンは酒をすすめる / 1923-25 / 紙・エッチング
- 22 /マルク・シャガール/死せる魂 (51) ゴーゴリとシャガール / 1923-25 / 紙・エッチング
- 23 /マルク・シャガール/死せる魂 (52) 大喜ぶる寝間着姿のチーチコフ / 1923-25 / 紙・エッチング
- 24 /マルク・シャガール/死せる魂 (65) 賄賂 / 1923-25 / 紙・エッチング
- 25 /マルク・シャガール/死せる魂 (73) 舞踏会にあらわれたチーチコフ / 1923-25 / 紙・エッチング
- 26 /マルク・シャガール/死せる魂 (75) ノズドリョーフの暴露 / 1923-25 / 紙・エッチング
- 27 /マルク・シャガール/死せる魂 (81) やせ細った役人たち / 1923-25 / 紙・エッチング
- 28 /マルク・シャガール/死せる魂 (96) 夕暮れのトロイカ / 1923-25 / 紙・エッチング
- 29 /ベン・シャーン/リルケ「マルテの手記」より：一行の詩のためには… 静かなしんとした部屋で / 1968 / 紙・リトグラフ
- 30 /ベン・シャーン/リルケ「マルテの手記」より：一行の詩のためには… 海辺の朝 / 1968 / 紙・リトグラフ
- 31 /ベン・シャーン/リルケ「マルテの手記」より：一行の詩のためには… 一篇の詩の最初の言葉 / 1968 / 紙・リトグラフ
- 32 /ヘンリー・ムーア/母と子：腕 / 1980 / ブロンズ

2 企画展

(1) ちひろ美術館コレクション 世界をめぐる絵本の旅



A4 チラシ

会期：平成 26 年 4 月 26 日(土)～ 6 月 1 日(日)

分野：絵画、資料

展示数：192 点

観覧料：一般・大学生 800(640) 円、高校生以下無料

* () 内は 20 名以上の団体料金

観覧者数：16,332 名

担当：堀 宜雄、紺野朋子

主催：当館、ちひろ美術館、福島民報社、福島テレビ

共催：福島県立図書館

後援：福島市

関連事業：

- ・講演会「いわさきちひろと世界の絵本画家たち」
日時：4 月 26 日(土) 14 時～
講師：松本 猛氏（ちひろ美術館常任顧問、絵本学会会長）
会場：当館講堂（入場無料） 参加者：135 名
- ・ゲストによるギャラリートーク
日時：5 月 10 日(土) 14 時～
講師：上島史子氏（ちひろ美術館学芸部長）
参加者：50 名
- ・担当学芸員によるミニツアー
① 5 月 2 日(金) 14 時～
講師：堀 宜雄（当館主任学芸員） 参加者：35 名
② 5 月 9 日(金) 14 時～
講師：堀 宜雄 参加者：25 名
③ 日時：5 月 16 日(金) 14 時～
講師：紺野朋子（当館学芸員） 参加者：40 名
④ 5 月 23 日(金) 14 時～
講師：紺野朋子 参加者：33 名
⑤ 5 月 30 日(金) 14 時～
講師：紺野朋子 参加者：44 名
- ・県立図書館司書によるおはなし会
① 5 月 3 日(土) 14 時～ 参加者：60 名
② 5 月 17 日(土) 14 時～ 参加者：45 名

③ 5 月 24 日(土) 14 時～ 参加者：41 名

会場：当館講堂（入場無料）

・映画上映会「いわさきちひろ～27歳の旅立ち～」

（2012 年／監督・編集＝海波友子／製作＝ホライズン・フィーチャーズ／96 分）

日時：5 月 25 日(日) 14 時～

会場：当館講堂（入場無料） 参加者：158 名

概要：

世界初の絵本専門美術館として 1977 年に開館したちひろ美術館は、いわさきちひろ（1918-1974）をはじめとする 2 万 6 千点にのぼる世界の絵本画家たちの作品を収集展示している。

この展覧会では、国際アンデルセン賞画家賞をはじめとする絵本賞作家の作品や、世代を超えて愛され続けているミリオンセラーの絵本原画など珠玉の 143 点と資料 49 点により、楽しい絵本の世界を紹介した。



展示風景



展示風景（アトリエ再現コーナー）



展示風景（ビデオコーナー）



開会式 (4/25)



講演会 (4/26)



おはなし会 (5/3)



ゲストによるギャラリートーク (5/10)



ミニツアー (5/30)

◆出品リスト：

[No./作家名(生没年)/国名/作品名/制作年/寸法(cm)/支持体/画材/形状]

- 1/ユゼフ・ヴィルコン(1930-)/ポーランド/ドアの前の犬/1995/ドア 195.0×85.0×6.0、犬 49.0×55.0×23.0/木/着彩
- 2/クヴィエタ・パツオウスカー(1928-)/チェコ/猫/1979-85/70.0×58.0/洋紙/リトグラフ
- 3/ウエン・シュウ(1976-)/コスタリカ/『ナディとシャオラン』より/2008/56.0×39.0/洋紙/コラージュ・水彩
- 4/田島征三(1940-)/日本/『ふきまんぶく』より/1973/36.1×43.7/洋紙/泥絵具
- 5/武 建華(ウー・ヂエンホア)(1942-)/中国/『舌ながばあさん』より/2001/32.7×31.0/砂金宣紙/中国画顔料
- 6/エリック・カール(1929-)/アメリカ/『はらぺこあおむし』のイメージ/1999/101.5×81.2/洋紙/アクリル・コラージュ・クレヨン
- 7/ケイト・グリーナウェイ(1846-1901)/イギリス/花束を運ぶ子どもたち/1876頃/17.0×40.0/洋紙/水彩
- 8/アーサー・ラッカム(1867-1939)/イギリス/『イギリス妖精物語』より/1918/25.5×18.1/洋紙/水彩・インク
- 9/チャールズ・キーピング(1924-1988)/イギリス/『しあわせどおりのカナリヤ』表紙/1967/31.6×28.5/洋紙/水彩・カラーインク
- 10/エロール・ル・カイン(1941-1989)/イギリス/『アラジンと魔法のランプ』表紙/1981/50.9×38.6/洋紙/水彩・インク
- 11/ジョン・バーニンガム(1936-)/イギリス/『おじいちゃん』表紙/1984/31.3×64.2/洋紙/色鉛筆・水彩・インク・鉛筆
- 12/ブライアン・ワイルドスミス(1930-)/イギリス/『りすのはなし』より/1974/31.0×50.0/洋紙/アクリル・クレヨン・鉛筆
- 13/デビット・マッキー(1935-)/イギリス/『エルマーとカンガルー』より/2000/38.0×57.5/洋紙/ガッシュ・色鉛筆・鉛筆
- 14/パット・ハッチンス(1942-)/イギリス/『ロージーのおさんぽ』のイメージ/1992/20.2×50.8/洋紙/カラーインク・インク
- 15/パット・ハッチンス(1942-)/イギリス/『ロージーのおさんぽ』のイメージ/1992/20.2×50.6/洋紙/カラーインク・インク
- 16/クラウス・エンツィカート(1937-)/ドイツ/『4人子ども、世界をまわる』より/1990-92/28.5×25.4/洋紙/インク、水彩
- 17/クラウス・エンツィカート(1937-)/ドイツ/『4人子ども、世界をまわる』より/1990-92/28.5×25.2/洋紙/インク、水彩
- 18/ビネッテ・シュレーダー(1939-)/ドイツ/『わにくん』表紙/1975/36.4×49.0、36.4×49.5/洋紙/ガッシュ・アクリル
- 19/ジータ・ユッカー(1921-2003)/スイス/『フリードリンとヨナタン』より/1997/35.5×24.5/洋紙/水彩
- 20/エミリーオ・ウルベルアーガ(1954-)/スペイン/『こうもりくん』より/1996/23.5×40.2/洋紙/アクリル
- 21/ジャン・クラヴリイ(1946-)/フランス/『おまる』より/1990/32.9×50.6/洋紙(再生紙)/パステル・コンテ・鉛筆
- 22/エリック・バトゥー(1968-)/フランス/『もしもゆきがあかだったら』より/2002/44.8×52.0/洋紙/アクリル
- 23/エリック・バトゥー(1968-)/フランス/『もしもゆきがあかだったら』より/2002/42.7×53.0/洋紙/アクリル
- 24/ビンバ・ランドマン(1968-)/イタリア/『ジョットという名の

- 少年 羊がかなえてくれた夢』より/2002-03/59.0×84.0/木/卵テンペラ、三連画
- 25/ロベルト・インノチェンティ(1940-) /イタリア/『くるみわり人形』より/1992/39.5×51.0/洋紙/アクリル
- 26/キアラ・ラパッチーニ(1954-) /イタリア/『ねえ こっちむいて!』より/1998/24.3×47.1/キャンバス/油彩
- 27/キアラ・ラパッチーニ(1954-) /イタリア/『ねえ こっちむいて!』より/1998/24.2×47.4/キャンバス/油彩
- 28/ミロスラウ・ツィパール(1935-) /スロヴァキア/『ふしぎな白樺の木』より/1980/32.3×25.5/洋紙/水彩・鉛筆
- 29/ドゥシャン・カーライ(1948-) /スロヴァキア/『魔法のなべと魔法のたま』表紙/1989/29.2×67.7/洋紙/アクリル・ガッシュ・鉛筆
- 30/ローベルト・ブルン(1948-) /スロヴァキア/『12か月のおとぎ話』より/1989/42.2×52.0/洋紙/ガッシュ・アクリル・色鉛筆
- 31/ヤナ・キセロヴァー・シテコヴァー(1942-) /スロヴァキア/H.C. アンデルセンへささげる I /2001/30.0×43.0/布/テンペラ、インク、カラーインク
- 32/クヴィエタ・パツォウスカー(1928-) /チェコ/道/1979-85/69.6×52.1/洋紙/リトグラフ
- 33/クヴィエタ・パツォウスカー(1928-) /チェコ/小鳥のおはなし/1979-85/68.2×51.0/洋紙/リトグラフ
- 34/クヴィエタ・パツォウスカー(1928-) /チェコ/赤と緑の像/1986/24.5×13.0×6.0/洋紙/アクリル・鉛筆・メタル
- 35/クヴィエタ・パツォウスカー(1928-) /チェコ/色のある立体像/1988/23.5×26.5×8.5/洋紙/アクリル・鉛筆・メタル
- 36/アドルフ・ボルン(1930-) /チェコ/大いなる幻想家/1985/63.3×47.5/洋紙/リトグラフ 14/70
- 37/ミルコ・ハナーク(1921-1971) /チェコ/『おなべでかちやかちや 小さな実』(習作)/1964/27.5×2.25/洋紙/水彩
- 38/スタシス・エイドリゲヴィチュス(1949-) /ポーランド/『氷の精』より(氷の女)/1979/19.8×15.2/洋紙/ガッシュ
- 39/ヤヌシ・グラビャンスキ(1929-1976) /ポーランド/『カヤのための詩』より/1969/19.3×21.0/洋紙/ガッシュ・クレヨン
- 40/ユゼフ・ヴィルコン(1930-) /ポーランド/『いっしょにいたらたのしいね』より/1995/23.5×30.7/洋紙(色つき)/アクリル・インク・パステル
- 41/ユゼフ・ヴィルコン(1930-) /ポーランド/『いっしょにいたらたのしいね』より/1995/29.7×20.0/洋紙(色つき)/アクリル・インク・パステル
- 42/ペッカ・ヴオリ(1935-) /フィンランド/『巨人のはなし』より/1981/洋紙/ガッシュ・油性インク・コラージュ
- 43/ハンヌ・タイナ(1941-) /フィンランド/『女の子と木と鏡』より/1987/35.3×44.5/洋紙/水彩・ガッシュ
- 44/エフゲーニー・ラチョフ(1906-1997) /ロシア/走る鳥/1965/41.0×68.0×27.0/木/彩色
- 45/エフゲーニー・ラチョフ(1906-1997) /ロシア/『てぶくろ』よりはやあしうさぎ/1950/36.7×29.0/洋紙/水彩・クレヨン
- 46/エフゲーニー・ラチョフ(1906-1997) /ロシア/『てぶくろ』よりくいしんぼねずみとびよんびよんがえる/1950/33.6×27.5/洋紙/水彩・クレヨン
- 47/エフゲーニー・ラチョフ(1906-1997) /ロシア/『てぶくろ』よりきばもちいのしし/1950/36.2×29.0/洋紙/水彩・クレヨン
- 48/エフゲーニー・ラチョフ(1906-1997) /ロシア/『てぶくろ』よりのっそりぐま/1950/35.7×29.0/洋紙/水彩・クレヨン
- 49/エフゲーニー・ラチョフ(1906-1997) /ロシア/『てぶくろ』より手袋のなかの動物たち/1950/35.2×24.3/洋紙/水彩・クレヨン
- 50/ニコライ・ポポフ(1938-) /ロシア/『クルイロフの寓話』より/1989/32.2×28.0/洋紙/ソフトグランドエッチング・水彩
- 51/マイ・ミトゥーリッチ(1925-2008) /ロシア/『コマンドルの島じま』より/制作年不詳/43.7×63.8/洋紙/水彩
- 52/タチヤーナ・マーヴリナ(1902-1996) /ロシア/『フロール・スコベイエフの喜劇』の緞帳の下絵/1960/54.5×76.7/洋紙/ガッシュ・水彩・コラージュ
- 53/エリック・カール(1929-) /アメリカ/くじゃく/1991/38.4×50.6/洋紙/アクリル・コラージュ
- 54/ジェラルド・マクダーモット(1941-) /アメリカ/『太陽へとぶ矢』より/1974/46.5×76.6/洋紙/ガッシュ・コラージュ
- 55/八島太郎(1908-1994) /日本/『村の樹』のイメージ/1970/57.0×41.0/洋紙/パステル・コンテ・ガッシュ
- 56/アーノルド・ローベル(1933-1987) /アメリカ/『ふたりはいっしょ』のイメージ/1981/40.0×29.3/洋紙/水彩・インク・鉛筆
- 57/アニタ・ローベル(1934-) /アメリカ/『ABCのおかいもの』より/1981/40.0×31.0/洋紙/水彩・インク
- 58/ジェームズ・マーシャル(1942-1992) /アメリカ/平和の王国/1990/60.9×46.0/洋紙/水彩・インク
- 59/モーリス・センダック(1928-2012) /アメリカ/『かいじゅうたちのいるところ』のイメージ/1988/70.0×76.0/絹/水彩・インク
- 60/レオ&ダイアン・ディロン(1933-2012,1933-) /アメリカ/ファンタジーを解き放つアルバータ/1989/44.5×67.5/洋紙/アクリル・エアブラシ
- 61/エンリケ・マルティネス・ブランコ(1947-) /キューバ/動物シリーズ No/28/1990/50.5×70.2/洋紙/水彩・油彩・ポスターカラー・鉛筆
- 62/イレーネ・サヴィーノ(1953-) /ヴェネズエラ/『ひかりがうまれたとき』より/1994/33.2×65.6/洋紙/水彩・ガッシュ
- 63/クラウディア・レニャッツィ(1956-) /アルゼンチン/『わたしの家』より/2001/24.3×42.1/洋紙/コラージュ・混合技法
- 64/クラウディア・レニャッツィ(1956-) /アルゼンチン/『わたしの家』より/2001/20.5×36.5/洋紙/コラージュ・混合技法
- 65/セイフ・エディーン・ロウタ(1953-) /スーダン/『ゲーム』より/1984/34.5×40.5/洋紙/混合技法
- 66/フセイン・ジャマーン(1942-) /スーダン/『魔法のビーズ』より/1997/29.2×28.9/洋紙/水彩
- 67/フセイン・ジャマーン(1942-) /スーダン/『魔法のビーズ』より/1997/27.0×27.0/洋紙/水彩
- 68/ジャン・ギョクニル(1945-) /トルコ/病気の魔除け/1997/55.0×195.0/キャンバス/アクリル
- 69/フィールーゼ・ゴルモハンマディ(1951-) /イラン/『暗い部屋の象』のイメージ/2000/27.7×53.5/洋紙/アクリル、水彩
- 70/ヌーレディン・ザリンケルク(1937-) /イラン/『アルファベット』より(蝶)/1986/26.7×28.0/洋紙/水彩
- 71/ヌーレディン・ザリンケルク(1937-) /イラン/『アルファベット』より(蛙)/1986/32.2×32.9/洋紙/水彩

- 72 / シビル・ウェッタシンハ (1928-) / スリランカ / 『かさどろぼう』より / 1986 / 32.9 × 58.9 / 洋紙 / 水彩・ポスターカラー・色鉛筆
- 73 / マーロン・ケリナド (1960-) / パプアニューギニア / 『原生林で育て』より / 1999 / 30.2 × 43.0 / 洋紙 / 墨
- 74 / 干 大武 (ユー・ダーウー) (1948-) / 中国 / 『三国志絵本十万本の矢』より / 1997 / 29.0 × 72.8 / 熟宣紙 / 中国画顔料・ポスターカラー・鉛筆
- 75 / 干 大武 (ユー・ダーウー) (1948-) / 中国 / 『三国志絵本十万本の矢』より / 1997 / 26.7 × 70.0 / 熟宣紙 / 中国画顔料・ポスターカラー・鉛筆
- 76 / 武 建華 (ウー・ヂェンホァ) (1942-) / 中国 / 『舌ながばあさん』より / 2001 / 32.3 × 63.0 / 砂金宣紙 / 中国画顔料
- 77 / 武 建華 (ウー・ヂェンホァ) (1942-) / 中国 / 『舌ながばあさん』より / 2001 / 32.3 × 63.0 / 砂金宣紙 / 中国画顔料
- 78 / ボロルマー・パーサンスレン (1982-) / モンゴル / 『ぼくのうちはゲル』より / 2004 / 25.0 × 33.6 / 洋紙 / ガッシュ
- 79 / パク・ソンワン (1960-) / 韓国 / 龍虎図 / 1996 / 33.3 × 58.3 / キャンバスに韓紙、古書 / 油彩・オイルワックス・色鉛筆
- 80 / パク・チョルミン (1966-) / 韓国 / 『怪物を捕りに行きたい』より / 2004-05 / 28.6 × 58.2 / 韓紙 (ハンジ) / 墨・ペン・水彩
- 81 / 岡本帰一 (1888-1930) / 日本 / キリガミあそび / 制作年不詳 / 19.5 × 27.5 / 洋紙 / 水彩・コラージュ
- 82 / 初山 滋 (1897-1973) / 日本 / 「はるのはこび」(右) / 1962 / 38.4 × 38.8 / 洋紙 / 水彩
- 83 / 初山 滋 (1897-1973) / 日本 / 「はるのはこび」(左) / 1962 / 38.4 × 34.8 / 洋紙 / 水彩
- 84 / 茂田井武 (1908-1956) / 日本 / 土のかまど / 1936 / 45.5 × 38.0 / キャンバス / 油彩
- 85 / 茂田井武 (1908-1956) / 日本 / とりよせのおじいさん / 1956 / 38.0 × 45.5 / キャンバス / 油彩
- 86 / 茂田井武 (1908-1956) / 日本 / 『古い旅の絵本』より (全24場面の12面) / 1944頃 / 外寸16.0 × 10.5 / 洋紙 / 水彩 (折り本)
- 87 / 赤羽末吉 (1910-1990) / 日本 / 『だいくとおにろく』より / 1962 / 23.8 × 55.8 / 和紙 / 日本画顔料
- 88 / 赤羽末吉 (1910-1990) / 日本 / 『だいくとおにろく』より / 1962 / 24.2 × 56.0 / 和紙 / 日本画顔料
- 89 / 赤羽末吉 (1910-1990) / 日本 / 『だいくとおにろく』より / 1962 / 24.2 × 56.0 / 和紙 / 日本画顔料
- 90 / 赤羽末吉 (1910-1990) / 日本 / 『だいくとおにろく』より / 1962 / 24.2 × 56.0 / 和紙 / 日本画顔料
- 91 / 瀬川康男 (1932-2010) / 日本 / 『いないいないばあ』より くまI / 1967 / 32.5 × 48.0 / 洋紙 / アクリル・ガッシュ
- 92 / 瀬川康男 (1932-2010) / 日本 / 『いないいないばあ』より くまII / 1967 / 32.5 × 48.0 / 洋紙 / アクリル・ガッシュ
- 93 / 瀬川康男 (1932-2010) / 日本 / 『いないいないばあ』より ねずみI / 1967 / 32.2 × 47.9 / 洋紙 / アクリル・ガッシュ
- 94 / 瀬川康男 (1932-2010) / 日本 / 『いないいないばあ』より ねずみII / 1967 / 32.7 × 48.0 / 洋紙 / アクリル・ガッシュ
- 95 / 長 新太 (1927-2005) / 日本 / 『ぼくのくれよん』より / 1973 / 39.4 × 54.4 / 洋紙 / クレヨン
- 96 / 長 新太 (1927-2005) / 日本 / 『ぼくのくれよん』より / 1973 / 39.4 × 54.4 / 洋紙 / クレヨン
- 97 / 長 新太 (1927-2005) / 日本 / 『ぼくのくれよん』より / 1973 / 39.4 × 54.4 / 洋紙 / クレヨン
- 98 / 西巻茅子 (1939-) / 日本 / 『わたしのワンピース』より / 1969 / 38.0 × 56.7 / 洋紙 / リトグラフ
- 99 / 西巻茅子 (1939-) / 日本 / 『わたしのワンピース』より / 1969 / 38.0 × 56.7 / 洋紙 / リトグラフ
- 100 / 西巻茅子 (1939-) / 日本 / 『わたしのワンピース』より / 1969 / 38.0 × 56.7 / 洋紙 / リトグラフ
- 101 / 西巻茅子 (1939-) / 日本 / 『わたしのワンピース』より / 1969 / 38.0 × 56.7 / 洋紙 / リトグラフ
- 102 / 和田 誠 (1936-) / 日本 / 『ねこのシジミ』より / 1996 / 27.2 × 20.1 / 洋紙 / エッチング・色鉛筆
- 103 / 和田 誠 (1936-) / 日本 / 『ねこのシジミ』より / 1996 / 27.0 × 20.0 / 洋紙 / エッチング・色鉛筆
- 104 / 谷内こうた (1947-) / 日本 / 『なつのあさ』より / 1970 / 25.4 × 38.0 / 洋紙 / ガッシュ
- 105 / 杉浦範茂 (1931-) / 日本 / 『かげひきたまご』 / 1986 / 36.6 × 52.3 / 洋紙 / アクリル
- 106 / 井上洋介 (1931-) / 日本 / 『でんしゃえほん』より / 2000 / 36.0 × 49.0 / 洋紙 / ガッシュ
- 107 / 西村繁男 (1947-) / 日本 / 『にちよういち』より / 1979 / 33.0 × 33.5 / 和紙 / 日本画顔料
- 108 / 武田美穂 (1959-) / 日本 / 『となりのせきのますだくん』より / 1991 / 28.4 × 42.0 / 洋紙 / カラーインク
- 109 / 村上康成 (1955-) / 日本 / 『ようこそ森へ』より / 1988 / 36.5 × 50.8 / 色紙 / ポスターカラー
- 110 / 荒井良二 (1956-) / 日本 / 『ユックリとジョジョニ』より / 1991 / 42.8 × 59.0 / 洋紙 / アクリル
- 111 / 荒井良二 (1956-) / 日本 / 『ユックリとジョジョニ』より / 1991 / 42.8 × 59.0 / 洋紙 / アクリル
- 112 / 荒井良二 (1956-) / 日本 / 『ユックリとジョジョニ』より / 1991 / 40.7 × 33.0 / 洋紙 / アクリル
- 113 / 出久根育 (1969-) / 日本 / 『マーシャと白い鳥』より / 2005 / 25.0 × 24.5 / 石膏パネル / テンペラ・油彩
- 114 / 出久根育 (1969-) / 日本 / 『マーシャと白い鳥』より / 2005 / 25.0 × 24.7 / 石膏パネル / テンペラ・油彩
- 115 / スズキコージ (1948-) / 日本 / やまのディスコティック / 2013 / 213.0 × 193.0 / キャンバス / アクリル
- 116 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / やぎと男の子 (台糖ファイザーカレンダー 1970年5月) / 1969 / 48.4 × 35.8 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 117 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 傘と子どもたち (台糖ファイザーカレンダー 1970年6月) / 1969 / 48.3 × 35.7 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 118 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 貝と赤い帽子の少年 (ヒゲタ醤油カレンダー 1971年7-9月) / 1970 / 35.6 × 48.2 / 洋紙 / 水彩
- 119 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 秋草のなかの少女 (台糖ファイザーカレンダー 1970年) / 1969 / 48.4 × 36.1 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 120 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 枯れ葉のなかの少年 (台糖ファイザーカレンダー 1970年11月) / 1969 / 48.4 × 34.0 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 121 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / ビーズの指輪をしたあかちゃん / 1971頃 / 24.1 × 17.9 / 洋紙 / 水彩, 鉛筆
- 122 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / チューリップと子ども /

- 1970 頃 / 36.0 × 24.2 / 洋紙 / 鉛筆・水彩
- 123 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / ままごと (『キンダーブック』1960年4月号) / 1959 / 32.0 × 22.0 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 124 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 身体測定 (『あいうえおブック』13) / 1966 / 35.7 × 48.4 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 125 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 貝をならべる少年 (『こどものせかい』1967年7月号) / 1967 / 36.7 × 51.6 / 洋紙 / 水彩
- 126 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 桜の花びらを見つめる子ども (『キンダーブック』1969年4月号) / 1968 / 36.2 × 48.4 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 127 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 黄色い帽子のあかちゃん / 1970 頃 / 24.1 × 17.8 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 128 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / ピンクの帽子のあかちゃん / 1971 / 20.2 × 14.5 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 129 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 花のなかから生まれたおやゆび姫 (『おやゆび姫』より) / 1966 / 35.6 × 48.4 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 130 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 花びらの舟に乗るおやゆび姫 (『おやゆび姫』より) / 1966 / 35.6 × 48.3 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 131 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / のねずみのおばさんとおやゆび姫 (『おやゆび姫』より) / 1966 / 35.6 × 48.4 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 132 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / おやゆび姫を乗せて飛ぶつばめ (『おやゆび姫』より) / 1966 / 35.6 × 48.4 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 133 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 花の国の王子とおやゆび姫 (『おやゆび姫』より) / 1966 / 35.8 × 48.4 / 洋紙 / 水彩・鉛筆
- 134 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 緑の背景のなかの小鳥 (『ことりのくるひ』より) / 1971 / 35.7 × 48.2 / 洋紙 / 水彩
- 135 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 椅子にとまる小鳥と少女 (『ことりのくるひ』より) / 1971 / 36.8 × 65.5 / 洋紙 / 水彩
- 136 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 小鳥と少女 (『ことりのくるひ』より) / 1971 / 35.0 × 38.0 / 洋紙 / 水彩
- 137 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 鳥かごの小鳥 (『ことりのくるひ』より) / 1971 / 35.7 × 38.8 / 洋紙 / 水彩
- 138 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 鳥かごとくまと少女 (『ことりのくるひ』より) / 1971 / 33.7 × 54.5 / 洋紙 / 水彩
- 139 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 窓辺の小鳥と少女 (『ことりのくるひ』より) / 1971 / 35.0 × 35.0 / 洋紙 / 水彩
- 140 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / たたずむ少年 (『戦火のなかの子どもたち』より) / 1972 / 39.0 × 32.0 / 洋紙 / 鉛筆・水彩
- 141 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 燦のなかの母と子 (『戦火のなかの子どもたち』より) / 1972 / 38.5 × 54.5 / 洋紙 / 鉛筆・墨
- 142 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 焼け跡の子どもたち (『戦火のなかの子どもたち』より) / 1972 / 39.0 × 54.0 / 洋紙 / 鉛筆・薄墨
- 143 / いわさきちひろ (1918-1974) / 日本 / 水着の女の子 / 1970 / 50.0 × 65.0 / 洋紙 / パステル

●イギリス書籍資料

- 144 / ケイト・グリーンナウェイ / 『A アップルパイ』 / 1886
- 145 / ケイト・グリーンナウェイ / アルマナック (暦) 1883、1884、1885 / 1883-85
- 146 / ウォルター・クレーン / 『フラワー・フェスティバル』 / 1890
- 147 / ウォルター・クレーン / 『幼な子のブーケ』 / 1890 頃
- 148 / ランドルフ・コールドコット / 『ジョン・ギルピンの愉快なお話』 / 1878
- 149 / ランドルフ・コールドコット / 『キツネが牧師さんちの門をとびこえる』 / 1881
- 150 / ランドルフ・コールドコット / 『おえらいパンジャンドラム そのお方』 / 1885
- 151 / フローレンス・ケイト・アプトン / 『ゴリウオグの戦争』 / 1899
- 152 / アーサー・ラッカム / 『ケンジントン公園のピーターパン』 / 1908
- 153 / ビアトリクス・ポター / 『ベンジャミンバニーのおはなし』 / 1904
- 154 / ビアトリクス・ポター / 『ティギーおばさんのおはなし』 / 1905
- 155 / ウィリアム・ニコルソン / 『かしこいビル』 / 1926

●日本書籍資料

- 156 / 清水良雄 / 『赤い鳥』 / 1932年5月号 / 赤い鳥社
- 157 / 清水良雄 / 『赤い鳥』 / 1932年6月号 / 赤い鳥社
- 158 / 村山知義 / 『子供之友』 / 1924年3月号 / 婦人之友社
- 159 / 村山知義 / 『子供之友』 / 1924年6月号 / 婦人之友社
- 160 / 岡本帰一 / 『コドモノクニ』1928年2月号7巻2号 馬とび / 東京社
- 161 / 岡本帰一 / 『コドモノクニ』1928年4月号7巻4号 お月様 / 東京社
- 162 / 岡本帰一 / 『コドモノクニ』1928年8月号7巻9号 表紙 魚と子ども / 東京社
- 163 / 武井武雄 / 『コドモノクニ』1929年5月号8巻7号 表紙 / 東京社
- 164 / 武井武雄 / 『コドモノクニ』1933年10月号12巻12号 風見ノ鶏 / 東京社
- 165 / 初山 滋 / 『コドモノクニ』1933年11月号12巻13号 となりのおばさん / 東京社
- 166 / 初山 滋 / 『コドモノクニ』1932年6月号11巻7号 表紙 赤い背景に子ども / 東京社
- 167 / 初山 滋 / 『こどものせかい』1962年3月号 はるのはこび / 至光社
- 168 / 茂田井武 / 『キンダーブック』1954年12月号 ねむいまち / フレーベル館
- 169 / 茂田井武 / 『キンダーブック』1954年11月号 すてんどぐらす / フレーベル館

●ちひろ 絵雑誌の仕事

- 170 / いわさきちひろ / 絵雑誌『メリーランド』1954年5月号 ともだち
- 171 / いわさきちひろ / 絵雑誌『よいこのくに』1957年7月号 にじがでた
- 172 / いわさきちひろ / 『キンダーブック』1958年4月号 にゅうえん

おめでとう

- 173 /いわさきちひろ / 『チャイルドブック』 1958年8月号 はなび
- 174 /いわさきちひろ / 『よいこのくに』 1958年12月号 「ちらちらこゆき」
- 175 /いわさきちひろ / 『チャイルドブック』 1963年4月号 おはながわらった
- 176 /いわさきちひろ / 『あいうえおブック』 13 身体測定
- 177 /いわさきちひろ / 絵雑誌『こどものせかい』 1958年7月号 おほしがひかる
- 178 /いわさきちひろ / 絵雑誌『こどものせかい』 1964年7月号 なつがきた
- 179 /いわさきちひろ / 絵雑誌『こどものせかい』 1965年7月号 おりひめとひこぼし

●ちひろの絵本

- 180 /いわさきちひろ / 『ひとりのできるよ』 / 小林純一 / 福音館書店 / 1957
- 181 /いわさきちひろ / 『あいうえおの本』 / はまだひろすけ / 童心社 / 1960
- 182 /いわさきちひろ / 『りゅうのめのなみだ』 / 浜田広介 / 偕成社 / 1965
- 183 /いわさきちひろ / 『おやゆびひめ』 / アンデルセン原作・天神しずえ / ひかりのくに昭和出版 / 1966
- 184 /いわさきちひろ / 『絵のない絵本』 / アンデルセン原作・山室静訳 / 童心社 / 1966
- 185 /いわさきちひろ / 『わたしがちいさかったときに』 / 童心社 / 1967
- 186 /いわさきちひろ / 『にんぎょひめ』 / アンデルセン原作・そのあやこ / 偕成社 / 1967
- 187 /いわさきちひろ / 『あめのひのおるすばん』 / 武市八十雄案 / 至光社 / 1968
- 188 /いわさきちひろ / 『花の童話集』 / 宮沢賢治 / 童心社 / 1969
- 189 /いわさきちひろ / 『おふろでちゃぶちゃぶ』 / 松谷みよ子 / 童心社 / 1970
- 190 /いわさきちひろ / 『ことりのくるひ』 / 武市八十雄案・いわさきちひろ / 至光社 / 1971
- 191 /いわさきちひろ / 『母さんはおるす』 / グエン・テイ作・高野功訳 / 新日本出版社 / 1972
- 192 /いわさきちひろ / 『戦火のなかの子どもたち』 / いわさきちひろ / 岩崎書店 / 1973

●エリック・カール画材

エリック・カール / ティッシュペーパー 10枚
 復元アトリエ (小) / 机、スケッチブック 4冊、筆ふき布 2枚、筆 24本、鉛筆 1本、割り箸ペン 5本、パレット、絵の具皿、筆洗、筆立て、羽根ぼうき、テープカッター、ラジオ、卓上ライト、ポスターカラー 29個、水彩絵具 63個、絵具籠、空き缶、本立て、花籠 2個

(2) コレクション・クッキング 近くを視ること / 遠くに想いを馳せること—対話と創造



A4 チラシ

会期：平成 26 年 7 月 19 日(土)～ 9 月 15 日(月)祝

分野：絵画、版画、彫刻、インスタレーション

展示数：90 点

観覧料：一般・大学生 600(480) 円、高校生以下無料

* () 内は 20 名以上の団体料金

観覧者数：4,278 名

担当：荒木康子、國島 敏、白木ゆう美

主催：当館

助成：芸術文化振興基金、NPO 法人福島県立美術館協力会

後援：福島市

協力：富三窯 佐竹敦夫、株式会社エトワール

関連事業：

- ・ワークショップ「こころの絵本をつくる」
 日時：大人向け 7 月 20 日(日) 10 時～ 15 時、
 子ども向け 7 月 21 日(月) 10 時～ 12 時
 会場：当館企画展示室ほか
 講師：古川弓子氏 (出品作家)
 参加者：大人向け 18 名、子ども向け 33 名
- ・ワークショップ「ぼくらのねんどじま」
 日時：8 月 7 日(日) 10 時～ 12 時
 会場：福島文化笹谷幼稚園 (福島市笹谷字大谷地 16)
 講師：高野正晃氏 (出品作家)
 参加者：21 名
- ・ワークショップ「メディウムはがし刷り版画体験」
 日時：8 月 31 日(日) 10 時～ 16 時
 会場：当館実習室
 講師：三瓶光夫氏 (出品作家)
 参加者：18 名
- ・わんぱくミュージアム「道具を使って描く、おもしろ絵画」
 日時：7 月 27 日(日) 10 時～ 15 時
 会場：当館エントランスホール、常設展示室
 講師：海老塚耕一氏 (多摩美術大学教授)
 共催：一般社団法人 CWAJ
 協力：多摩美術大学生涯学習センター

参加者：37名

・出品作家によるギャラリートーク

日時：7月19日(土) 15時～16時30分

会場：当館企画展示室

講師：古川弓子氏、three、三瓶光夫氏、高野正晃氏

参加者：70名

・アオウゼ×県立美術館連携企画「旬の素材ブルーベリーとボストン風レシピ アンドリュー・ワイエスに思いを馳せて」

日時：6月27日(金) 18時～20時30分

会場：福島市アオウゼ 調理実習室(福島市曾根田町1-18)

講師：菅野喜代治氏(ミュゼ・ドウ・カナル)、

高橋和美氏(福島ビューホテル)、

荒木康子(当館専門学芸員)

協力：にしやまブルーベリー園

参加者：20名

・霊山こどもの村 遊びと学びのミュージアム×県立美術館連携企画「みんなみんなアーティスト」

日時：11月23日(日) 13時～15時

会場：霊山こどもの村(伊達市霊山町石田宝司沢9-1)

講師：小原風子氏(霊山こどもの村スタッフ)、荒木康子

参加者：14名

・視覚障がい者のための鑑賞ワークショップ「福島県美のコレクション アンドリュー・ワイエスを鑑賞しよう」

日時：11月24日(月) 10時30分～12時、14時～15時30分

会場：当館講義室、実習室、常設展示室

講師：真下弥生氏(ルーテル学院大学非常勤講師)、

半田こずえ氏(明治学院大学非常勤講師)

助成：NPO 法人福島県立美術館協力会

協力：福島県点字図書館、福島県立盲学校

参加者：計9名

・展示「高校生キュレーターによる小さなコレクション展」

会期：平成26年10月1日(火)～12月27日(日)

会場：常設展示室A

参加者：県内高校生25名

・「ヤノベケンジさんのハッピードラゴン朗読会」

日時：11月30日(日) 14時～

会場：常設展示室A

講師：高校生5名 参加者：10名

・「美術館のX'mas」

日時：12月20日(土) 14時～

会場：常設展示室A、エントランスホール

講師：高校生11名 参加者：30名

概要：

収蔵作品との対話は近代美術との対話であり、福島との対話でもある。本展では古川弓子(1975年会津若松市生まれ)、three(1986年福島市生まれ)、三瓶光夫(1974年須賀川市生まれ)、高野正晃(1965年いわき市生まれ)という4組の福島県出身作家たちが作品を選び、自身の作品とコラボレーションし、ユニークな展示空間を生み出した。

なお本プロジェクトは企画展、コレクション展、ワークショップ等の事業を含み、年間を通して実施された。



展示風景 (three)



展示風景 (三瓶光夫)



古川弓子ワークショップ (7/21)



高野正晃ワークショップ (8/7)



美術館のX'mas (12/20)



高校生キュレーターの活動

◆出品リスト：

【古川弓子「共鳴世界」】

[No./作家名/作品名/制作年/寸法 (cm) /材質・技法/エディション
No. (版画のみ) /所蔵]

- 1 / 古川弓子 / 序 (日本語) / 2014 / 58.0 × 154.0 / 和紙・水彩 / 作家
- 2 / 古川弓子 / 序 (英語) / 2014 / 58.0 × 154.0 / 和紙・水彩 / 作家
- 3-1 / 古川弓子 / 連想絵画 I ステップ / 2014 / 45.4 × 30.4 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-2 / 古川弓子 / 連想絵画 I マウンテン・サプライズ / 2014 / 14.5 × 37.2 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-3 / 古川弓子 / 連想絵画 I 種をまく人 / 2014 / 25.4 × 35.5 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-4 / 古川弓子 / 連想絵画 I 芽ぶき / 2014 / 21.9 × 10.4 / 紙・水彩、色鉛筆、コラージュ / 作家
- 3-5 / 古川弓子 / 連想絵画 I トマト / 2014 / 33.3 × 29.2 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-6 / 古川弓子 / 連想絵画 I 影 / 2014 / 30.7 × 22.7 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-7 / 古川弓子 / 連想絵画 I たてもの / 2014 / 29.7 × 19.1 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-8 / 古川弓子 / 連想絵画 I 反射光 / 2014 / 30.9 × 22.9 / 紙・水彩 / 作家
- 3-9 / 古川弓子 / 連想絵画 I アンダー・ザ・テーブル / 2014 / 19.7 × 28.4 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-10 / 古川弓子 / 連想絵画 I 涙2 / 2014 / 29.2 × 21.1 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-11 / 古川弓子 / 連想絵画 I フラワー・ベース / 2014 / 38.2 × 30.4 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-12 / 古川弓子 / 連想絵画 I 葉 / 2014 / 19.8 × 29.8 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-13 / 古川弓子 / 連想絵画 I 彫塑群2 / 2014 / 24.2 × 38.2 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-14 / 古川弓子 / 連想絵画 I 風の中の手 / 2014 / 25.4 × 36.2 / 紙・水彩、色鉛筆、鉛筆 / 作家
- 3-15 / 古川弓子 / 連想絵画 I ピープル / 2014 / 30.5 × 35.7 / 紙・水彩、顔料、メディウム / 作家
- 3-16 / 古川弓子 / 連想絵画 I 彫塑群1 / 2014 / 21.7 × 30.7 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-17 / 古川弓子 / 連想絵画 I 湖 / 2014 / 17.0 × 24.8 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-18 / 古川弓子 / 連想絵画 I 彫塑群3 / 2014 / 23.6 × 30.4 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-19 / 古川弓子 / 連想絵画 I 全世界 / 2014 / 29.8 × 21.6 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-20 / 古川弓子 / 連想絵画 I パピー / 2014 / 24.2 × 34.4 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 3-21 / 古川弓子 / 連想絵画 I パンのクツ / 2014 / 35.4 × 24.9 / 紙・水彩、コラージュ / 作家
- 4-1 / 古川弓子 / 連想絵画 II 水たまり / 2014 / 36.5 × 46.7 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 4-2 / 古川弓子 / 連想絵画 II マウンテン・ハット / 2014 / 45.2 × 29.8 / 紙・水彩 / 作家
- 4-3 / 古川弓子 / 連想絵画 II 彫塑群4 / 2014 / 37.5 × 49.0 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 4-4 / 古川弓子 / 連想絵画 II プラント / 2014 / 48.1 × 34.9 / 紙・水彩、顔料、メディウム / 作家
- 4-5 / 古川弓子 / 連想絵画 II プラント / 2014 / 38.2 × 48.5 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 4-6 / 古川弓子 / 連想絵画 II 熱帯 / 2014 / 44.5 × 30.3 / 紙・水彩、顔料、メディウム / 作家
- 5-1 / 古川弓子 / 連想絵画 III 森の夜 / 2014 / 30.0 × 35.2 / 紙・水彩 / 作家
- 5-2 / 古川弓子 / 連想絵画 III フェイス・トゥ・フェイス / 2014 / 22.0 × 29.6 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 5-3 / 古川弓子 / 連想絵画 III ゾウの目 / 2014 / 16.4 × 23.3 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 5-4 / 古川弓子 / 連想絵画 III 鳥 / 2014 / 34.2 × 24.5 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 5-5 / 古川弓子 / 連想絵画 III ハロー、ハロー、ハロー / 2014 / 31.0 × 22.7 / 紙・水彩、色鉛筆、鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 5-6 / 古川弓子 / 連想絵画 III レインボウ / 2014 / 30.2 × 38.0 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 6-1 / 古川弓子 / 連想絵画 IV まけんな / 2014 / 29.5 × 22.9 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 6-2 / 古川弓子 / 連想絵画 IV いちご / 2014 / 29.7 × 10.3 / 紙・水彩、顔料、メディウム / 作家
- 6-3 / 古川弓子 / 連想絵画 IV プリズム / 2014 / 14.3 × 19.4 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 6-4 / 古川弓子 / 連想絵画 IV 猫たち / 2014 / 23.0 × 36.2 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 6-5 / 古川弓子 / 連想絵画 IV 目の錯覚 / 2014 / 31.0 × 23.0 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 6-6 / 古川弓子 / 連想絵画 IV 知らせを聞く / 2014 / 26.5 × 36.0 / 紙・水彩、顔料、メディウム / 作家
- 6-7 / 古川弓子 / 連想絵画 IV 涙1 / 2014 / 30.2 × 18.0 / 紙・水彩、色鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 6-8 / 古川弓子 / 連想絵画 IV 洗濯しろ / 2014 / 31.0 × 23.1 / 紙・水彩、色鉛筆、鉛筆、顔料、メディウム / 作家
- 6-9 / 古川弓子 / 連想絵画 IV 夜 / 2014 / 15.8 × 19.8 / 紙・水彩、色鉛筆 / 作家
- 7 / 古川弓子 / 一歩、二歩、パンパン / 2014 / 18.0 × 24.5 × 17.0、10.5 × 11.5 × 36.0、10.5 × 11.5 × 28.0、18.0 × 20.0 × 24.5 / セラミック (4点組) / 作家

- 8 / 古川弓子 / 貝の鼓膜 / 2014 / 15.5 × 51.0 × 36.5 / セラミック / 作家
- 9 / 古川弓子 / 詩人の壁 / 2014 / 21.0 × 44.5 × 27.0 / セラミック / 作家
- 10 / 古川弓子 / 潜在能力 / 2014 / 19.5 × 38.5 × 23.5 / セラミック / 作家
- 11 / 古川弓子 / 母乳 / 2014 / 19.5 × 49.5 × 30.0 / セラミック / 作家
- 12 / 古川弓子 / 心臓 / 2014 / 左 13.0 × φ 7.5、右 9.0 × φ 13.0 / ポリエステル樹脂、染料 (2点組) / 作家
- 13 / 古川弓子 / 変容する海 / 2014 / 19.0 × φ 19.5 / ポリエステル樹脂、染料 / 作家
- 14 / 古川弓子 / 涙 / 2014 / 28.0 × φ 13.0 / 会津木綿のポケット、会津木綿の糸、涙橋 (会津若松市橋本) の石 / 作家
- 15 / 古川弓子 / 遠近法のないモビール / 2014 / 250.0 × 160.0 × 90.0 / 桐の枝、会津木綿の糸、漆、シナ合板 / 作家
- 16-1 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 序文 / 1926 (1926 年刊) / 表紙 51.5 × 35.5、本文 42.8 × 56.0 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-2 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (1) 海と雨 / 1926 / 43.0 × 26.5 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-3 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (2) 一瞥 / 1926 / 43.1 × 26.8 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-4 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (3) 地球を囲む小さなテーブル / 1926 / 43.0 × 26.2 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-5 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (4) 雪の結晶模様のショール / 1926 / 43.1 × 26.3 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-6 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (5) 地震 / 1926 / 42.9 × 26.2 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-7 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (6) パンパ / 1926 / 26.1 × 36.1 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-8 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (7) 彼ははるかかなたに落ちていくだろう / 1926 / 43.1 × 25.7 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-9 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (8) 誤った位置 / 1926 / 43.1 × 25.9 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-10 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (9) 信頼 / 1926 / 42.9 × 25.9 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-11 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (10) 彼女は秘密を隠している / 1926 / 43.2 × 26.3 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-12 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (11) 鞭もしくは火山岩の紐で打つ / 1926 / 26.1 × 43.1 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-13 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (12) 戦場、洪水、地震の植物 / 1926 / 26.0 × 42.8 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-14 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (13) 案山子 / 1926 / 25.9 × 43.0 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-15 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (14) 栗の木のスタート / 1926 / 25.8 × 43.0 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-16 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (15) 傷跡 / 1926 / 43.0 × 26.3 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-17 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (16) 菩提樹は従順である / 1926 / 25.8 × 43.0 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-18 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (17) 魅惑的な糸杉 / 1926 / 43.0 × 26.0 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-19 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (18) 木の葉の習性 / 1926 / 43.3 × 26.1 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-20 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (19) 偶像 / 1926 / 42.9 × 25.9 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-21 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (20) シーザーのパレット / 1926 / 43.0 × 26.0 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-22 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (21) 壁を削っている / 1926 / 43.1 × 26.2 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-23 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (22) 大陸に足を踏み入れろ / 1926 / 43.0 × 26.3 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-24 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (23) 予防接種を受けたパン / 1926 / 42.9 × 25.8 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-25 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (24) 14 歳以下の稲妻 / 1926 / 43.1 × 26.0 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-26 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (25) ダイヤモンド婚 / 1926 / 42.9 × 25.8 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-27 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (26) 振り子時計の起源 / 1926 / 43.2 × 26.3 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-28 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (27) スフィンクスの馬小屋にて / 1926 / 26.1 × 43.1 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-29 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (28) 死の食事 / 1926 / 25.8 × 43.1 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-30 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (29) 光の輪 / 1926 / 26.2 × 43.3 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-31 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (30) 脱走者 / 1926 / 26.0 × 42.7 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-32 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (31) 太陽の通貨制度 / 1926 / 40.4 × 26.1 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-33 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (32) すべてを忘れてしまふほど / 1926 / 26.3 × 43.1 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-34 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (33) 種馬と風の花嫁 / 1926 / 26.1 × 42.9 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 121/300 / 当館
- 16-35 / マックス・エルンスト / 『博物誌』 (34) イヴ、我々に残された唯一の女 / 1926 / 43.1 × 26.2 / 紙・コロタイプ (34 点組) / 当館

121/300 / 当館

【three「4278枚」】

[No./作家名/作品名/制作年/寸法 (cm) /材質・技法/エディション
No. (版画のみ) /所蔵]

- 1 / three / 40V型 7307g / 2014 / 49.2 × 87.5 × 4.0 / フィギュア、木、PVC / 作家
- 2 / 菅野梁川 / 春溪尋花 / 不詳 / 158.4 × 49.7 / 絹本著色、軸装 / 当館
- 3 / 亜欧堂田善 / 大日本金龍山之図 / 不詳 / 25.5 × 52.4 / 紙・銅版 / 当館
- 4 / 斑目秀雄 / 港 運河 (横浜風景) / 1959 / 116.2 × 91.3 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 5 / 加藤美恵子 / 告知 / 1978 / 135.4 × 70.3 / 紙本著色 / 当館
- 6 / 渡辺良雄 / 白壁の家 / 1954 / 97.4 × 180.2 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 7 / 五十嵐光昭 / 六星の像 / 1971 / 116.9 × 91.1 / カンヴァス・水彩 / 当館
- 8 / 古川盛雄 / 花を飾りて / 1957 / 116.5 × 91.0 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 9 / 丹治日良 / ガードのある風景 / 1972 / 97.0 × 145.0 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 10 / 斎藤正夫 / 曲 / 1962 / 80.4 × 81.0 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 11 / 村山俊吾 / 朝の都会 / 1925 / 8.7 × 15.9 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 12 / 今泉忠善 / かなたへ / 不詳 / 47.8 × 84.2 / 紙・銅版 / 当館
- 13 / 佐藤英吉 / 亡びの仮象 (望) / 1972 / 162.2 × 162.3 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 14 / 高橋幸彦 / 一如 / 2004 / 112.1 × 145.5 / 板、紙、有色石膏地・油彩 / 当館
- 15 / 阿部七郎 / 裏磐梯 / 1966 / 72.9 × 100.2 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 16 / 丸山浩司 / shape of the heart07-a / 2007 / 63.0 × 91.5 / 紙・木版、モノタイプ / ED5 / 当館
- 17 / 丸山妙子 / 野尻湖と館 / 1971 / 90.8 × 116.4 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 18 / 本田仙花 / 静物 / 1930 / 11.7 × 16.1 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 19 / 島崎得之助 / 一軒家 / 1930 / 14.1 × 22.6 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 20 / 春日部洋 / 橋と城 / 1970 / 130.5 × 89.7 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 21 / 石川良風 / 晩秋 / 1977 / 60.9 × 73.1 / 紙本著色 / 当館
- 22 / 高橋俊子 / 家族 / 1975 / 100.2 × 100.0 / 紙本著色 / 当館
- 23 / 常盤大空 / 風薫る / 1965 / 142.1 × 69.0 / 麻布著色 / 当館
- 24 / 長谷川雄一 / 風速記'06 / 2006 / 50.7 × 68.7 / 紙・木版 / A.P. / 当館
- 25 / 川村重和 / 農家の画 / 1936 / 21.2 × 27.1 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 26 / 伊藤弥十郎 / 田園 / 1928 / 23.9 × 18.3 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 27 / 古山直一 / 阿弥陀堂 / 1975 / 117.2 × 91.2 / カンヴァス・油彩 / 当館

- 28 / 蠣崎波響 / 雉子 / 1812 / 99.8 × 38.8 / 絹本著色、軸装 (三幅対の内) / 当館
- 29 / 長谷川昇 / 裸婦 / 1928 / 45.5 × 37.9 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 30 / 鈴木 栄 / 騎馬 / 1976 / 112.2 × 145.7 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 31 / 稲川敏之 / 残照 / 1972 / 161.9 × 162.1 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 32 / 高橋克之 / 部屋 1 / 1991 / 182.6 × 91.7 / パネル・油性ペンキ、水性ペンキ、アクリル、木炭 / 当館
- 33 / 荒川三郎 / 廃屋 / 1936 / 59.5 × 75.4 / 紙・水彩 / 当館
- 34 / 康 端倪 / 春囃抄 / 1967 / 148.1 × 72.9 / 麻布著色 / 当館
- 35 / 金沢治男 / 夜の静物 / 1935 / 22.6 × 27.0 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 36 / 氏家健吉 / 湖畔風景 / 1924 / 11.2 × 15.5 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 37 / 飯塚栖画 / 春篋 (二) / 1972 / 162.6 × 97.4 / 紙本著色 / 当館
- 38 / 飛田昭喬 / 山と部落 / 1940 / 80.5 × 116.7 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 39 / 佐藤金一郎 / 落日 / 1959 / 151.8 × 212.0 / 紙本著色 / 当館
- 40 / 松田松雄 / 風景 (川のほとり) / 1975 / 116.7 × 116.7 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 41 / 佐藤 信 / 河原にて / 1930年代 / 20.6 × 27.2 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 42 / 吹沢龍一 / 停車場 / 1926 / 24.5 × 23.3 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 43 / 中野蒼穹 / 残光 / 1964 / 47.4 × 38.0 / 紙本著色 / 当館
- 44 / 長谷部英一 / 二人の少女 / 不詳 / 33.5 × 45.6 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 45 / 白井きよ子 / 厨にて / 1941 / 91.0 × 116.7 / カンヴァス・油彩 / 当館
- 46 / 松平定信 / 五言四句 / 不詳 / 134.0 × 28.7 / 紙・墨、軸装 / 当館
- 47 / 菊田蝶秋 / 肖像 / 1925 / 14.3 × 12.1 / ゼラチン・シルバー・プリント / 当館
- 48 / 永山十志夫 / 街 / 1973 / 124.1 × 94.0 / 紙本著色 / 当館
- 49 / 五十嵐二郎 / 北国の初夏 / 1981 / 100.0 × 80.3 / カンヴァス・水彩 / 当館

【三瓶光夫「『版』が教えてくれたこと】

[No./作家名/作品名/制作年/寸法 (cm) /材質・技法/エディション
No. (版画のみ) /所蔵]

- 1 / 三瓶光夫 / 玉響 131 / 2003 / 69.5 × 147.8 / 紙・リトグラフ / A.P. / 作家
- 2 / 三瓶光夫 / 玉響 / 2004 / 29.0 × 20.4 / 紙・リトグラフ / A.P. / 作家
- 3 / 三瓶光夫 / 玉響 148 / 2004 / 49.2 × 69.7 / 紙・リトグラフ、リトエッチング / 作家
- 4 / 三瓶光夫 / 玉響 205 / 2004 / 25.5 × 19.5 / 紙・メディウムはがし刷りによる木版画 (シナベニヤ) / 9/10 / 作家
- 5 / 三瓶光夫 / 玉響 457 / 2005 / 182.5 × 459.0 / 紙・メディウムはがし刷りによる木版画 (米松) / 作家
- 6 / 三瓶光夫 / Funny days-crooked sky- ソレデモオヨギツヅケル / 2007 / 91.3 × 66.5 / 紙・メディウムはがし刷りによる木版画 (MDF)

- ／鹿沼市立川上澄生美術館
- 7／三瓶光夫／スローハウスヴィラー雨も風もきらい たとえば雨がビール
だったらすきになれるのに・・・－明け方のドライブ (TOOKUMADE) /
2008 / 29.7 × 89.5 / 紙・メディウムはがし刷りによる木版画 (MDF)
／作家
- 8／三瓶光夫／都会の雪のような希望が降る－ソレダケデイイ / 2009
／ 84.0 × 59.5 / 紙・メディウムはがし刷りによる木版画 (MDF) /
1/10 / 青森市教育委員会
- 9／三瓶光夫／爪痕と思ひ出－ひまわりの種－名もない植物 / 2011 /
59.7 × 178.7 / 紙・メディウムはがし刷りによる木版画 (MDF) /
作家
- 10／三瓶光夫／空は青 / 2012 / 29.5 × 29.5 / 紙・メディウムはが
し刷りによる木版画 (MDF) / 1/5 / 養清堂画廊
- 11／三瓶光夫 / WOAT- world of another true / WAY OMOIDE
AOZORA TOOKUMADE / 2014 / 29.8 × 21.0 / 紙・メディウムは
がし刷りによるクラフトテープ版 / 1/1 / 作家
- 12／三瓶光夫 / WOAT- world of another true / WAY OMOIDE
AOZORA TOOKUMADE / 2014 / 29.8 × 21.0 / 紙・メディウムは
がし刷りによるクラフトテープ版 / 1/1 / 作家
- 13／三瓶光夫 / -WOAT- world of another true / WAY OMOIDE
AOZORA TOOKUMADE / 2014 / 18.5 × 29.0 / 紙・メディウムは
がし刷りによるクラフトテープ版 / 1/1 / 作家
- 14／加納光於 / 星・反芻学 / 1962 / 33.1 × 67.7 / 紙・インタリオ
／ A.P. / 当館
- 15／加納光於 / 星・反芻学 / 1962 / 67.6 × 33.7 / 紙・インタリオ
／ A.P. / 当館
- 16／加納光於 / 《しし座》－偶有と変容 (1) / 1991-92 / 50.4 ×
39.3 / 紙・カラーインタリオ (5点組の内) / 15/30 / 当館
- 17／辰野登恵子 / May-21-91 / 1991 / 130.2 × 194.9 / 紙・リトグ
ラフ / 24/30 / 当館
- 18-1 / 山中 現 / 詩画集『星火』星火1 / 1986 / 11.4 × 10.0 / 和紙・
木版 / A.P. VI / 当館
- 18-2 / 山中 現 / 詩画集『星火』星火2 / 1986 / 21.3 × 15.5 / 和紙・
木版 / A.P. VI / 当館
- 18-3 / 山中 現 / 詩画集『星火』星火3 / 1986 / 21.4 × 15.5 / 和紙・
木版 / A.P. VI / 当館
- 18-4 / 山中 現 / 詩画集『星火』星火6 / 1986 / 27.1 × 19.9 / 和紙・
木版 / A.P. VI / 当館
- 18-5 / 山中 現 / 詩画集『星火』星火7 / 1986 / 11.4 × 10.0 / 和紙・
木版 / A.P. VI / 当館
- 19-1 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 宙に向かって / 1998 / 9.9 × 4.3
／和紙・ドライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 19-2 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 彼方 / 1998 / 10.0 × 10.6 / 和紙・
ドライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 19-3 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 絆 / 1998 / 6.9 × 4.8 / 和紙・ド
ライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 19-4 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 遠い郷 / 1998 / 10.0 × 9.1 / 和紙・
ドライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 19-5 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 夢の種子 / 1998 / 8.0 × 10.0 / 和
紙・ドライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 19-6 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 春 / 1998 / 10.0 × 7.4 / 和紙・ド
ライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 19-7 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 それぞれの刻 / 1998 / 10.1 ×
10.0 / 和紙・ドライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 19-8 / 山中 現 / 銅版画集『睡郷』 蘇えるかたち / 1998 / 6.9 × 5.2
／和紙・ドライポイント / A.P.4/7 / 当館
- 20-1 / 山中 現 / 詩画集『水の庭』水の庭 / 2003 / 19.6 × 21.2 / 和紙・
木版 / A.P.2/5 / 当館
- 20-2 / 山中 現 / 詩画集『水の庭』影の旅 / 2003 / 28.7 × 21.1 / 和紙・
木版 / A.P.2/5 / 当館
- 20-3 / 山中 現 / 詩画集『水の庭』大地の音 / 2003 / 28.7 × 13.2 /
和紙・木版 / A.P.2/5 / 当館
- 20-4 / 山中 現 / 詩画集『水の庭』星の果実 / 2003 / 28.5 × 21.2 /
和紙・木版 / A.P.2/5 / 当館
- 20-5 / 山中 現 / 詩画集『水の庭』石の声 / 2003 / 28.9 × 21.2 / 和紙・
木版 / A.P.2/5 / 当館
- 21 / 李 禹煥 / 《遺跡地にて》4 1984 / 67.1 × 82.0 / 紙・リトグラ
フ (5点組の内) / A.P.10/10 / 当館
- 【高野正晃「明るい闇」】
[No./作家名/作品名/制作年/寸法 (cm) /材質・技法/所蔵]
- 1-1 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2013 / 51.0 × 75.0 × 236.0 / FRP、木、
陶土、紐 / 作家
- 1-2 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2013 / 172.0 × φ 104.0 / FRP、紐 / 作
家
- 1-3 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2008-14 / 215.0 × 47.0 × 34.0 / FRP
／作家
- 1-4 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2014 / 174.0 × 46.0 × 31.0 / FRP、紐
／作家
- 1-5 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2008-14 / 195.0 × 32.5 × 34.0 / FRP
／作家
- 1-6 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2010-14 / 127.0 × 28.0 × 22.0 / FRP
／作家
- 1-7 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2010-14 / 176.0 × 53.0 × 38.0 / FRP
／作家
- 1-8 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2011-14 / 172.0 × 50.0 × 35.0 / FRP
／作家
- 1-9 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2012-14 / 184.0 × 45.0 × 28.0 / FRP
／作家
- 1-10 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2010-14 / 155.0 × 29.0 × 27.0 / FRP
／作家
- 1-11 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2012 / 129.0 × 145.0 × 64.0 / FRP
／作家
- 1-12 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2007 / 213.0 × φ 95.0 / 木、陶土 / 作
家
- 1-13 / 高野正晃 / 明るい闇 / 2013 / 左 175.0 × 50.0 × 43.0、右
133.0 × 57.0 × 92.5 / FRP / 作家
- 2 / 鎌田正蔵 / 小家族 (A) / 1981 / 193.8 × 130.5 / カンヴァス・ア
クリル / 当館
- 3 / 鎌田正蔵 / 小家族 (B) / 1981 / 194.0 × 130.2 / カンヴァス・ア
クリル / 当館
- 4 / 鎌田正蔵 / 赤い目 / 1983 / 162.0 × 111.9 / カンヴァス・アクリ
ル / 当館

(3) 小川千襲展 縦横無尽に生きる



A4 チラシ

会期：平成 26 年 10 月 11 日(土)～ 11 月 24 日(日)

分野：絵画、資料

展示数：145 点

観覧料：一般・大学生 800(640) 円、高校生 600(480) 円、小・中学生 400(320) 円 * () 内は 20 名以上の団体料金

※ふくしま教育週間の期間中、高校生以下は無料

※学校の授業等で利用する場合、高校生以下は無料

観覧者数：2,699 名

担当：増渕鏡子、紺野朋子

主催：当館、読売新聞社、美術館連絡協議会、福島民友新聞社、福島中央テレビ

協賛：ライオン、清水建設、大日本印刷、損保ジャパン・日本興亜損保

協力：日本通運

関連事業：

・記念トーク「小川千襲の魅力語る」

日時：10 月 26 日(日) 14 時～

講師：前川公秀氏 (DIC 川村記念美術館顧問)、
山田敦雄氏 (目黒区美術館学芸員)、
野地耕一郎氏 (泉屋博古館分館長)

会場：当館講堂 (聴講無料) 参加者数：50 名

・ギャラリートーク

① 10 月 18 日(土) 14 時～

講師：増渕鏡子 (当館主任学芸員) 参加者数：5 名

② 11 月 15 日(土) 14 時～

講師：増渕鏡子 参加者数：20 名

概要：

小川千襲 (1882-1971) は、京都の古い書肆の家に生まれ、仏画師のもとに奉公、のち浅井忠に洋画を学ぶ。上京して挿絵画家として活躍、大正時代からは日本画家として、ほのぼのした田園風景を得意とした。旅を好んだ千襲は喜多方や福島、須賀川を訪れており、本県にゆかりの深い画家でもある。仏画、洋画、漫画、日本画、陶磁器など代表作 145 点と資料類もあわせて展示した本展は、千襲はじめての大規模回顧展となった。



展示風景



記念トーク (10/26)



ギャラリートーク (11/15)

◆出品リスト：

[No./作品名/制作年/出品等/員数/材質技法/寸法 (cm) /所蔵]

第一章 京都での修業その壹—仏画と洋画

- 1-1 / 仏画「弁財天十五童子像」 / 1896 (明治29) / 一面 / 紙本墨画 / 70.0 × 31.0
- 1-2 / 仏画「釈迦十六羅漢像」 / 1896 (明治29) / 一面 / 紙本墨画 / 65.0 × 33.5
- 1-3 / 仏画「准胝観音像」 / 1897 (明治30) / 一面 / 紙本墨画 / 26.0 × 19.0
- 1-4 / 仏画「文殊菩薩像」 / 1897 (明治30) / 一面 / 紙本墨画 / 63.0 × 48.0
- 1-5 / 仏画「大随求菩薩像」 / 1898 (明治31) / 一面 / 紙本墨画 / 48.5 × 34.0
- 1-6 / 仏画「十六羅漢像」 / 1898 (明治31) / 一面 / 紙本墨画 / 121.5 × 60.0 (各)
- 1-7 / 仏画「釈迦十六善神像」 / 1900 (明治33) / 一面 / 紙本墨画 / 107.0 × 61.5
- 1-8 / 仏画「孔雀明王像」 / 一面 / 紙本墨画 / 24.2 × 14.7
- 1-9 / 裸体 / 1906頃 (明治39頃) / 一面 / 紙・木炭 / 63.4 × 48.0 / 佐倉市立美術館
- 1-10 / 後ろ姿裸体 / 一面 / 紙・木炭 / 62.6 × 47.2 / 佐倉市立美術館
- 1-11 / 中国服の男 / 1904 (明治37) / 一面 / 紙・木炭 / 62.7 × 42.8 / 佐倉市立美術館
- 1-12 / 手デッサン / 一面 / 紙・鉛筆 / 38.0 × 29.3 / 佐倉市立美術館
- 1-13 / 南丹波 / 一面 / 紙・鉛筆 / 30.6 × 44.9 / 佐倉市立美術館
- 1-14 / 岩倉村 / 一面 / 紙・鉛筆 / 32.0 × 46.0 / 佐倉市立美術館
- 1-15 / 大津矢島関 / 一面 / 紙・鉛筆 / 29.0 × 38.2 / 佐倉市立美術館
- 1-16 / 水辺の木立 / 一面 / 紙・鉛筆 / 45.0 × 30.5 / 佐倉市立美術館
- 1-17 / 下鴨 / 一面 / 紙・鉛筆 / 29.0 × 38.0 / 佐倉市立美術館
- 1-18 / 松 / 一面 / 紙・鉛筆 / 30.7 × 45.5 / 佐倉市立美術館
- 1-19 / 南山城一口村 / 一面 / 紙・鉛筆 / 30.7 × 48.4 / 佐倉市立美術館
- 1-20 / 舞子付近 / 1906 (明治39) / 一面 / 紙・水彩 / 25.4 × 37.3 / 佐倉市立美術館
- 1-21 / 神社苑 / 1907 (明治40) / 一面 / 紙・水彩 / 43.0 × 28.0 / 佐倉市立美術館
- 1-22 / 路地 / 一面 / 紙・水彩 / 43.0 × 28.0 / 佐倉市立美術館
- 1-23 / 路地 / 一面 / 紙・水彩 / 43.0 × 28.0 / 佐倉市立美術館
- 1-24 / 小川 / 一面 / 紙・水彩 / 25.5 × 35.1 / 佐倉市立美術館
- 1-25 / 河畔 / 一面 / 紙・水彩 / 24.6 × 31.0 / 佐倉市立美術館
- 1-26 / 貴船風景 / 1907 (明治40) / 一面 / 紙・水彩 / 33.2 × 40.4

第二章 京都での修業その貳—日本画とデザイン

- 2-1 / 獣類之絵小皿 / 五客 / 陶器 / 径 12.5
- 2-2 / 図案一 / 一面 / 紙・墨・水彩 / 26.0 × 36.0 / 佐倉市立美術館
- 2-3 / 図案二 / 一面 / 紙・墨・水彩 / 26.3 × 37.5 / 佐倉市立美術館
- 2-4 / 図案三 / 一面 / 紙・墨・水彩 / 26.3 × 37.5 / 佐倉市立美術館
- 2-5 / 清水寺 / 一幅 / 絹本着色 / 112.1 × 41.0
- 2-6 / 白川女 / 一面 / 絹本着色 / 128.0 × 159.0
- 2-7 / 白川女 / 一幅 / 紙本着色 / 109.6 × 41.3
- 2-8 / 霞浦春光 (右)、東海道 (中)、筑波秋色 (左) / 三幅 / 絹本着色 / 112.0 × 41.4 (右)、111.8 × 41.2 (中)、112.2 × 41.4 (左)
- 2-9 / 甲州路 / 1911 (明治44) / 丙午画会五周年記念展 / 一幅 / 絹本着色 / 114.5 × 40.9

- 2-10 / 浅草寺の図 / 1911 (明治44) / 一幅 / 絹本着色 / 111.8 × 41.8
- 2-11 / 常陸土浦 (右)、浅草寺の図 (左) / 1912 (明治45 / 大正元) / 対幅 / 絹本着色 / 114.2 × 42.3 (各)
- 2-12 / 竹屋渡之図 / 1912 (大正元) / 一幅 / 絹本着色 / 110.4 × 41.4
- 2-13 / 南国の海辺 / 一幅 / 絹本着色 / 112.5 × 41.7
- 2-14 / なか川 / 一幅 / 絹本着色 / 112.7 × 41.8
- 2-15 / 上毛の秋 / 一幅 / 絹本着色 / 112.7 × 41.9
- 2-16 / 葵祭 / 一幅 / 絹本着色 / 109 × 42.2
- 2-17 / 高瀬舟 / 一幅 / 絹本着色 / 110.0 × 42.5
- 2-18 / 霞ヶ浦夜景 / 一幅 / 絹本着色 / 111.8 × 41.3
- 2-19 / 瀬田之橋 / 一幅 / 紙本着色 / 134.8 × 29.8 / 京都国立近代美術館
- 2-20 / 子守 / 一幅 / 絹本着色 / 113.0 × 41.2
- 2-21 / 椿 / 一幅 / 紙本着色 / 127.0 × 30.4
- 2-22 / 早春 / 一幅 / 絹本着色 / 114.5 × 41.9
- 2-23 / 霞ヶ浦の一角 / 一幅 / 紙本着色 / 130.0 × 29.7
- 2-参考 / 浅井忠図案 大津絵菓子皿 (作者不詳) / 1900 (明治33) / 五客 / 木・漆 / 2.0 × 15.0
- 特集1 / 明治期のスケッチブックから / 冊子 / 佐倉市美術館 (岡崎満願寺附近、上賀茂、山科)

第三章 東京、そしてヨーロッパへ

- 3-1 / 滞欧期水彩 / 1913 (大正2) / 三面 / 紙・水彩 / 目黒区美術館
- 3-2 / 西遊画帖 上下 / 1914 (大正3) / 二冊 / 紙・水彩 / 31.0 × 21.0 / 京都国立近代美術館
- 3-3 / 古きオランダの町 / 一幅 / 紙本着色 / 127.0 × 30.5
- 3-4 / グレー村の秋 / 1914 (大正3) / 一面 / 絹本着色 / 90.0 × 41.4
- 3-5 / インド風俗図屏風 / 二曲一隻 / 紙本着色 / 151.6 × 160.4
- 3-6 / 滞欧絵葉書 / 1913 (大正2) / 三枚 / 紙・水彩 / 星野画廊
- 3-7 / ダンサー / 一幅 / 紙本着色 / 135.1 × 33.4 / 星野画廊
- 3-8 / 西洋風俗大津絵 / 1914 (大正3) / 二〇面 / 紙・木版、着色 / 62.0 × 29.0 / 京都国立近代美術館
- 3-9 / 千住大橋 / 1914 (大正3) / 第一回二科美術展 / 一面 / 紙・水彩 / 25.6 × 35.7
- 3-10 / 勝浦の景 / 1914 (大正3) / 一面 / 紙・水彩 / 29.4 × 21.8
- 3-11 / 自画像 / 1915 (大正4) / 一面 / 板・油彩 / 32.0 × 23.5
- 3-12 / 海岸 / 1915 (大正4) / 一面 / 紙・水彩 / 24.5 × 33.1 / 京都国立近代美術館
- 3-13 / 海岸 / 一面 / 紙・水彩 / 26.0 × 18.3 / 京都国立近代美術館
- 3-14 / 潮来風景 / 1915 (大正4) / 一面 / カンヴァス・油彩 / 66.0 × 55.0
- 3-15 / 魚村風景 / 1915 (大正4) / 一面 / カンヴァス・油彩 / 63.5 × 67.0
- 3-16 / 水彩スケッチ / 1914-18 (大正3-7) / 一六図 / 紙・水彩
- 3-18 / 清水寺の春 / 1916 (大正5) / 一幅 / 絹本着色 / 112.9 × 42.0
- 3-19 / 金魚と子供たち / 1916 (大正5) / 一幅 / 絹本着色 / 112.2 × 42.2
- 3-20 / 東京写生 其の一・其の二 / 1917 (大正6) / 二冊 / 紙・水彩 / 30.8 × 24.5 / 京都国立近代美術館
- 3-21 / 貼交風俗図屏風 / 1920 (大正9) / 六曲一隻 / 紙本着色 / 173.0 × 263.6

第四章 縦横無尽の時代へ—日本画家・洋画家・漫画家として

- 4-1 / 田舎菜 / 1919 (大正 8) / 第六回珊瑚会展 / 一幅 / 絹本着色 / 150.3 × 71.2 / 京都国立近代美術館
- 4-2 / 収穫 / 一幅 / 絹本着色 / 113.0 × 35.7
- 4-3 / 千蓑画帖 / 1920 (大正 9) / 一冊 / 絹本着色 / 25.7 × 35.2
- 4-4 / 洗鉢荘訪問記 / 1920 年 (大正 9) / 二巻 / 紙本着色 / 19.0 × 449.7 (上)、19.0 × 337.8 (下)
- 4-5 / 釣人 / 1921 (大正 10) / きとも扇店個展 / 一幅 / 絹本着色 / 鉄齋堂
- 4-6 / 水汲み / 1922 (大正 11) / 一幅 / 絹本着色 / 115.5 × 69.8
- 4-7 / □畔 / 1922 (大正 11) / 第九回再興日本美術院展 / 一幅 / 絹本着色 / 69.9 × 85.9
- 4-8 / 晩帰 / 1924 (大正 13) / 第一一回再興日本美術院展 / 一面 / 絹本着色 / 86.2 × 137.8 / 京都国立近代美術館
- 4-9 / 大公孫樹 / 一幅 / 絹本着色 / 215.8 × 86.3
- 4-10 / 船橋 / 一幅 / 絹本着色 / 126.1 × 41.4
- 4-11 / 水郷 / 一幅 / 絹本着色 / 114.5 × 27.1 / 星野画廊
- 4-12 / 受天百禄 / 一幅 / 絹本着色 / 12.8 × 41.0
- 4-13 / 鉄拐仙人 / 一幅 / 絹本着色 / 126.9 × 40.7
- 4-14 / 黄初平 / 一幅 / 絹本着色 / 129.0 × 41.7
- 4-15 / 盆踊り / 一幅 / 絹本着色 / 129.5 × 41.7
- 4-16 / 花寺春色 / 一面 / 絹本着色 / 145.0 × 70.5
- 4-17 / 富嶽東海道風景 / 一幅 / 絹本着色 / 109.6 × 35.3
- 4-18 / 農婦 / 一幅 / 紙本着色 / 132.0 × 29.9
- 特集 2 / 明治・大正期のスケッチブックから / 冊子
- 特集 3 / 千蓑、福島へ行く
- ふ-1 / 門間春雄訪問記 / 1917 (大正 6) / 一冊 / 紙本着色 / 23.3 × 35.0 (各)
- ふ-2 / 紀伊新宮河原 / 一面 / カンヴァス・油彩 / 45.5 × 52.7
- ふ-3 / 漁村風景 / 一面 / カンヴァス・油彩 / 65.5 × 100.0
- ふ-4 / 山都一ノ戸橋 / 一面 / 板・油彩 / 23.5 × 33.0
- ふ-5 / 越後瀬波海岸の松林 / 1919 (大正 8) / 一面 / 板・油彩 / 23.8 × 33.0 / 当館
- ふ-6 / 二人旅の巻 / 1919 (大正 8) / 三巻 / 紙本墨画 / 25.2 × 417.5 (巻の上)、25.2 × 345.0 (巻の下)、23.0 × 483.9 (式)
- ふ-7 / 山村蘭秋 (左)、水村残夏 (右) / 1919 年 (大正 8) / 中央美術第一回新代邦画展 / 対幅 / 絹本着色 / 122.5 × 41.5 (各) / 喜多方市美術館
- ふ-8 / 寿老鹿鶴 / 1923 (大正 12) / 三幅 / 絹本着色 / 127.0 × 35.3 (右)、129.2 × 41.8 (中)、126.2 × 35.2 (左)
- ふ-9 / 楊柳観音 / 一幅 / 絹本着色 / 127.8 × 41.8
- ふ-10 / 十六羅漢 / 一幅 / 絹本着色 / 128.8 × 37.2
- ふ-11 / 宇都乃山道 / 一面 / 絹本着色 / 126.0 × 39.7
- ふ-12 / 虎溪三笑 / 一幅 / 絹本着色 / 116.9 × 41.2

第五章 昭和の「南画家」として

- 5-1 / 田人 / 1928 (昭和 3) / 第一五回再興日本美術院展 / 二曲一隻 / 紙本着色 / 125.5 × 150.0 / 京都国立近代美術館
- 5-2 / 炬火乱舞 / 1930 (昭和 5) / 第一七回再興日本美術院展 / 一幅 / 紙本着色 / 220.5 × 80.3 / 鞍馬寺
- 5-3 / 晴好蘇堤 / 1931 (昭和 6) / 一幅 / 紙本着色 / 117.3 × 36.8
- 5-4 / 山水 / 1932 (昭和 7) / 一幅 / 紙本墨画 / 98.0 × 33.7
- 5-5 / 溪川可度 / 1933 (昭和 8) / 一幅 / 紙本墨画 / 141.0 × 47.0

- 5-6 / 醉翁亭図 / 一幅 / 紙本墨画淡彩 / 139.0 × 53.0
- 5-7 / 蜜柑山 / 1933 (昭和 8) / 第二〇回再興日本美術院展 / 一幅 / 紙本着色 / 218.0 × 83.0
- 5-8 / 漁樵問答 / 一幅 / 紙本着色 / 139.0 × 26.3
- 5-9 / 塩田 / 一幅 / 紙本着色 / 140.7 × 73.4
- 5-10 / 郊甸早春 / 一幅 / 紙本着色 / 133.7 × 33.8
- 5-11 / 水田初夏 / 一幅 / 紙本着色 / 120.0 × 50.9 / 星野画廊
- 5-12 / 水田初夏 / 一幅 / 紙本着色 / 147.4 × 35.2
- 5-13 / 游踪集 / 1941 (昭和 16) / 一冊 / 紙本着色 / 22.7 × 29.2
- 5-14 / 響水寺秋色 / 一幅 / 紙本着色 / 164.8 × 60.0
- 5-15 / 大漁 / 一幅 / 紙本着色 / 137.7 × 45.0
- 5-16 / 桃花源図屏風 / 1944 (昭和 19) / 六曲一隻 / 紙本着色 / 154.0 × 50.0
- 5-17 / 河童相撲 / 1945 (昭和 20) / 一幅 / 紙本墨画淡彩 / 136.0 × 34.0
- 5-18 / 花のよしの山 / 一幅 / 紙本着色 / 53.7 × 54.4
- 特集 4 / 昭和期のスケッチブックから / 冊子

第六章 晩年輝く—縦横無尽・放縦遊戯の世界

- 6-1 / 柿本人麻呂 / 一幅 / 紙本着色 / 134.5 × 44.7 / 星野画廊
- 6-2 / 壳茶翁 / 一幅 / 紙本着色 / 137.0 × 44.3
- 6-3 / 騰猿図 / 一幅 / 紙本着色 / 149.3 × 43.7
- 6-4 / 爛柯故事 / 一幅 / 紙本着色 / 43.4 × 51.2
- 6-5 / 十六羅漢 / 一幅 / 紙本着色 / 136.5 × 51.0
- 6-6 / 蘭亭曲水 / 1948 (昭和 23) / 紙本着色 / 135.7 × 38.4
- 6-7 / 桃李園夜宴 / 一幅 / 紙本着色 / 48.5 × 51.9
- 6-8 / 不盡能高嶺 / 一幅 / 紙本着色 / 46.5 × 51.8
- 6-9 / 林中画人図屏風 / 1949 (昭和 24) / 二曲一隻 / 紙本着色 / 170.7 × 92.3
- 6-10 / 楽只 / 1953 (昭和 28) / 第九回日展 / 一面 / 紙本着色 / 218.0 × 81.4
- 6-11 / 衆盲撫象 / 一幅 / 紙本着色 / 114.0 × 42.5
- 6-12 / 独酌李太白 / 1953 (昭和 28) / 一幅 / 紙本着色 / 133.5 × 45.5
- 6-13 / 天保九如 / 1964 (昭和 39) / 一幅 / 紙本着色 / 49.4 × 56.3
- 6-14 / 弄花逸楽 / 1966 (昭和 41) / 一幅 / 紙本着色 / 54.0 × 67.6
- 6-15 / 出雲八重垣 / 1967 (昭和 42) / 松坂屋個展 / 一幅 / 紙本着色 / 74.0 × 69.2
- 6-16 / 伉儷長久 / 1969 (昭和 44) / 一幅 / 紙本着色 / 67.6 × 38.2
- 6-17 / 三多福 / 一幅 / 紙本着色 / 45.6 × 53.0
- 6-18 / 芭蕉庵 / 一幅 / 紙本着色 / 44.0 × 50.5
- 6-19 / 自画像 / 1969 (昭和 44) / 鐵齋堂・第二回米寿展 / 一幅 / 紙本着色 / 51.0 × 54.3
- 6-20 / 良寛をどる / 1970 (昭和 45) / 一幅 / 紙本着色 / 78.2 × 34.5
- 6-21 / 四時鏡甘 / 1970 (昭和 45) / 一幅 / 紙本着色 / 46.2 × 54.0
- 6-22 / 一茶と墓 / 1970 (昭和 45) / 鐵齋堂・第二回米寿展 / 一幅 / 紙本着色 / 36.8 × 40.4
- 6-23 / 隨縁 / 一幅 / 紙本着色 / 47.5 × 50.8
- 6-24 / 縦横無尽 / 1958 (昭和 33) / 一幅 / 紙本墨書 / 136.4 × 22.6
- 6-25 / 有頂点 / 1969 (昭和 44) / 一幅 / 紙本墨書 / 55.3 × 44.8
- 6-26 / 行雲流水 / 1969 (昭和 44) / 一幅 / 紙本墨書 / 53.2 × 44.0

(4) 飛驒の円空 千光寺とその周辺の足跡



A4 チラシ

会期：平成 27 年 1 月 27 日(火)～ 4 月 5 日(日)

分野：仏像

展示数：43 点

観覧料：一般 1,000(800) 円、大学生 900(800) 円、高校生以下
無料 * () 内は前売および 20 名以上の団体料金

観覧者数：35,615 名

(平成 26 年度 28,956 名、平成 27 年度 6,659 名)

担当：宮武弘、久慈伸一、伊藤 匡

主催：飛驒の円空展開催実行委員会（当館、福島民友新聞社、飛驒千光寺）

特別協力：東京国立博物館、読売新聞社、NHK、NHK プロモーション、高山市、高山市教育委員会

後援：福島県仏教会、福島中央テレビ、福島市、福島市教育委員会、福島県市長会、福島県町村会、福島県商工会議所連合会、福島県商工会連合会、ふくしま FM、TeNY テレビ新潟、ミヤギテレビ、RAB 青森放送、テレビ岩手、ABS 秋田放送

特別協賛：こころネットグループ、JA グループ福島

協賛：富士通、(公財) JKA

関連事業：

- ・講演会「飛驒人と円空の祈り」

日時：2 月 8 日(日) 14 時～

講師：大下大圓氏（飛驒千光寺住職）

会場：当館講堂（入場無料） 参加者：300 名

- ・講演会「いのちを生きる円空仏」

日時：3 月 8 日(日) 14 時～

講師：大下大圓氏（飛驒千光寺住職）

会場：当館講堂（入場無料） 参加者：300 名

- ・滝田 栄氏来場記念トークショー

日時：2 月 22 日(土) 14 時～

講師：滝田 栄氏（俳優）

会場：当館講堂（入場無料） 参加者：200 名

- ・映画上映会「円空 今に生きる」

(2012 年/脚本・監督=村上清治/製作= Cinema1 / 71 分)

① 1 月 31 日(土) 10 時 30 分 / 14 時～ 参加者：計 300 名

② 2 月 11 日(水) 10 時 30 分 / 14 時～ 参加者：計 500 名

③ 3 月 15 日(日) 10 時 30 分 / 14 時～ 参加者：計 500 名

④ 3 月 24 日(火) 10 時 30 分 / 14 時～ 参加者：計 300 名

会場：当館講堂（入場無料）

- ・友の会講座「飛驒の円空 千光寺とその周辺の足跡」

日時：2 月 28 日(土) 14 時～

講師：宮武弘（当館主任学芸員）

会場：当館講義室 参加者：15 名

- ・実技教室「木の心、私の思い～自然木を使った木彫」

日時：2 月 15 日(日)、22 日(日)、3 月 1 日(日)、8 日(日)、15 日(日)

講師：新井 浩氏（福島大学人間発達文化学類教授）

参加者：16 名

- ・関連展示「円空さんに手紙を書こう 応募作品展」

展示期間：3 月 14 日(土)～ 4 月 5 日(日)

会場：当館エントランスホール

概要：

江戸時代前期、美濃国（現在の岐阜県）に生まれた僧、円空（1632-1695）は、近畿から北海道まで諸国を巡って造仏修行に励み、各地に 5,000 体以上の仏像を残している。今回は円空ゆかりの飛驒・千光寺を中心に、岐阜県高山市所在の円空仏 100 体あまりを紹介した。

なお本展覧会は 2013 年 1 月 12 日～ 4 月 7 日まで東京国立博物館で開催された展示と同内容（一部不出品あり）。東日本大震災復興支援として福島民友新聞社との実行委員会方式により開催された。



展示風景

* 展示・照明デザイン：池田英雄（デザインオフィスイオ）



開会式・テープカット (2/7)



大下大圓氏講演会 (2/8)



三万人記念セレモニー (4/1)



物販コーナー

◆出品リスト：

[No/仏像名/軀数/作年/保有所]

- 1/両面宿儺坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 2/金剛力士(仁王)立像 吽形/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 3/寶頭盧尊者坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 4/歡喜天立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 5/三十三観音立像/31 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 6/菩薩立像(神像)/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 7/地藏菩薩立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 8/不動明王像および二童子立像/3 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 9/弁財天坐像および二童子立像/3 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 10/十一面観音菩薩坐像および両脇侍立像/3 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 11/護法神立像/2 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 12/護法神立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 13/金剛童子立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 14/難陀龍王像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 15/跋難陀龍王像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 16/八大龍王像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 17/宇賀神像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 18/迦楼羅立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 19/迦楼羅(烏天狗)立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 20/狛犬/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 21/男神坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 22/如来坐像/3 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 23/円空像 大森旭亭筆/1 幅/江戸時代・文化2年(1805)/岐阜・千光寺
- 24/袈裟山百首/1 冊/江戸時代・17 世紀/岐阜・千光寺
- 25/弁財天立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・飛騨国分寺
- 26/如意輪観音菩薩坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・東山白山神社
- 27/柿本人麿坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・東山神明神社
- 28/稲荷三神坐像(男神形)/3 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・錦山神社
- 29/稲荷三尊坐像(獣頭形)/3 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・錦山神社
- 30/不動明王立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・素玄寺
- 31/金剛神立像/2 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・飯山寺
- 32/愛染明王坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・靈泉寺
- 33/千手観音菩薩立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・清峰寺
- 34/聖観音菩薩立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・清峰寺
- 35/龍頭観音菩薩立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・清峰寺
- 36/薬師如来立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・板殿薬師堂
- 37/釈迦如来坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・板殿薬師堂
- 38/阿弥陀如来坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・板殿薬師堂
- 42/神像/12 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・神明神社
- 43/薬師如来坐像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・熊野神社
- 44/菩薩立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・熊野神社
- 45/僧形立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・熊野神社
- 46/僧形八幡神立像/1 軀/江戸時代・17 世紀/岐阜・弘誓寺

※No.39,40,41 は不出品

美術館観覧者数一覧表

平成26年度観覧者数一覧

平成27年3月31日現在(単位:人)

展覧会名	開催期間	有 料												無 料		観覧者総計			
		個				人				団 体				有 料 合 計			無 料・ 招 待 等		
		大學生	高校生	小中学生	小計	一般・大學生	大學生	高校生	小中学生	小計	割引券	前売券	ローン・び あ当日券	一般・大學生	高校生			小中学生	小計
第1期～第4期 特集展示 ※内数 「瀬戸正人展」 「前衛美術会とその周辺」 移動美術館(新地町図書館) ※合計に含めず 企画観覧券で常設展を観覧 免除者(100/100) 学校教育活動 免除者(100/100) 学校引率者 免除者(50/100) 県又は市町村主催 常設無料入館(こどもの日) " (県民の日) " (敬老の日) " (文化の日) 小中高校生無料入館 " " " "	292日間 18日間 18日間 11日間 通年 通年 通年 通年 5月5日 8月21日 9月20日 11月3日 通年 " " "	4,074 737 333 17	4,074 737 333 17	448 55 17 175	448 55 17 175	0 0 0 0	0 0 0 0	0 0 0 0	4,091 10,819 2,990 1,527	448 55 17 175	448 55 17 175	0 0 0 0	510 58 35 510	0 0 0 0	0 0 0 0	5,032 850 385 5,032	2,117 200 184 746 18,130 0 151 202 330 183 113 149 1,917 915 1,219 0 25,234	7,149 1,050 569 746 18,130 0 151 202 330 183 113 149 1,917 915 1,219 0 30,458	
小 計		4,091	0	0	4,091	623	0	0	623	0	0	0	623	510	0	0	5,224	25,234	30,458
1 ちひろ美術館コレクション展 32日間	4/26～6/1	10,819			10,819	53			10,819	53			53	390			11,262	5,070	16,332
2 コレクション・クッキング展 51日間	7/19～9/15	1,699	237	1,054	2,990	31	215	44	290	290			290	165			3,445	884	4,329
3 小川千鶴展 39日間	10/11～11/24	1,492	12	23	1,527	48			48	48			48	140			1,715	984	2,699
4 飛騨の円空展 55日間	1/27～3/31	17,620	207		17,827	266			266	266	1,481	33	319	319			25,062	3,894	28,956
小 計		31,630	249	1,077	33,163	398	0	215	44	657	1,481	33	1,014	0	0	0	41,484	10,832	52,316
年賀状展入館者数																		933	933
学校共同WS参加作品展																		602	602
教育普及事業「講演会」ネット・イベント・シンポジウ ム、部長講座、博物館実習参加者、内覧会など																		3,267	3,267
小 計																		4,802	4,802
合 計		35,721	249	1,077	37,254	1,021	0	215	44	1,280	1,481	5,136	1,524	0	0	0	46,675	40,868	87,576

1 調査研究

調査研究は美術館活動の基礎をなし、また広く県民に対して美術の情報センター機能を果たすためにデータ集積が欠かせない。県内外の美術家や作品の調査、教育普及、保存、展示等の調査を継続的に実施している。

平成26年度は、県内の美術支援者と作家との関係調査を重点的に行った。

美術をより深く知る喜びを得る機会を提供する事業として、さまざまな講座を開催している。また、つくる楽しみを経験する契機として、各種の実技講座や、美術館への年賀状展、学校と連携しての出張実技講座を行っている。

1 館内解説

当館では以下のような館内解説を行っている。

(1) 団体解説

当館では、解説を予め申し込んだ学校や公民館などの団体に対し、美術館の概要、鑑賞のマナー、代表的な収蔵作品の解説、常設展示や企画展示の概要等のガイダンスを行っている。

平成26年度の団体総数は122団体4,055人、そのうち解説を行ったのは65団体2,547人である。

(2) 質問電話

展示室の各所に「質問電話」を設置し、展示品や美術全般についての観覧者からの質問に学芸員が直接応答するユニークなホットライン・サービスを行っている。

(3) 解説シート

常設展示室に展示中の作家・作品の解説シートを設置している。

2 鑑賞講座

館長講座「開館30周年記念 きらめきのコレクション物語」

(年6回、各回とも10時30分～12時)

講師：早川博明(当館館長)

会場：当館講義室

第1回「アメリカの詩—ワイエスとベン・シャーンたち」

日時：平成26年5月17日(土) 参加者：16名

第2回「斎藤清と近代版画の詩人たち」

日時：7月19日(土) 参加者：18名

第3回「関根正二と近代美術の天才画家たち」

日時：9月20日(土) 参加者：16名

第4回「ふくしまの空 彫刻の楽園」

日時：11月15日(土) 参加者：11名

第5回「近代日本画の美 伝統と革新に生きる画家たち」

日時：平成27年1月17日(土) 参加者：11名

第6回「所蔵名品との対話：ベストセレクション20をめぐって」

日時：3月21日(土) 参加者：10名

3 実技教室

実技教室は、美術の本来的な創作の体験を通して、表現の喜びを味わい、美術についての理解を深めるための、子どもから大人まで、様々な年齢・対象に応じた実技・実習プログラムである。

一般対象向けには、日数をかけてじっくりと制作に取り組む「実技講座」、2日間で様々な表現技法を体験できる「技法講座」、気

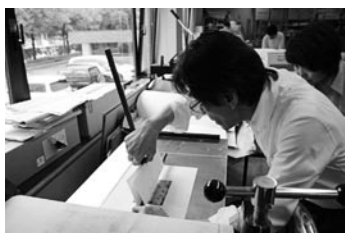
軽に一日でできる作品づくりを楽しめる「一日創作教室」がある。

また、親子でコミュニケーションしながら創作を体験する「親子の美術教室」、小学生が創作体験し美術に親しむ「わんぱくミュージアム」を開催している。

(1) 実技講座

①色彩銅版画入門

日時：平成26年6月14日(土)、15日(日)、21日(土)、22日(日)、28日(土)、29日(日) 土曜13時30分～16時30分、日曜10時～16時
講師：馬場章氏（版画家、女子美術大学教授） 参加者：12名



②日本画の描き方

日時：平成26年10月25日(土)、26日(日)、11月1日(土)、2日(日)
土曜13時30分～16時30分、日曜10時～15時30分
講師：植田一穂氏（東京藝術大学准教授、創画会会員） 参加者：7名



③木の心、私の思い～自然木を使った木彫

日時：平成27年2月15日(日)、22日(日)、3月1日(日)、8日(日)、15日(日) 10時～15時
講師：新井浩氏（福島大学人間発達文化学類教授） 参加者：16名



(2) 技法講座

①羊皮紙に描くヨーロッパ中世の細密画

日時：平成26年9月21日(日)、28日(日)
10時～16時30分
講師：石原靖夫氏（美術家） 参加者：16名



②裸婦デッサン

日時：平成26年11月22日(土)、23日(日)
各13時～16時30分
講師：北折整氏（東北生活文化大学教授） 参加者：12名



(3) 一日創作教室

①遠近法と幻想による描画を体験する

日時：平成26年7月13日(日) 10時～16時
講師：久慈伸一（当館専門学芸員） 参加者：12名



②絵画やイラストを粘土で模写する～イメージの変換

日時：平成26年12月7日(日) 10時～16時
講師：久慈伸一（当館専門学芸員） 参加者：4名



(4) 親子の美術教室

①親子で絵本を作ろう

日時：平成26年5月5日(月) 10時～15時30分
講師：内田由紀子氏（製本家、池袋コミュニティ・カレッジ講師）
参加者：小学生の親子8組20名



②オリジナルふろしきを作って、むすび方を身につけよう

日時：平成26年9月14日(日) 10時～15時
講師：よこやまいさお氏（ふろしきライフデザイナー）
参加者：小学生の親子7組16名



- ③親子で楽しむ～風船を使ったキャンドル作り
 日時：平成26年12月14日(日) 13時～15時30分
 講師：横島憲夫氏（造形作家）
 参加者：小学生の親子8組20名



- (5) わんぱくミュージアム
 ①道具を使って描く、おもしろ絵画
 日時：平成26年7月27日(日) 10時～15時
 講師：海老塚耕一氏（多摩美術大学教授） 参加者：37名



- ②ねこの〈チョーちゃん〉をつくろう！
 日時：平成26年10月5日(土) 10時～14時
 講師：國島敏（当館主任学芸員） 参加者：5名



- ③〈歩く花〉ってどんな花？～自分だけの〈〇〇花〉をつくろう！
 日時：平成27年3月22日(土) 10時～15時
 講師：白木ゆう美（当館学芸員） 参加者：5名



4 美術館への年賀状展

県内の小中学生から寄せられた手作り年賀状を展示した。
 会期：平成27年1月12日(月)～1月31日(土)
 応募数：小学生361枚、中学生110枚、学年不明その他20枚
 合計491枚 観覧者数：922名



展示風景

5 博物館実習

学芸員資格取得のため実習を希望する大学生を受け入れ、カリキュラムを組んで指導している。
 期間：平成26年8月19日(火)～24日(日) 実習生：5名

6 美術館・学校教育連携事業

学校週5日制が開始されることを契機に、平成13年12月～平成15年2月にかけて県内の小、中、高校の教師と学校・美術館をとりまく現状や問題点を情報交換し、継続的な連携活動ができる密接な関係を築くため「美術館・学校教育連携協議会」を開催した。協議での学校からの要望をもとに以下の事業を行った。

(1) 学校連携共同ワークショップ

平成15年度より開催する連携事業で、こどもたちが作家と触れ合う生の機会として、作家・学校・美術館の共同による創作活動を中心とした「出張ワークショップ」を開催している。この事業により相互の協力関係を密にし、新鮮な体験を通してこどもたちの美術や美術館への関心を高めるとともに、通常は美術館を利用しにくい地域のニーズに対応を図っている。

今年度は「不思議な世界の入り口」をテーマに幼稚園・小・中・高校合わせて12校で開催した。ワークショップ作品は平成26年12月9日(火)～平成27年1月12日(月)の期間、企画展示室A-1にて活動中のスナップ写真とあわせて展示した。

- ①出合いの形～作ることはモノとコトと出会うこと～
 講師：酒井賢司氏（イラストレーター、グラフィックデザイナー）
 対象：福島市立福島養護学校（高等部）3年生
 日時：平成26年9月18日(木) 参加者：18名
 郡山市立緑ヶ丘中学校美術部1～2年生
 日時：9月24日(木) 参加者：20名
 大玉村立大玉中学校美術部1～3年生
 日時：9月25日(金) 参加者：11名

県立保原高等学校美術部 1～3年生

日時：9月28日(日) 参加者：25名

学校法人まゆみ学園まゆみ幼稚園年長

日時：10月8日(火) 参加者：26名

二本松市立はらせ幼稚園年中・年長・親子

日時：10月15日(火) 参加者：11組

学校法人東明幼稚園年長・親子

日時：10月29日(火) 参加者：41組

福島市立御山小学校1年生

日時：11月18日(火) 参加者：68名

福島市立御山小学校5年生

日時：11月18日(火) 参加者：73名



本宮まゆみ小学校 (11/26)



展示風景

②キャラクターを創ろう！楽園の絵

講師：鴻崎正武氏（画家、東北芸術工科大学准教授）

対象：会津美里町立高田中学校3年生

日時：平成26年10月22日(火) 参加者：114名

県立福島工業高校美術部1～3年生

日時：11月16日(日) 参加者：8名

本宮市立本宮まゆみ小学校5年生

日時：11月26日(火) 参加者：52名

県立福島南高校美術部1～3年生

日時：12月7日(日) 参加者：11名



大玉中学校 (9/25)



まゆみ幼稚園 (10/8)



県立福島工業高校 (11/16)

7 友の会、協力会との連携

(1) 友の会対象の鑑賞プログラム

①「ちひろ美術館コレクション展」鑑賞講座

日時：平成26年5月25日(土)

講師：堀 宜雄（当館主任学芸員）

参加者：15名

②「コレクション・クッキング展」鑑賞講座

日時：平成26年9月15日(月)祝

講師：荒木康子（当館専門学芸員）

参加者：10名

③「小川千穂展」鑑賞講座

日時：平成26年11月15日(土)

講師：増渕鏡子（当館主任学芸員）

参加者：15名

④「飛驒の円空展」鑑賞講座

日時：平成27年2月28日(土)

講師：宮武 弘（当館主任学芸員）

参加者：15名

(2) 友の会美術映画鑑賞会

①「大いなる沈黙へ～グランド・シャルトルーズ修道院」

日時：平成26年9月20日(土)

会場：福島フォーラム（福島市曾根田町7-8）

②「坑道の記憶～炭鉱絵師・山本作兵衛」

日時：平成26年11月15日(土)

会場：福島フォーラム

(3) 友の会実技講座

①「藍染め体験をしてみませんか」

日時：平成26年8月9日(土)

会場：川俣町織物展示館（伊達郡川俣町鶴沢東13-1）

講師：同館指導員 参加者：3名

②「スクラッチボードに描く」

日時：平成26年11月29日(土)

会場：当館実習室

講師：久慈伸一（当館専門学芸員）

参加者：8名



スクラッチボードに描く (11/29)

(5) アートチャリティー・バザー

友の会会員、美術館関係者が持ち寄った図録・書籍・アート関連グッズ等を販売した。

日時：平成26年11月16日(日)

会場：当館エントランスホール



アートチャリティー・バザー (11/16)

(6) 友の会研修旅行「山形美術館、霞城セントラルランチ、寒河江・慈恩寺を訪ねる旅」

日時：平成26年8月23日(日)

参加者：早川博明（当館館長）、伊藤 匡（当館学芸課長）、白木ゆう美（当館学芸員）ほか計42名

(7) ミュージアム・コンサート

美術館、協力会、友の会の三者による共同開催

①「開館30周年記念 夏の夕べのコンサート」

日時：平成26年7月26日(日)

会場：当館エントランスホール（参加無料）

演奏：小野宏子氏（フルート）、柴田菊子氏（ピアノ）

参加者：150名

②「琵琶と江戸手妻の会」

日時：平成27年2月14日(日)

会場：当館講堂（参加無料）

出演：藤山新太郎氏（手妻）、藤山晃太郎氏（手妻）、塩高和之氏（薩摩琵琶）

参加者：250名



琵琶と江戸手妻の会 (2/14)

(8) 公用車の寄贈

美術館協力会創立10周年ならびに美術館開館30周年を記念して美術館協力会より公用車としてワゴン車1台が寄贈されることになり、平成27年3月26日、贈呈式が行われた。



寄贈ワゴン車 (3/26)

8 その他の事業

(1) 文化財レスキュー事業

当館では平成25年5月13日より「福島県被災文化財等救援本部会議」の構成機関となり、県文化財課、県立博物館等と連携して被災文化財の救援活動にあたっている。

今年度は双葉町内における活動に参加した。

時期：平成26年7月24日(木)、9月30日(火)、10月30日(木) 計3回

場所：双葉町歴史民俗資料館、双葉町寺内前阿弥陀堂、県立双葉高等学校



寺内前阿弥陀堂における現地調査 (7/24)



県立双葉高校における救援活動（10/30）

(2) 地域に学ぶ中学生体験活動

福島市教育委員会が実施する「地域に学ぶ中学生体験活動」の生徒受け入れを行った。今年度は1校3名が参加した。

期間：平成26年7月2日(水)～4日(金)

参加校：福島市立大島中学校2年生3名

(3) 県立図書館との連携事業「アートなおはなしかい」

小学生とその保護者を対象にした、図書館での絵本の読み聞かせと、美術館での鑑賞および工作ワークショップ。

日時：平成26年12月21日(土)

講師：國島 敏（当館主任学芸員）、

佐藤加与子氏（県立図書館専門司書）

参加者：19名（うち保護者8名）

(4) 美術史学会 美術館博物館委員会 東西合同シンポジウム「裂ける日常、断たれる記憶—福島をつなぐアート／ミュージアム」

主催：美術史学会、当館

後援：全国美術館会議、文化資源学会、日本アートマネジメント学会

日時：平成27年3月29日(日)10時30分～16時

会場：当館講堂（参加無料）



美術史学会シンポジウム（3/29）

1 施設・設備の整備

老朽化した施設・設備の改修工事等を実施した。

(1) 美術館・図書館空調設備等改修工事

平成26年12月11日～平成28年2月3日

文化・倉島特定建設工事共同企業体、株式会社高電

(2) 県立美術館ハロゲン化物消火設備改修工事

平成26年12月2日～平成27年3月20日

株式会社光和設備工業所

(3) 災害復旧工事（池配管設備）

平成26年3月27日～平成26年7月18日

株式会社光和設備工業所

◆関係法規

A 福島県立美術館条例

(設置)

第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第18条、地方教育行政の組織及び運営に関する法律（昭和31年法律第162号）第30条及び地方自治法（昭和22年法律第67号）第244条第1項の規定に基づき、県民の美術に対する知識及び教養の向上を図るため、福島県立美術館（以下「美術館」という。）を設置する。

(位置)

第2条 美術館は、福島市森合字西養山1番地に置く。

(業務)

第3条 美術館において行う業務は、次のとおりとする。

- 1 美術館及び美術に関する資料を収集し、保管し、及び展示すること。
- 2 美術に関する専門的、技術的な調査研究を行うこと。
- 3 美術に関する講演会、講習会、映写会、研究会等を開催すること。
- 4 前3号に掲げるもののほか、その設置の目的を達成するために必要な業務を行うこと。

(観覧料)

第4条 美術館の展示品（以下「展示品」という。）を観覧しようとする者は、別表に定める額の観覧料を納めなければならない。

(観覧料の免除)

第5条 知事は、公益上の必要があると認めるときは、規則で定めるところにより、観覧料の全部又は一部を免除することができる。

(観覧料不返還の原則)

第6条 既納の観覧料は、返還しない。ただし、規則で定める場合は、その全部又は一部を返還することができる。

(遵守事項)

第7条 美術館を利用する者は、次に掲げる事項を遵守しなければならない。

- 1 美術館の施設若しくは設備、展示品等をき損し、又は汚損しないこと。
- 2 物品を販売し、又は頒布しないこと（教育委員会の許可を受けた場合を除く。）。
- 3 展示品の模写、模造、撮影等を行わないこと（教育委員会の許可を受けた場合を除く。）。
- 4 所定の場所以外において、喫煙および飲食を行わないこと。
- 5 他の利用者に危害又は迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- 6 前各号に掲げるもののほか、管理上教育委員会が指示する事項。

(入館の規制等)

第8条 教育委員会は、次の各号のいずれかに該当するものに対し、入館を拒否し、又は退館若しくは退去を命ずることができる。

- 1 前条の規定に違反した者。
- 2 美術館の施設若しくは設備、展示品等をき損し、または汚損するおそれのある者。
- 3 館内の秩序を乱し、又はそのおそれのある者。

(職員)

第9条 美術館に、事務職員、技術職員その他の所用の職員を置く。

(委任)

第10条 この条例に定めるもののほか、美術館の管理その他この条例の施行に関して必要な事項は、教育委員会が定める。

附則 この条例は、昭和59年4月1日から施行する。

附則（平成11年12月24日条例第92号）

この条例は、平成12年4月1日から施行する。

附則（平成15年3月24日条例第52号）

この条例は、平成15年4月1日から施行する。

別表（第4条関係）

区 分	普通観覧料の額 (一人あたり)		特別観覧料の額	年間観覧料の額 (同一人が有効期間内に 利用する場合)
	個人	団体		
一般(大学生を含む)	260円	210円	その都度知事が定める額	3,600円の範囲内で知事が定める額
高校生及びこれに準ずる者	—	—	その都度知事が定める額	2,160円の範囲内で知事が定める額
中学生及び小学生	—	—	その都度知事が定める額	1,440円の範囲内で知事が定める額

備考

1 「普通観覧料」とあるのは常設展の展示品のみを観覧する場合の観覧料をいい、「特別観覧料」とあるのは特別の企画による展示品を観覧する場合（常設展の展示品を併せて観覧する場合を含む。）の観覧料をいい、「年間観覧料」とあるのは年間利用に係る普通観覧料及び特別観覧料をいう。

2 「団体」とあるのは、二十人以上の団体をいう。

B 福島県立美術館運営協議会条例

(設置)

第1条 博物館法（昭和26年法律第285号）第20条第1項の規定に基づき、福島県立美術館（以下「美術館」という。）の適正な運営を図るため、福島県立美術館運営協議会（以下「協議会」という。）を置く。

(組織)

第2条 協議会の委員（以下「委員」という。）の定数は、10人以内とする。

(委員の任命及び任期)

第3条 委員は、学校教育及び社会教育の関係者並びに学識経験のある者のうちから、教育委員会が任命する。

2 委員会の任期は、2年とする。ただし、補欠の委員の任期は、前任者の残任期間とする。

3 委員は、再任されることができる。

(会長及び副会長)

第4条 協議会に会長及び副会長各1人を置き、委員の互選により定める。

2 会長は、協議会を代表し、会務を総理する。

3 副会長は、会長を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第5条 協議会の会議は、会長が招集する。

2 協議会の会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。

3 協議会の議事は、出席した委員の過半数をもって決し、可否

同数のときは、会長の決するところによる。

(庶務)

第6条 協議会の庶務は、美術館において処理する。

(雑則)

第7条 この条例に定めるもののほか、協議会の運営に関し必要な事項は、会長が協議会に諮って定める。

附則 この条例は、昭和59年4月1日から施行する。

C 福島県立美術館条例に基づく知事の権限を福島県教育委員会に委任する規則

福島県立美術館条例（昭和59年福島県条例第33号）第5条、第6条ただし書及び別表の規定による知事の権限は、福島県教育委員会に委任する。

附則 この規則は、昭和59年4月1日から施行する。

D 福島県立美術館条例施行規則

(休館日)

第1条 福島県立美術館（以下「美術館」という。）の定期の休館日は、次のとおりとする。

一 月曜日。ただし、その日が祝日に関する法律（昭和23年法律第178号）に規定する休日（次号において「休日」という。）に当たるときを除く。

二 休日の翌日。ただし、その日が土曜日、日曜日又は休日当たるときを除く。

三 1月1日から同月4日まで。

四 12月28日から同月31日まで。

2 美術館の長（以下「館長」という。）は、必要があると認めるときは臨時に休館し、又は臨時に開館することができる。

(開館時間)

第2条 美術館の開館時間は、午前9時30分から午後5時までとする。ただし、館長は、必要があると認めるときは、これを臨時に変更することができる。

(観覧手続)

第3条 館長は、福島県立美術館条例（昭和59年福島県条例第33号。以下「条例」という。）第4条の規定により観覧料を納入した者（年間観覧料を納入した者（以下「年間観覧者」という。）を除く。）に対し、観覧券（第1号様式）を交付するものとする。

(年間観覧者に係る入館手続)

第3条の2 館長は、年間観覧者に対し年間観覧券（第1号様式の2）を交付するものとし、その有効期間は、年間観覧券の交付の日から起算して1年とする。

2 年間観覧者は、入館する際に有効な年間観覧券を提示するものとする。

3 年間観覧券の利用は、同一人に限るものとする。

(観覧料の免除及びその手続)

第4条 館長は、条例第5条の規定により、次の表の上欄に掲げる場合における普通観覧料について、同表の下欄に掲げる額を免除するものとする。

普通観覧料を免除する場合	免除する額
一 大学生、（これに準ずる者として福島県教育委員会教育長（以下「教育長」という。）が別に定める者を含む。）及びその引率者並びに高校生、中学生及び小学生（これらに準ずる者として教育長が別に定める者を含む。）の引率者が、学校教育に基づく活動として観覧するとき。	条例別表に定める普通観覧料の額の全額
二 県又は市町村が主催する講習会、講座等の活動として観覧するとき。	条例別表に定める普通観覧料の額の百分の五十に相当する額（引率者にあつては全額）
三 国民の祝日に関する法律第二条に定められることの日、敬老の日及び文化の日に観覧するとき。	条例別表に定める普通観覧料の額の全額
四 知事の発行する外国人留学生文化施設等無料観覧証の交付を受けている者が観覧するとき	条例別表に定める普通観覧料の額の全額
五 その他免除することが公益上適当と認めるとき。	教育長が別に定める金額

2 観覧料の免除を受けようとする者（前項の表の第3号又は第4号のいずれかに該当する場合に観覧料の免除を受けようとする者を除く。）は、前項の表の第1号又は第2号に該当する場合にあつては観覧しようとする日の3日前まで、第5号に該当する場合にあつては10日前までに観覧料免除申請書（第2号様式）を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

3 館長は、前項の規定により観覧料の免除を承認したときは、観覧料免除承認書（第3号様式）を交付するものとする。

(観覧料の返還)

第5条 館長は、次の各号のいずれかに該当する場合は、それぞれ当該各号に定めるところにより、観覧料の全部又は一部を返還するものとする。

一 観覧しようとする者の責めによらない理由により観覧することができなくなったとき。（観覧しようとする者が年間観覧者であるときを除く。） 全額

二 その他やむを得ない理由があると認めるとき。 教育長が別に定める額

2 観覧料の返還を受けようとする者は、観覧料返還申請書（第4号様式）に観覧券を添えて、館長に提出しなければならない。

(美術品等の特別利用)

第6条 美術館が所蔵し、又は寄託を受けている美術品等を学術上の研究その他のため特に利用しようとする者は、館長の承認を受けなければならない。

(教育長への委任)

第7条 この規則に定めるもののほか、美術館の管理その他この規則の施行に関し必要な事項は、教育長が定める。

附則 この規則は、昭和59年4月1日から施行する。

附則（平成14年3月26日 教育委員会規則第13号）

この規則は、平成14年4月1日から施行する。

附則（平成15年3月24日 教育委員会規則第2号）

この規則は、平成15年4月1日から施行する。

附則（平成19年9月25日 教育委員会規則第14号）

この規則は、平成19年10月1日から施行する。

第1号様式（第3条関係）

観覧券 (観覧者の区分) (金額) 福島県立美術館	観覧券 (観覧者の区分) (金額) 福島県立美術館
------------------------------------	------------------------------------

備考 寸法、デザイン等については、その都度定める。

第1号様式の2（第3条の2関係）

年間観覧券	(交付番号)	(観覧者の区分)
	(有効期間)	
	ご利用に際して	
	1 福島県立美術館が主催する展覧会のみ有効です。	
	2 下記に署名されたご本人以外の方は使用できません。	
	3 御購入後の紛失などによる再発行はいたしません。	
	(氏名)	
	(学校名) (学年)	
福島県立美術館		福島県立美術館

備考 寸法、デザイン等については、その都度定める。

E 福島県立美術館収集評価委員会設置要綱

(設置)

第1条 福島県立美術館に収蔵する美術品及び資料（以下「美術品等」という。）の収集及び評価について審議するため、福島県立美術館収集評価委員会（以下「委員会」という。）を設置する。

(組織等)

第2条 委員会は5人以内の委員をもって構成し、委員は学識経験者のうちから福島県立美術館長（以下「館長」という。）が委嘱する。

2 委員会に委員長及び副委員長を置く。委員長及び副委員長は委員の互選により選出する。

3 委員長は委員会を代表し会務を掌理する。副委員長は委員長を補佐し、委員長に事故あるときは、その職務を代理する。

(任期)

第3条 委員の任期は2年とする。但し、再任を妨げない。

2 補欠によって選任された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(会議)

第4条 委員会は、必要のつど館長が招集する。

2 委員会は、美術品等の収集及び評価について審議し、その結果を館長に報告するものとする。

3 委員会は、必要に応じ職員その他の者を出席させて意見を聴くことができる。

(庶務)

第5条 委員会の庶務は、福島県立美術館において処理する。

(その他)

第6条 この要綱に定めるもののほか、委員会の運営に関し必要な事項は委員長が定める。

附則 この要綱は、昭和55年4月1日から施行する。

改正 昭和59年4月1日、昭和61年4月1日

F 福島県立美術館における美術品等の貸出し及び写真撮影に関する取扱要綱

1 趣旨

(1) この要綱は、財産の交換・譲与・無償貸付等に関する条例（昭和39年福島県条例第22号）第7条、福島県財務規則（昭和39年福島県条例第17号。以下「財務規則」という。）第156条、福島県立美術館条例（昭和59年福島県条例第33号）第7条及び福島県立美術館条例施行規則（昭和59年福島県教育委員会規

則第12号）第7条の規定により、福島県立美術館（以下「館」という。）が所蔵し、又は寄託を受けている美術品及び美術資料（以下「美術品等」という。）の貸出し及び写真撮影等（以下「撮影」という。）の取り扱いに関する基準及び手続きを定めるものとする。

(2) 美術品等が福島県美術品等取得基金（以下「基金」という。）所有のものであるときは、昭和59年12月28日付59教財第513号、福島県教育庁財務課長通知により、美術品等の貸出しの手続きは館長の依頼により基金管理者が行うものとするが、美術品等の貸出しの基準及び撮影については、この要綱を準用するものとする。

2 美術品の貸出し

(1) 貸出しの基準

ア 美術品等の貸出しは、国立、公立及び私立の美術館または博物館、報道機関、その他館長が特に必要と認めたものに対して行うものとする。

イ 美術品等の貸出期間は、1年を超えてはならない。

ウ 美術品等の利用目的及び管理上の理由から貸出しをすることが適当でないと認めるときは、貸出しを行わないものとする。

(2) 貸出しの手続き

ア 学芸課は、美術品等の貸出しをする場合には、貸出しを受けようとする者（以下「借受者」という。）から物品借受申請書（財務規則第102号様式。以下「申請書」という。）を提出させるものとする。ただし、借受者の利用目的が展覧会の展示である場合には、次の書類を提出させなければならない。

(ア) 展覧会の趣旨及び企画内容を明記した書類

(イ) 美術品等が寄託を受けているものである場合には、寄託者の貸出しを承認する旨の書類

(ウ) その他必要と認める書類

イ 学芸課は、借受者から申請書の提出を受けたときは、美術品等の利用目的、利用期間及び利用場所等について十分に検討を加え、貸出しの適否を審査するものとする。

ウ 学芸課は、この要綱2の(2)のイの審査の結果、美術品等の貸出しをすることが適当と認めるときは、物品貸付調書（財務規則第10号様式）により当該貸出しについて館長の決裁を受けるとともに、総務課に関係書類を送付するものとする。

エ 総務課は、この要綱2の(2)のウの書類の送付を受けたときは、速やかに福島県教育庁生涯学習領域（以下「生涯学習領域」という。）に対し美術品等の貸出しについて必要な措置の請求（別紙様式第1号）をしなければならない。

オ この要綱2の(2)のアからエまでの規定は、美術品等が基金所有のものである場合に準用する。

(3) 貸出しの決定

ア 総務課は、生涯学習領域から美術品等の貸出しについて必要な措置が完了した旨の通知を受けたときは速やかに学芸課に対して、その旨連絡するとともに関係書類を送付するものとする。

イ 学芸課は、この要綱2の(3)のアの通知を受けたときは借受者に対して、貸出し承認の通知（別紙様式第2号）をするものとする。

ウ 美術品等が基金所有のものであるときは、当該美術品等の貸出しの決定及び借受者に対する貸出し承認の通知は、基金管理者が行うものとする。

エ 美術品等の貸出しは、無料とする。

(4) 貸出しの条件

美術品等の貸出しをする場合には、次の条件を付すものとする。

- ア 美術品等は利用目的以外の用途に利用しないこと。
- イ 美術品等の利用権を第三者に譲渡しないこと。
- ウ 美術品等は常に善良な管理者の注意をもって管理保管すること。
- エ 美術品等の棄損・亡失等が生じた場合は、速やかにその旨を館に報告し、その指示により損害を賠償し、又はこれを原状に回復すること。
- オ 美術品等の輸送、その他貸出しに要する経費は、借受者が負担すること。
- カ 図録作成等のため美術品等の写真撮影をする場合は、この要領3により別途手続を行うこと。
- キ 美術品等の搬出または搬入に対して借受者は責任者を立会させること。
- ク その他必要と認めること。

(5) 美術品等の引渡し

- ア 館長（物品管理者）は、美術品等の貸出しを実行するときは、当該美術品等の現状を確認し、総務課長（物品取扱員）に対し、貸付物品払出通知書（財務規則第 102 号様式）により、その引渡しを指示するものとする。
- イ 総務課長（物品取扱員）は、館長（物品管理者）から貸出し美術品等の引渡しの指示を受けたときは、借受者に対して当該美術品等の受領を証する書面と引換えに、これを引渡すものとする。
- ウ 総務課長（物品取扱員）は、美術品等を引渡ししたときには物品貸付台帳（財務規則第 140 号様式）に所定の事項を記載し整理するものとする。
- エ 美術品等の引渡し場所は原則として館とする。

(6) 美術品等の貸付引受け

この要領2の（5）のアからエまでの規定は、貸出しを行った美術品等が返納された場合の受入れの手続きについて準用する。この場合「美術品等の貸出しを実行」とあるのは「貸出しを行った美術品等を引受け」と、「貸付物品払出通知書」とあるのは「貸付物品受入通知書」と、「引渡し」とあるのは「引受け」とそれぞれ読み替えるものとする。

3 美術品等の撮影

(1) 撮影承認の基準

- ア 美術品等の撮影は国立、公立及び私立の美術館または博物館、報道機関、出版社、その他館長が特に必要と認めたものに対して承認するものとする。
- イ 撮影により損傷を生ずるおそれがある美術品等は撮影を認めないものとする。
- ウ 撮影の時期が美術品等の管理上、適当でないと認められる場合は、その時期を変更し、若しくは撮影を認めないものとする。

(2) 撮影承認の手続

- ア 学芸課は、美術品等の撮影の承認をする場合には、撮影を希望する者（以下「撮影者」という。）から美術品等撮影承認願（別紙様式第3号。以下「承認願」という。）を提出させるものとする。
- イ 美術品等が寄託を受けているものである場合には、寄託者の撮影を承認する旨の書類を承認願に添付させるものとする。
- ウ 学芸課は、撮影者から承認願の提出を受けたときは、撮影の目的、場所、時期、対象美術品等について十分に検討を加え、承

認の適否を審査するものとする。

エ 学芸課は、この要領3の（2）のウの審査の結果、美術品等の撮影を承認することが適当と認めるときは、当該撮影の承認について館長の決裁を受けるものとする。

オ 美術品等の撮影料は無料とする。

(3) 撮影承認の通知

学芸課は、この要領3の（2）のエにより撮影承認の決定をしたときは、撮影者に対して撮影承認の通知（別紙様式第4号）をす

(4) 撮影の条件

美術品等の撮影を承認する場合には、次の条件を付すものとする。

- ア 美術品等の撮影は館の職員の指示に基づいて行うこと。
- イ 撮影により美術品等を損傷させないこと。
- ウ 撮影した写真等は、撮影承認を受けた目的以外に使用しないこと。
- エ 撮影の目的が著作権法の適用を受けることとなるときは、必要に応じ、あらかじめ著作権者の了承を得ること。
- オ 撮影承認を受けた美術品等の写真を出版物に掲載したときは、当該出版物を館に提出すること。
- カ その他必要と認めること。

(5) 補則

- ア 撮影の場所は、原則として館とする。
- イ 撮影が美術品等の管理上適当でないと認めるときは、館が所有する原版の使用を認めるものとする。
- ウ 過去に撮影した写真等の撮影承認の目的外使用については、この要領の適用を受けるものとする。
- エ 館所有の原版を複写して使用する場合は、当該複写版をすべて提出することとする。
- オ 館所有の原版を使用する際、誤って損傷、亡失させたときは、再撮影に係わる実費を当該申請者に請求することができるものとする。

4 適用

この要領は昭和 60 年 2 月 9 日から適用する。

（平成 9 年 9 福美第 65 号により一部改正）

G 福島県立美術館美術作品等寄託要領

（趣旨）

1 この要領は、福島県立美術館（以下「館」という。）における美術作品および美術資料（以下「美術品等」という。）の寄託に関し、必要な事項を定めるものとする。

（寄託の申し出）

2 福島県立美術館長（以下「館長」という。）は、美術品等の所有者に依頼して寄託を受けようとする場合には、寄託同意書（別記様式第1号）によって所有者の同意を得なければならない。

（2）館長の依頼によらないで美術品等の寄託をしようとする者は、寄託申請書（別記様式第2号）を館長に提出し、その承認を受けなければならない。

（受託）

3 館長は、所有者の合意、もしくは所有者からの申込みのあった美術品等の寄託が館の事業のため必要であると認めるときは、これを無償で受託することができる。

(受け入れおよび返還)

4 館長は、所有者から帰宅された美術品等を受領したときは、所有者に対して受託証書（別記様式第3号）を交付するものとする。

(2) 所有者は寄託した美術品等（以下「寄託品」という。）の返還を受けようとするとき、返還を受けようとする日の一ヶ月以上前に返還申請書（別記様式第4号）を館長に提出しなければならない。

(3) 館長は、この要領4の(2)により、所有者に対して寄託品の返還をしようとするときは、受託証書と引き換えに、これを所有者に返還するものとする。

(4) 寄託品の返還を受けようとする者が所有者の代理人であるときは、委任状その他これを証する書面を館長に提出しなければならない。

(寄託期限)

5 美術品等の寄託期間(以下「寄託期間」という。)は2年とする。ただし、特別な理由があるとき、館長はこの期間を短縮することができる。

(寄託期間の更新)

6 館長は所有者の得て寄託期間を更新することができる。

(2) 寄託期間の経過後、所有者から寄託品の返還の請求がない場合は、寄託期間を更新したものとみなす。

(3) 館長は、この要領6の(1)および(2)により寄託期間を更新したときは、所有者に対し更新した受託証書を交付するものとする。

(所有者の変更等)

7 売買、相続等により寄託品の所有者に変更があったとき、または所有者の氏名、名称もしくは住所等に変更があったときは、所有者（所有者が変更した場合は変更後の所有者）は、所有権の移転その他氏名、名称等を証する書類を受託証書に添えて館長に提出し、受託証書の書き換えを受けなければならない。

(受託証書の再交付)

8 所有者は、受託証書を亡失し、または著しく破損したときは、これらの事実を証するにたる書類（破損の場合は、その受託証書）を添えて、速やかに館長に受託証書の再交付を申請しなければならない。

(寄託品輸送経費等の負担)

9 所有者は寄託品の搬入または返還に要する経費等を負担するものとする。ただし、館長が特にその必要がないと認めた場合は、この限りでない。

(寄託品の展示等)

10 館は、寄託品について、展示、研究および撮影等を行い、その結果を公刊することができる。

(2) 館職員以外の者がこの要領10の(1)の行為をしようとするときは、「福島県立美術館における美術品等の貸出しおよび写真撮影等に関する取扱要領」に定めるところにより、所定の手続きを経なければならない。

(寄託品の保存)

11 館長は、寄託品の保存管理およびその取扱いについては、館に所蔵する美術品に準じて行う。

(2) 館は、寄託品を亡失し、または損傷した場合は、その補償をするものとする。ただし、天災、その他不可抗力による場合は、この限りでない。

(その他)

12 この要領に定めるもののほか、美術品等の寄託に関して必要な事項は、館長が定める。

この要領は、昭和60年4月1日より施行する。

◆施設・設備

【建築の概要】

設 計 大高建築設計事務所
 施 工 鹿島建設株式会社仙台支店（建築・外観）
 敷地面積 60,500㎡
 建築面積 6,471.5㎡
 延床面積 9,680.7㎡
 建物構造 鉄筋コンクリート造（一部S造・2階建）
 総工費 約49億円（本体、外構含む）

【設備の概要】

電気設備

- 1- 受変電設備：受電力 1,100W
- 2- 動力設備
- 3- 電灯・コンセント・照明（調光設備：各展示室、調光装置：講堂・講義室各1台）
- 4- 自家発電機設備
- 5- 避雷針
- 6- 電気時計
- 7- 火災報知設備
- 8- 防火扉・防煙設備
- 9- 拡声設備
- 10- インターホン設備
- 11- ITV 設備
- 12- 防犯設備
- 13- ビデオ設備
- 14- 蓄電池設備
- 15- 電話設備

空調和設備

- 1- 熱源設備：
 - 展示室・収蔵庫系統＝空気熱源スクルーヒートポンプ、120RT＋熱回収ヒートポンプ30RT 組合せ制御方式、冷水槽300㎡、温水槽250㎡
 - 一般系統・図書館系統＝灯油だき冷温水発生器150RT 2台
- 2- 空調設備：単一ダクト方式
 - 展示室4系統、収蔵庫3系統、ケース内4系統、一般系統7系統（一部フロアコイル併用）
- 3- 換気設備：50系統
- 4- 排煙設備：機械排煙6系統
- 5- 床暖房：2系統
- 6- 自動制御設備：中央監視盤、温湿度監視盤

給排水衛生設備

- 1- 熱源：都市ガス（厨房・実習室・工作修復室）／他は全て電器煮沸器を使用
- 2- 消化系：ハロン消火設備（収蔵庫3系統：共用機械室）／消火栓設備（消火ポンプ1台、屋内消火栓14台、動力ポンプ1台）
- 3- 燻蒸設備：ガスによる殺虫滅菌剤で燻蒸後吸着装置通過、規定濃度以下にして大気放出
- 4- 給水：受水槽45t（加圧給水）／直結給水
- 5- 排水：屋内は汚水・雑排水の分流式（外部で合流後、市下水道公共マスに接続）

昇降機設備

- 1- 乗用エレベーター：油圧式、750kg 11名乗り 1台
- 2- 荷物用エレベーター：油圧式、最大積載量3t 1台
- 3- 乗用エレベーター：油圧式、600kg 9名乗り 1台

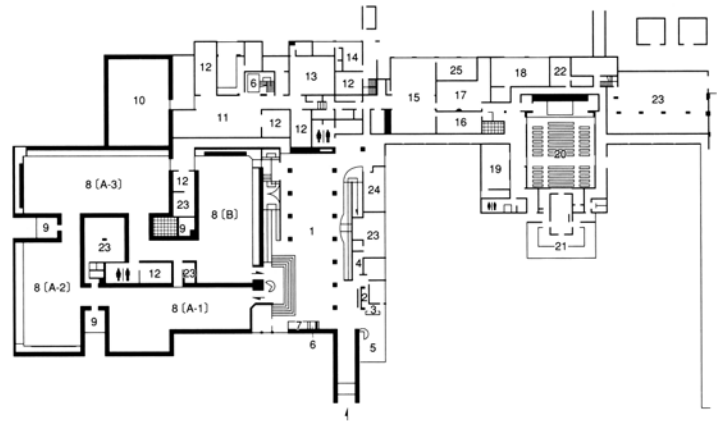
【内部仕上げの概要】

- 1- エントランスホール
 - 床：御影石バーナー仕上げ（一部長尺塩ビシート張）
 - 壁：栓練付石綿ケイカル板
 - 天井：栓練付石綿ケイカル板
 - その他：一部床暖房設備
- 2- 収蔵庫
 - 床：パーケットブロック、ぶな素地
 - 壁：米杉、矢羽根板張
 - 天井：米杉、本実目透張
 - その他：収納棚、絵画収納ラック
- 3- 企画展示室
 - 床：長尺塩ビシート張
 - 壁：合板捨張の上に準不燃合板、特注クロス張
 - 天井：栓練付パネル
 - その他：大型可動壁（幅8,770mm×高3,770mm、11枚）
 - 固定ケース前可動壁：（幅1,600mm×高4,050mm、延長約72m）
 - 固定ケース：（A-2、A-3、B：総延長72.3m）
- 4- 常設展示室
 - 床：タフテッドループカーペット
 - 壁：常設A- 栓練付ケイカル板
常設B- 大理石空積、水磨き仕上げ
常設C・D- くるみ練付ケイカル板
 - 天井：常設A- 栓練付パネル
常設B・C・D- くるみ練付パネル
 - その他：固定ケース（常設A、16.2m）
- 5- 講堂
 - 床：タイルループカーペット
 - 壁：くるみ練付石綿ケイカル板
 - 天井：ビニールクロス張
 - その他：座席数246（うち車椅子席4）／ステージ幅12m×奥行3.2m
- 6- 講義室
 - 床：タイルカーペット
 - 壁：くるみ練付石綿ケイカル板
 - 天井：岩綿吸音板
- 7- 実習室
 - 床：エポキシ系塗床
 - 壁：モルタル金ゴテVP
 - 天井：岩綿吸音板
- 8- 軽食喫茶室
 - 床：長尺塩ビシート張
 - 壁：くるみ練付パネル、粒状岩綿吸音材（一部）
 - その他：テーブル44席
- 9- その他
 - 搬出入口：ホイストクレーン2.8t／テーブルリフター
 - 写真室：電動スクリーン

◆施設配置図

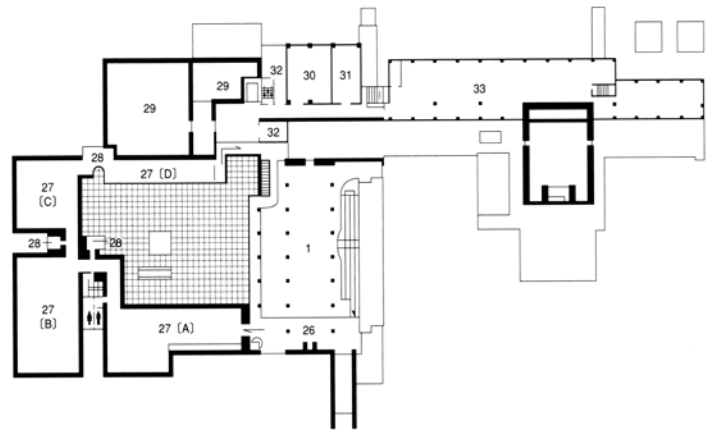
【1階】

- | | |
|--------------|-----------|
| 1. エントランスホール | 14. 警備室 |
| 2. 受付案内 | 15. 事務室 |
| 3. ブックショップ | 16. 応接室 |
| 4. ロッカー室 | 17. 研究図書室 |
| 5. 図書コーナー | 18. 実習室 |
| 6. エレベーター | 19. 講義室 |
| 7. ビデオコーナー | 20. 講堂 |
| 8. 企画展示室 | 21. 軽食喫茶室 |
| 9. 休憩室 | 22. 中央監視室 |
| 10. 収蔵庫 A | 23. 機械室 |
| 11. 荷解梱包室 | 24. 館長室 |
| 12. 倉庫 | 25. 副館長室 |
| 13. 写真室 | |



【2階】

- | |
|-------------|
| 26. ロビー |
| 27. 常設展示室 |
| 28. 休憩室 |
| 29. 収蔵庫 B・C |
| 30. 工作修復室 |
| 31. 会議室 |
| 32. 倉庫 |
| 33. 機械室 |



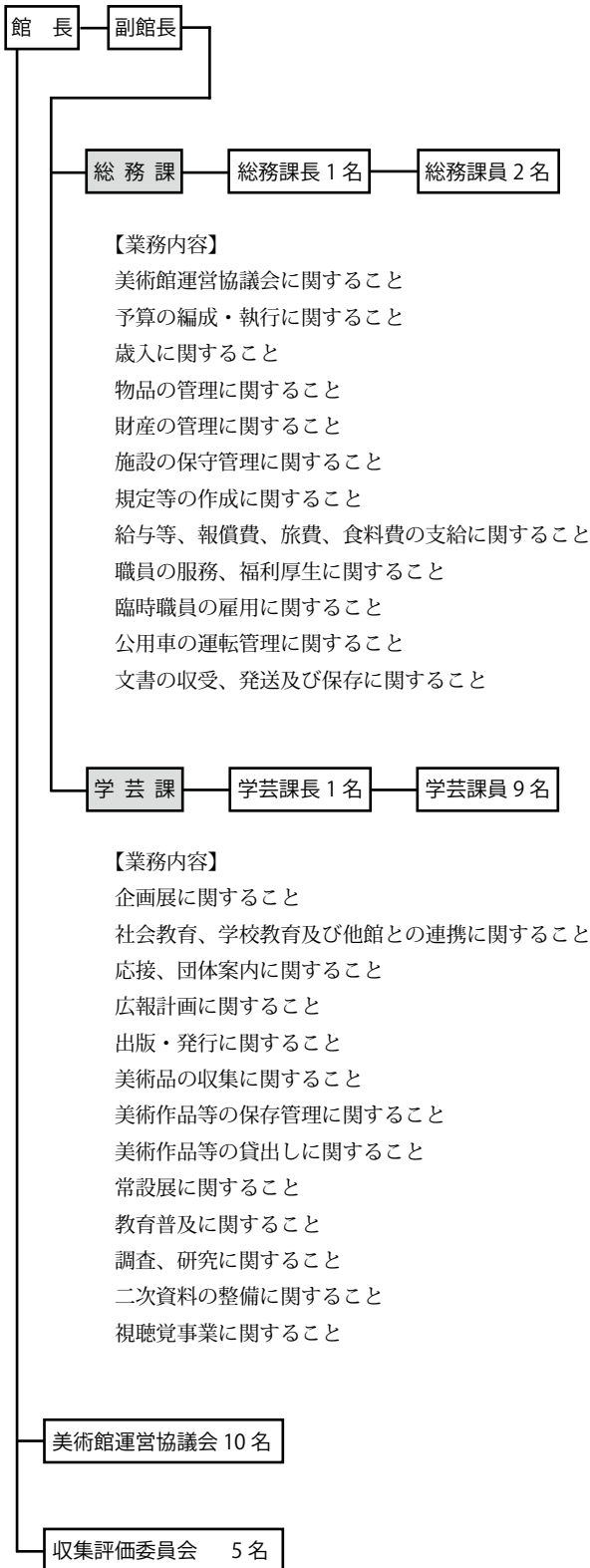
◆部門別専有面積 (*は県立図書館と共用)

サービス部門	1223.8m²
エントランスホール	817.3m ²
受付案内	(ホールに含む)
ブックショップ	(ホールに含む)
ロッカー室	(ホールに含む)
図書コーナー	(ホールに含む)
ロビー	202.1m ²
*軽食喫茶室	179.0m ²
授乳室・救護室	25.4m ²
展示部門	3064.4m²
企画展示室 A (A-1,2,3)	1380.8m ²
企画展示室 B	431.1m ²
	(企画展示室合計 1811.9m ²)
常設展示室 A	403.1m ²
常設展示室 B	359.1m ²
常設展示室 C	143.8m ²
常設展示室 D	132.8m ²
	(常設展示室合計 1038.8m ²)
展示用具室	141.2m ²
展示用具室 2	72.5m ²
収蔵部門	1365.3m²
収蔵庫 A	280.2m ²
収蔵庫 B	368.7m ²
収蔵庫 C	105.1m ²
一時保管庫	51.8m ²
収蔵庫前室	57.6m ²
搬出入口	65.7m ²
荷解梱包室	188.8m ²
梱包倉庫	77.7m ²

荷扱人控室	29.6m ²
燻蒸室	33.3m ²
工作修復室	106.8m ²
普及部門	654.6m²
*講堂	498.6m ²
講義室	73.9m ²
実習室 (準備室含む)	82.1m ²
研究部門	187.2m²
研究図書室	88.7m ²
写真室	98.5m ²
管理部門	1832.7m²
応接室	48.0m ²
副館長室	34.0m ²
事務室 (総務課・学芸課)	174.0m ²
会議室	73.3m ²
館長室	43.2m ²
事務機械室	16.0m ²
警備室	54.7m ²
更衣室	8.7m ²
受付控室	15.4m ²
給湯室	4.4m ²
倉庫	33.0m ²
*機械室	1266.4m ²
車庫	61.6m ²
その他(化粧室・廊下・階段等)	1330.8m²

◆組織図・職員名簿

1. 組織図



2. 職員名簿（2015年3月31日現在）

館長	早川 博明 (2012.4.1-)
副館長	鶴澤 義孝 (2012.4.1-2015.3.31)
総務課長	八巻 功寿 (2013.4.1-)
総務課 主査	小形 淳子 (2014.4.1-)
総務課 同	曳地香代子 (2012.4.1-)
学芸課長	伊藤 匡 (文化施設整備室 1983.4.1-)
学芸課 専門学芸員	荒木 康子 (1990.4.1-)
学芸課 同	久慈 伸一 (文化施設整備室 1982.4.1-)
学芸課 主任学芸員	堀 宜雄 (1989.4.1-)
学芸課 同	宮武 弘 (1992.4.1-)
学芸課 同	増渕 鏡子 (1993.4.1-)
学芸課 同	國島 敏 (2012.4.1-)
学芸課 学芸員	紺野 朋子 (2012.4.1-)
学芸課 学芸員	坂本 篤史 (2014.4.1-)
学芸課 学芸員	白木ゆう美 (2014.4.1-)

□利用案内

1. 開館時間

9時30分～17時（最終入館は16時30分まで）

※夜間開館を行うことがあります。

2. 休館日

1) 月曜日（祝祭日をのぞく）

2) 祝祭日の翌日（土日をのぞく）

3) 年末年始（12月28日～1月4日）

※都合により臨時休館を行うことがあります。

3. 観覧料

1) 常設展

一般・大学生：270円（210円）、高校生以下：無料

※平成26年4月1日から料金改定

※（ ）内は20名以上の団体料金

2) 企画展 その都度料金が変わります。

※企画展の料金で常設展もご覧になれます。

※企画展のみの観覧券は発行していません。

※ふくしま教育週間（11月1日～7日、ただし休館日は除く）

中は、小・中・高校生は企画展料金も無料。

※身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方は企画展料金が無料

（それぞれ第1種または1級の方は付き添いの方も無料）

4. 常設展無料

1) 子供の日（5月5日）、県民の日（8月21日）、

敬老の日（9月第3月曜）、文化の日（11月3日）

2) 身体障害者手帳・療育手帳・精神障害者保健福祉手帳をお持ちの方（それぞれ第1種または1級の方は付き添いの方も無料）

3) 小・中・高校生（団体の場合、引率者も無料）

5. 常設展減額免除

常設展料金無料：大学生が、学校活動の一環で観覧するとき

常設展料金半額：公民館や公共団体が主催する講習会、講座等の活動として観覧するとき

※事前申請が必要です。いずれも引率者は無料となります。

6. 年間観覧券

常設展示・企画展示ともに、購入より一年間有効

（一般・大学生3,000円／高校生1,800円／小・中学生1,200円）

7. 交通案内

1) J R福島駅（東口）より

電車：福島交通飯坂線「美術館図書館前駅」下車、徒歩2分

バス：9番バス乗り場より、福島交通もりん2コース「県立美術館入口」下車、徒歩4分

タクシー：約5分

2) 自家用車

東北自動車道・福島飯坂ICより約15分、福島西ICより約20分 ※駐車場150台収容

福島県立美術館年報

平成26年度・2014

2015年12月22日 発行

編集・発行 福島県立美術館

〒960-8003 福島市森合字西養山1番地

電話 024-531-5511

ファックス 024-531-0447

ホームページ <http://www.art-museum.fks.ed.jp>

印刷

キング印刷株式会社

